

令和5年版

# 教育概要

文京区教育委員会

令和5年版

# 教 育 概 要

- 事業関係については、主として令和4年度中の実績をのせています。
- 施設、組織などの規模、名称等については、令和5年度の新しい資料に基づいています。



## はじめに

教育委員会では、文京区教育ビジョン「個が輝き共に生きる文京の教育」の実現を目指し、様々な教育施策を展開しております。また、本区の教育の施策全体の方向性を示す「文京区教育委員会教育指針」を策定し、毎年度、推進すべき施策を「主要施策」として定め、着実に取組を推進しております。

新型コロナウイルス感染症に伴う教育活動の制限が緩和され、子どもたちは、宿泊行事などで自然や文化に触れ、多くの笑顔とともに、ひとまわり大きく成長した姿を見せてくれています。引き続き様々な体験活動等をとおして、充実した学校生活を送れるよう、取り組んでまいります。

教育委員会では、社会のデジタル化の急速な進展の中で、子どもたちが自らの手で未来を切り拓く力を身に付けられるよう取組を進めています。また、学校では、Society5.0時代の到来を見据え、1人1台配備したタブレット端末を日常的に使う中で、デジタル教科書や各種アプリケーションソフトを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を行っております。ICTを活用した教育を更に進めるため、今年度、専門的な支援員配置の拡充を図りました。あわせて情報モラル教育を推進し、情報社会の中で活躍できる力を培ってまいります。

加えて、国際社会で必要とされる英語によるコミュニケーション能力を育成するため、児童・生徒が授業以外でも外国人英語指導員とコミュニケーションをとる機会を増やすとともに、小学校高学年の英語検定試験の受験費用補助を拡充し、その結果に基づいた授業改善を行ってまいります。

このほか、不登校への対応として、モデル校7校において、学級に馴染めないと感じている児童・生徒の居場所を学校内に作り、指導員による支援を行うとともに、NPOと連携して、オンラインシステムを活用した支援を進めてまいります。

教育環境の面では、誠之、明化、柳町の各小学校において、校舎の老朽化に伴う改築工事を行うとともに、小日向台町小学校改築の設計を進め、千駄木小学校では引き続き改築に向けた検討を行っていきます。また、年少人口増加等に対応するため、教室の増設工事を確実に行ってまいります。

次代を担う子どもたちが、安全安心に過ごせる学校づくりはもちろんのこと、子ども一人ひとりが心身ともに健やかで、人間性豊かに、逞しく生きる力を身に付けられるよう、今後とも全力で取り組んでまいります。

この「令和5年版教育概要」は、主として令和4年度の教育施策の実績と5年度の新たな取組をまとめたものです。この冊子をご一読いただき、引き続き教育行政へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和5年9月

文京区教育委員会  
教育長 加藤 裕一



## 目 次

### 第 1 章 教育委員会と教育予算

1 文京区教育大綱	3
(1) 文京区教育大綱の策定	3
(2) 文京区教育大綱の内容	3
2 「文京区教育ビジョン」の推進	4
(1) 文京区教育ビジョン	4
(2) 「心の教育」のあゆみ	5
3 文京区教育委員会教育目標	5
4 文京区教育委員会教育指針	6
5 令和 5年度文京区教育委員会 主要施策	7
(1) 学校教育等	7
(2) 図書館	9
6 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価制度について	9
7 教育委員会	10
(1) 教育委員会の組織	10
(2) 教育委員会の活動	11
8 教育局等の組織と分掌事務	20
(1) 教育局等の組織	20
(2) 各課・所・館の主な分掌事務	21
9 教育予算	25
(1) 令和 5年度当初予算のあらまし	25
(2) 重点施策と主な事業	25
(3) 教育予算（当初予算）の推移	27
10 広報活動	28

### 第 2 章 学校教育

1 学校教育に係る重点施策の概要（教育指導課主管）	31
(1) 文京区基本構想に基づく特色ある教育の推進	31
(2) 確かな学力育成事業	31
(3) 学力向上事業	31
(4) 生きる力実現・学校力パワーアップ事業	31
(5) 大学との連携による学校活動支援事業	31
(6) いのちと心の教育の推進	32
(7) 保・幼・小・中の連携教育の推進	32

(8) 開かれた学校づくりの推進	32
(9) 英語力向上・国際理解教育の推進	33
(10) ICT機器を活用した教育の推進	33
(11) 学校図書館を活用した教育の推進	35
2 特別支援教育	36
(1) 特別支援学級	36
(2) 特別支援教室	36
(3) 特別支援教育振興委員会	37
(4) 特別支援教育相談委員会	37
(5) 特別支援教育コーディネーター	37
(6) 特別支援教室専門員	37
(7) 特別支援教育担当指導員	37
(8) 交流及び共同学習支援員	37
(9) バリアフリーパートナー	38
(10) 副籍制度	38
3 教職員の研究活動	39
(1) 令和 4年度 文京区立学校教職員研修計画	39
(2) 区教育研究協力校	40
(3) 都の研究指定校等（令和 5年度）	42
(4) 文部科学省・東京都教育委員会関係各種委員等一覧	43
(5) 教育研究奨励費受給者（令和 4年度）	43
4 文京区教育研究会組織	44
5 校・園長会、副校長会、副園長・主任会組織	45
6 教育センター	46
(1) 概要	46
(2) 総合相談事業	46
(3) 児童発達支援センター	50
(4) 教員研修・研究事業	51
(5) 教育資料室・教科書センター運営	53
(6) 特別支援連携協議会	54
(7) 科学事業	54
(8) 健康・体力増進事業	64
(9) 地域大学等連携事業	67
(10) 小・中学校連合行事	71
(11) 利用状況	73
7 校外学習	74
(1) 八ヶ岳高原学園移動教室	74
(2) 魚沼移動教室	75
(3) 夏季自然体験教室	76
8 学校給食	77
(1) 概要	77

(2) ふれあい給食 .....	77
(3) 食育の推進 .....	77
(4) 「和食の日」事業 .....	77
(5) 栄養教諭の配置 .....	77
(6) 学校給食調理業務の民間委託 .....	78
(7) 給食実施状況 .....	78
(8) 児童又は生徒 1人 1回当たりの学校給食摂取基準 .....	78
9 学校保健 .....	79
(1) 健康診断 .....	79
(2) 学校保健運営組織 .....	79
(3) 学校環境の衛生と安全 .....	79
(4) 独立行政法人 日本スポーツ振興センター .....	80
10 就学援助 .....	81
(1) 就学援助の状況 .....	81
(2) 令和 4年度項目別のべ援助人員 .....	82
(3) 要・準要保護児童・生徒数の推移 .....	82
11 育英事業 .....	83
(1) 奨学資金給付 .....	83
(2) 入学支度資金貸付及び入学支度資金融資あっせん .....	83
(3) 緊急支援奨学資金 .....	85
(4) 塾代助成 .....	85
12 幼稚園 .....	87
13 幼保一元化施設「柳町こどもの森」 .....	88
(1) 「柳町こどもの森」の基本的な考え方 .....	88
(2) 実施内容 .....	88
(3) 園児数 .....	88
14 教育環境の整備に係る検討・対策 .....	89
(1) 教育改革区民会議 .....	89
(2) 学校選択制度 .....	89
(3) 区立幼稚園の認定こども園化 .....	89
(4) 教育施設整備（令和 4年度実施の主要工事） .....	90

### 第 3 章 地域教育支援

1 地域学校協働本部事業 .....	93
(1) 主な支援活動内容 .....	93
(2) 各実施校の特徴的な（または特に力を入れている）活動内容 .....	93
(3) 地域未来塾事業 .....	95
2 講座・研修会 .....	95
(1) 家庭教育講座 .....	95

(2) PTA合同研修会 .....	96
3 安全・安心対策 .....	96
(1) 防犯ブザーの支給 .....	96
(2) 学校安全ボランティア（スクールガード） .....	96
(3) 学校・幼稚園情報連絡配信システム .....	97
4 青少年委員による学校支援活動の推進 .....	97

## 第4章 文化財保護

1 文化財保護 .....	101
(1) 文化財の指定 .....	101
(2) 建造物の文化財登録制度 .....	102
(3) 指定文化財保存助成 .....	102
(4) 埋蔵文化財調査 .....	102
(5) 埋蔵文化財の管理及び活用 .....	102
2 文化財保護審議会 .....	103
(1) 委員名簿 .....	103
(2) 開催状況 .....	103
3 文化財普及 .....	103
(1) 標示板設置 .....	103
(2) 子ども考古学教室 .....	103
(3) 文化財講演会 .....	104
(4) 跡見学園女子大学共催事業 シンポジウム・発掘成果展 .....	104
(5) 古文書等翻刻事業 .....	105
(6) 東京文化財ウィーク .....	105
別表 1 文京区内の指定文化財一覧 .....	106
別表 2 文京区内の国登録有形文化財（建造物）一覧 .....	114

## 第5章 図書館

1 概要 .....	117
2 図書館サービス .....	118
(1) 開館時間・休館日 .....	118
(2) 利用案内 .....	119
(3) 電子書籍・オーディオブック .....	119
(4) レファレンスサービス .....	119
(5) 地域資料 .....	119
(6) 障害者サービス .....	119
(7) 図書館行事 .....	119

(8) 区内大学との連携	120
3 実績	121
(1) 所蔵資料数	121
(2) 館外貸出数	121
(3) 予約・リクエスト件数	122
(4) 一般行事实績	122
(5) 児童行事实績	122
(6) 区内大学との連携	123

## 第 6 章 児童及び青少年の健全育成

1 児童館	127
(1) 児童館の概要	127
(2) 子育てひろば千石	128
2 育成室	129
(1) 育成室の概要	129
3 放課後事業	132
(1) 放課後全児童向け事業	132
(2) 汐見小学校放課後事業	133
(3) こどもひろば	133
4 文京区青少年問題協議会	134
5 文京区青少年健全育成会	134
6 文京区青少年プラザ (b-lab)	135
(1) 施設概要	135
(2) 利用実績	136

## 参 考 資 料

1 区立学校・幼稚園等一覧	139
2 区立学校・幼稚園等施設一覧	141
3 児童・生徒・園児数、学級数一覧	143
4 教職員数一覧	146
5 周年行事一覧	147
6 区立学校・幼稚園主要行事一覧 (令和 5年度)	148
7 区立学校使用教科用図書一覧	151





# 第 1 章 教育委員会と教育予算

# 第 1 章 教育委員会と教育予算

## 1 文京区教育大綱

### (1) 文京区教育大綱の策定

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が平成 27 年 4 月 1 日に施行され、地方公共団体の長は、地域の実情に応じ、教育の目標や施策の根本的な方針である大綱を定めるものとされた。

策定にあたっては、区長と教育委員会から成る総合教育会議において協議することとされており、本区においても平成 27 年 11 月に「文京区教育大綱」を策定した。

その後、新たに教育施策の方向性を示す「文京区教育委員会教育指針」が策定されたことに伴い、令和 2 年 12 月及び令和 3 年 1 月に 2 回の総合教育会議を開催し、令和 3 年 1 月に「文京区教育大綱」を改定した。

### (2) 文京区教育大綱の内容

子どもたちを取り巻く環境は、ICTなどの技術革新や情報化、グローバル化の進展など、めまぐるしく変化しています。このような先を見通すことが難しい「変化の時代」において、社会の変化に伴う様々な課題を乗り越えるとともに、持続可能な社会を見据えた未来を創る力が求められています。

本区では、文京区教育ビジョン「個が輝き共に生きる文京の教育」の実現を目指すとともに、新たな学びの視点を盛り込み、社会の変化にあわせ、迅速かつ柔軟に教育課題の解決を図るため、教育の施策全体の方向性を示す『文京区教育委員会教育指針』（令和 2 年 3 月策定）を策定し、総合的に教育施策を推進しています。

『文京区教育大綱』においては、『文京区教育委員会教育指針』に掲げる視点に、子どもたちが輝く未来に向かって豊かな心を育み、自分らしく健やかに成長していくことができるよう、『「文の京」総合戦略』（令和 2 年 3 月策定）に掲げる、放課後の安全・安心な居場所づくり、青少年の健全育成、子どもの貧困対策などの取組を加えることで、教育委員会との密接な連携のもと、「文の京」の教育を一層充実させていきます。

#### ●持続可能な社会を見据えた新しい未来の創り手の育成

持続可能な社会を切り拓く新たな未来の創り手を育成するため、様々な教育活動の中で答えが一つではない課題に向き合うなどしながら、他者と協働しつつ創造的に生きていくための資質・能力を育みます。

#### ●学校教育における知・徳・体のバランスのとれた力の育成

知・徳・体のバランスのとれた、子どもたちの「生きる力」を育むため、「確かな学力の定着」「豊かな人間性の育成」「健康・体力の増進」に向けた取組を行います。また、「保・幼・小・中の連携・接続」や「特別支援教育」を推進します。

#### ●地域ぐるみで子どもの教育に取り組むための連携・協働

学校と地域をつなぐコミュニティ・スクールなど様々な取組の活動状況を踏まえ、学校（園）・

家庭・地域のほか、関係機関を含めた連携がより一層推進され、地域ぐるみで子どもの教育に取り組めるよう施策を推進していきます。

また、子どもたちが、地域の大人等の見守りのもと安心して遊びや学びなどの活動ができるよう、放課後の安全な居場所を提供するとともに、地域の人たちとの交流を通して、自立を促し、社会性を育てていくことができるよう、家庭や学校だけでは経験することが難しい社会参加・社会参画の機会を確保します。

#### ●子どもの学びを保障する教育環境

子どもたちを取り巻く教育環境を整備するため、学校教育を担う教員の資質・能力向上や教育活動に専念できる工夫、安全・安心な学校（園）生活を送るための防災・防犯に関する危機管理体制の整備や学校施設の整備、子どもたちの課題に対する専門的アプローチなど、多岐にわたる取組を実施します。

また、子どもの生まれ育った環境に左右されることなく、等しく同じ条件で教育が受けられるよう、教育支援を実施します。

（令和 3 年 1 月 14 日 文京区長改定）

## 2 「文京区教育ビジョン」の推進

### (1) 文京区教育ビジョン

文京区教育ビジョンは、

#### 個が輝き共に生きる文京の教育

とし、これを推進する。

#### ア 「個が輝く」

「個が輝く」とは、一人ひとりの子どもが尊重され、個の力を発揮して伸びていく様子を表した言葉である。また、次世代を担う子どもたちが、自主的・主体的に行動できる“生きる力”を身に付け、自己実現を図り、個として自立していく姿でもある。

「個が輝く」ためには、自分自身を知り、理解することから始まる。

子どもたち一人ひとりが、興味や関心のある対象から一歩進んで、自分の目的や課題を発見し、それに向かって生き生きと取組む姿は、さらにそのらしさとして個の輝きを増すことにつながる。

そして、子どもが夢中になって物事に取組み、困難を乗り越え、成就感・達成感の喜びや楽しさを積み重ねていくことで自尊感情を高めるとともに、より高い自分自身の夢や希望の実現に向けて努力していこうとする意欲につながっていく。そして、他の人とのかかわりの中で、一人ひとりが「個が輝く」存在であると気付くことで、互いを尊重する気持ちが芽生え、相乗効果がうまれていく。

この一連の姿こそが「個が輝く」ことである。

#### イ 「共に生きる」

「共に生きる」とは、互いを理解しようと努め、心を通わせ、共に感じ、共に生きていく、自他を尊重する心や態度を表した言葉である。

人は、年代・世代はもとより、言語・人種・風俗・習慣・文化や特性等を越えて、相互にかかわり合いながら生きている。たとえ異なる価値観であっても、人として互いを理解し、認め合っ  
て共に生きる道を築いていかなければならない。

社会は、人と人とのかかわりによって成り立っている。今日、世界は時間的にも空間的にも接近し、高度情報社会の到来も相まって、言語・習慣・文化の異なる人との触れ合う機会が多くなっている。一方、少子高齢化により人口減少が生じている日本においては、様々な世代を越えた人々が共に生きる社会を築くため、家族や地域との絆が重要になっている。さらに、地球規模のスケールで他の生物や地球そのものと共に生きることを考えて、持続可能な社会を実現していかなければならない。

グローバル化の進展する社会において、互いをかけがえのない存在として認め、そのために行動する姿が「共に生きる」ことである。

## (2) 「心の教育」のあゆみ ～「教育ビジョン」へ～

文京区教育委員会は、昭和39年度より「情操教育」と「健康教育」を、昭和51年度からは「心の教育」を重点目標として策定し、その実践に努めてきた。旧文部省が「心の教育」を唱える前のことである。以来、区の「心の教育」は、各学校の教育目標に位置付けたり、教育課程編成上の留意点として取り上げたりするなどして、各学校で実践されるとともに、年 2回『心の教育誌』を発行し、その実践の様子を紹介してきた。また、3年に一度「心の教育実践研究推進校」を指定し、重点的な検討を進め、多くの成果を発表してきた。

しかし、「心の教育」のとらえ方は、時代や人によって異なったり、幅広く様々な解釈がなされたりするようになってきた。そこで、当初の理念に立ち返るとともに、大きく変貌した新しい時代に即応する文京区の教育の方向を探る必要がでてきた。

時代の進展に応じ、より高いものを求めて創造的に取り組むためには、「心の教育」がもつ考え方を継承、発展させた、より具体的な指針を示していくことが必要である。

平成 7年度に提起された文京区教育ビジョン「個が輝き共に生きる文京の教育」は、異なる文化、思想をこえてすべての人類が手を握り、共に繁栄する国際社会の一員として活躍する人材を育てたいとの高邁な理想に基づくものであると同時に、一人一人が隣人とともに幸福を追求することのできる心豊かな社会人を育成したいとの願いから策定したものである。

## 3 文京区教育委員会教育目標

教育は、心身ともに健やかで知性と感性に富み、グローバル化の進む社会の一員として将来を担う人を育成することが重要である。

文京区教育委員会は、「文京区基本構想～歴史と文化と緑に育まれた、みんなが主役のまち『文の京』～」の理念のもとに、次の「教育目標」に基づき、各学校、家庭、地域及び関係機関との連携を強化し、積極的に教育行政を推進していく。

教育ビジョン「個が輝き共に生きる文京の教育」の実現を目指し、一人ひとりの子どもの成長が図られるよう、

- 心身ともに健やかで、自他を尊重し、人間性豊かにたくましく生きる人
- 自ら学び考え、表現し行動する人
- 社会の一員として広い視野をもち、日本の将来を担う人

○ 地域を愛し、共に生きる社会を築く人の育成に向けた教育を充実するとともに、生涯にわたって自らの生活を充実させ、社会に貢献できる力をはぐくむため生涯学習の基礎づくりを推進する。

(平成 24 年 1 月 10 日 文京区教育委員会決定)

#### 4 文京区教育委員会教育指針

教育指針は、本区の教育の施策全体の方向性を示すもので、令和元年度に策定した（令和 2 年 3 月 27 日文京区教育委員会決定）。本指針に則って、毎年度、推進すべき施策を「主要施策」として定め、着実に取り組んでいる。また、重要性・緊急性の高い主要課題については、「文の京」総合戦略と整合を図り、財政的な裏付けを伴い実効性を担保しながら施策を推進している。

##### 【教育指針の基本的な視点】

視点 1 持続可能な社会を見据えた新しい未来の創り手の育成

持続可能な社会を切り拓く新たな未来の創り手を育成するため、様々な教育活動の中で答えが一つではない課題に向き合うなどしながら、他者と協働しつつ創造的に生きていくための資質・能力を育みます。

視点 2 学校教育における知・徳・体のバランスのとれた力の育成

知・徳・体のバランスのとれた、子どもたちの「生きる力」を育むため、「確かな学力の定着」「豊かな人間性の育成」「健康・体力の増進」に向けた取組を行います。また、「保・幼・小・中の連携・接続」や「特別支援教育」を推進します。

視点 3 地域ぐるみで子どもの教育に取り組むための連携・協働

学校と地域をつなぐコミュニティ・スクールなど様々な取組の活動状況を踏まえ、学校（園）・家庭・地域のほか、関係機関を含めた連携がより一層推進され、地域ぐるみで子どもの教育に取り組めるよう施策を推進していきます。

視点 4 子どもの学びを保障する教育環境

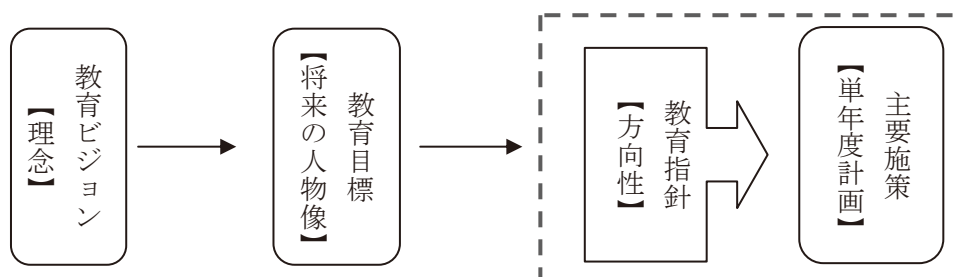
子どもたちを取り巻く教育環境を整備するため、学校教育を担う教員の資質・能力向上や教育活動に専念できる工夫、安全・安心な学校（園）生活を送るための防災・防犯に関する危機管理体制の整備や学校施設の整備、子どもたちの課題に対する専門的アプローチなど、多岐にわたる取組を実施します。

## 5 令和 5年度文京区教育委員会 主要施策

教育委員会は、「教育ビジョン～個が輝き共に生きる文京の教育～」の実現を目指し、教育目標に基づいた教育施策を推進するため、教育指針に則って次のとおり主要施策を定め、総合的に教育施策を推進する。

なお、主要施策に定めた施策の取組状況について、翌年度、教育委員会事務局で点検・評価を行う。

### 【主要施策の位置付け】



### (1) 学校教育等

<視点1 持続可能な社会を見据えた新しい未来の創り手の育成>

#### ① 新しい未来に向けた教育活動の推進

- ・ICT支援員による支援を充実させ、「ハイブリッド授業」を継続させるとともに、学習者用デジタル教科書及び各種アプリケーションソフトを活用した授業・家庭学習を推進し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る。

<視点2 学校教育における知・徳・体のバランスのとれた力の育成>

#### ① 確かな学力の定着

- ・児童・生徒が授業以外でも外国人英語指導員（ALT）とコミュニケーションをとる機会を確保し、これからの国際社会で必要とされるコミュニケーション能力の育成を図る。また、GETEC Junior（英語4技能検定）の受検を、小学校第5学年及び第6学年で実施し、英語4技能の向上を経年で把握する。

#### ② 豊かな人間性の育成

- ・「いのちと人権を考える月間」として位置付けられている5月と12月に、「人権週間」や「障害者週間」と関連を図り、子どもたちが自尊感情や自己肯定感を高め、自分や他者の命や人権を大切にしようとする態度を育てる取組の充実を図る。

#### ③ 健康・体力の増進

- ・「体力アップトレーナー」等、授業支援人材の配置により、体育授業を充実させ、児童・生徒の運動意欲や体力の向上を図る。

#### ④ 保・幼・小・中の連携・接続

- ・9つのブロックを中心に、幼児・児童・生徒が行事等で交流するとともに、情報交換や研修等を実施し、異校種への理解を深める。



⑤ 特別支援教育

- ・障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の趣旨や合理的配慮の提供等について、年次に応じた研修や、各校において外部講師を招いた研修を実施し、特別支援教育についての理解を深める。

<視点 3 地域ぐるみで子どもの教育に取り組むための連携・協働>

① 家庭・地域と連携した学校・園づくり

- ・幅広く保護者や地域住民等が参画することにより、地域と学校が連携・協働し、地域全体で子どもたちの成長を支え、教育活動の充実や教員の負担軽減につなげる。

② 家庭教育への支援

- ・子どもたちの健やかな成長が図られるよう、思春期など子どもの発達段階に応じたかかわり方や自由研究や金融教育など各種講座の開催により、保護者の学習機会を充実させ、親子の育ちを支援する。

<視点 4 子どもの学びを保障する教育環境>

① 教員の資質・能力向上、教育に専念できる工夫

- ・教員の負担軽減を考慮に入れた年次や職層等に応じた研修を実施し、「令和の日本型学校教育」を担う教員に求められる資質・能力の育成を図る。

② 安全・安心な学校生活のための危機管理体制

- ・現在、学校・幼稚園で運用している情報連絡配信システムのサービスが終了となるため、システム上で安否確認が行える機能を搭載した新システムへの切り替えを行い、緊急情報等を迅速かつ正確に伝達できる体制を整える。

③ 子どもたちの課題に対する専門的アプローチ

- ・スクールソーシャルワーカーの配置校を増やし、教員やスクールカウンセラーと「チーム学校」で、より丁寧な対応を行う。また、モデル校の学校内の居場所に指導員を配置するほか、NPOと連携してオンラインシステムを活用した支援に取り組むなど、児童・生徒の状況に応じた支援を進める。

④ 学校運営に適した学校規模

- ・児童数の増加に応じた普通教室の増設を適切に行い、子どもたちが快適な学校生活を送ることができる教育環境を整える。

⑤ 学校施設等の整備

- ・老朽化した校舎の改築を行うことで、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図る。

## (2) 図書館

- ・「文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会報告書」等を踏まえ、ICT化の推進など図書館の機能やサービスの充実を図り、利用者の利便性を向上させる。また、小石川図書館の改築については、竹早公園との一体的整備のコンセプトに基づき、基本計画を策定する。

(令和 5 年 1 月 18 日 文京区教育委員会教育長決定)

## 6 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価制度について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理・執行状況について自ら点検・評価を行い、また、結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することが義務付けられている。

文京区教育委員会では、平成 20 年度から学識経験者による第三者評価を経て点検・評価を行い、報告書を作成し、議会に提出するとともに、文京区ホームページで公表している。



## 7 教育委員会

教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の定めるところにより、学校その他教育機関の設置・管理、その他の教育事務を執行することを職務権限とする行政委員会であり、教育長及び 4 人の委員をもって組織される合議体の執行機関である。

### (1) 教育委員会の組織

委員会の構成は、次のとおりである。

- ア 教育長 …… 教育長は、文京区長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育行政に関し識見を有するもののうちから、区長が、区議会の同意を得て任命する。教育長の任期は 3 年であり、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。
- イ 委 員 …… 委員は、文京区長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するもののうちから、区長が、区議会の同意を得て任命する。任期は 4 年で非常勤である。

教育委員会の権限に属する事務を処理するため、教育委員会に事務局が置かれ、その事務局は、文京区教育委員会規則により、「文京区教育局」と称している。

#### 教育委員会委員名簿

(令和 5 年 9 月 1 日現在)

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	加 藤 裕 一 か とう ゆう いち	令和 3 年 7 月 8 日～令和 6 年 7 月 7 日
教 育 長 職務代理者	清 水 俊 明 し みず とし あき	令和 2 年 12 月 20 日～令和 6 年 12 月 19 日
委 員	坪 井 節 子 つぼ い せつ こ	令和 3 年 3 月 10 日～令和 7 年 3 月 9 日
委 員	小 川 賀 代 お がわ か よ	令和元年 10 月 1 日～令和 5 年 9 月 30 日
委 員	福 田 雅 ふく だ まさし	令和 4 年 6 月 23 日～令和 8 年 6 月 22 日



加藤教育長



清水教育長  
職務代理者



坪井委員



小川委員



福田委員

## (2) 教育委員会の活動

教育行政の基本的な施策の決定や諸問題の解決策の重要案件等処理するため、毎月開催する定例会と、必要に応じ緊急案件を処理するために開催する臨時会のほか、連絡会を開催し（関係諸団体等との懇談会を含む。）、事務局との情報交換・事務報告・その他の打合せ等を行っている。

### ア 定例会及び臨時会の開催

(令和 4 年)

月 会議名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	開催 回数
定例会	18日	4日	29日	13日	16日	2日	13日	9日	1日	19日	9日	14日	12回
臨時会		1日※ 28日※	17日※ 31日※	28日※	20日※ 25日※	14日※ 23日※ 24日※		17日※ 26日※	26日※	7日※ 27日※	1日※ 22日※ 24日※	1日※ 8日※	20回

※持ち回り決裁

### イ 定例会及び臨時会の議案審議内容（令和 4 年）

・ 区条例等の立案請求	6件
・ 規則及び規程の改正等	16件
・ 教育費予算案	6件
・ 議会の議決を経るべき事件の意見聴取（条例・予算案を含む。）	7件
・ 教育委員会人事案件	2件
・ 後援名義等使用承認	11件
・ その他	9件
計	57件

○令和 4年教育委員会定例会・臨時会審議内容等

(○は口頭報告)

<p><b>第 1 回定例会</b> 令和 4年 1月 18 日 (火)</p>
<p><b>【議案】</b></p> <p>第 1 号議案 文京区アカデミー推進計画（素案）に関する意見聴取について</p> <p>第 2 号議案 審査請求に対する裁決について</p> <p>第 3 号議案 「「きみがしらないひみつの三人」公演」の後援名義の使用について</p> <p>第 4 号議案 文京区立学校施設使用条例の一部を改正する条例</p> <p>第 5 号議案 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>(1) 文京区アカデミー推進計画（素案）について</p> <p>(2) 叙勲等表彰受章（賞）者について</p> <p>(3) インターネット施設予約システムの導入について</p> <p>(4) 令和 2年度における児童・生徒の問題行動・不登校等の実態について</p> <p>(5) 令和 2年度 体罰等実態把握調査について</p>
<p><b>第 1 回臨時会</b> 令和 4年 2月 1 日 (火)</p>
<p><b>【議案】</b></p> <p>第 6 号議案 令和 3 年度文京区一般会計補正予算（教育局）について</p> <p>第 7 号議案 令和 4 年度文京区一般会計当初予算（教育局）について</p> <p>第 8 号議案 文京区職員定数条例の一部を改正する条例に関する意見聴取について</p>
<p><b>第 2 回定例会</b> 令和 4年 2月 4 日 (金)</p>
<p><b>【議案】</b></p> <p>第 9 号議案 文京区指定文化財の指定について</p> <p>第 10 号議案 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について</p> <p>第 11 号議案 「外国人保護者のための小学校就学相談会」の後援名義の使用について</p> <p>第 12 号議案 令和 3 年度学校保健・学校給食に関する表彰について</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>(1) 令和 4 年度文京区教育委員会主要施策について</p> <p>(2) 令和 3 年度文京区教育研究奨励受給者の決定について</p> <p>(3) 学校運営協議会設置校の指定について</p> <p>《参考資料》事業（行事）実施状況及び各施設の利用状況等</p>
<p><b>第 2 回臨時会</b> 令和 4年 2月 28 日 (月)</p>
<p><b>【議案】</b></p> <p>第 13 号議案 令和 3 年度文京区一般会計補正予算（教育局）について</p>
<p><b>第 3 回臨時会</b> 令和 4年 3月 17 日 (木)</p>
<p><b>【議案】</b></p> <p>第 14 号議案 令和 3 年度文京区一般会計補正予算（教育局）について</p>

**第 3 回定例会** 令和 4 年 3 月 29 日 (火)

【議案】

- 第 15 号議案 「新しい学校選びフェア」の後援名義の使用について  
第 16 号議案 文京区教育局行政情報管理規則の一部を改正する規則  
第 17 号議案 文京区立幼稚園使用条例施行規則の一部を改正する規則  
第 18 号議案 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則の一部を改正する規則  
第 19 号議案 文京区立学校における行政情報の管理に関する規程の一部を改正する訓令  
第 20 号議案 学校職員服務取扱規程の一部を改正する訓令  
第 21 号議案 請願の検討結果について

【報告事項】

- (1) 令和 4 年 2 月定例議会の審議概要について
- (2) 令和 3 年度文京区区政功労表彰受賞者について
- (3) 奨学資金に対する寄付の受領について
- (4) 学校選択制度の実施に伴う令和 4 年度進路意向確認票の回答状況について

**第 4 回臨時会** 令和 4 年 3 月 31 日 (木)

【議案】

- 第 22 号議案 教育局幹部職員の人事異動について

**第 4 回定例会** 令和 4 年 4 月 13 日 (水)

【議案】

- 第 23 号議案 令和 4・5 年度文京区文化財保護審議会委員の委嘱について

【報告事項】

- (1) 令和 3 年度後援・共催名義使用承認事業一覧について
- (2) 令和 4 年度教育職員の異動状況について
- (3) 文京区特別支援教育振興委員会審議結果最終報告について

**第 5 回臨時会** 令和 4 年 4 月 28 日 (木)

【議案】

- 第 24 号議案 幼稚園教育職員の期末手当に関する規則の一部を改正する規則

<b>第 5 回定例会</b>	令和 4 年 5 月 16 日 (月)
<b>【議案】</b>	
第 25 号議案	「2022 年日本国憲法制定 75 周年・日中国交回復 50 年 第 4 回平和を願う文京戦争展」の後援名義の使用について
第 26 号議案	文京区立学校施設に係る文京区インターネット施設予約システムの利用に関する規則
第 27 号議案	文京区立学校施設使用条例施行規則の一部を改正する規則
第 28 号議案	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
<b>【報告事項】</b>	
(1)	アカデミー茗台内における臨時育成室の開設について
(2)	「令和 3 年度 東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」の結果について
(3)	学校給食食材費の補助について
《参考資料》事業（行事）実施状況及び各施設の利用状況等	
<b>第 6 回臨時会</b>	令和 4 年 5 月 20 日 (金)
<b>【報告事項】</b>	
(1)	文京区立誠之小学校の教室対策について
<b>第 7 回臨時会</b>	令和 4 年 5 月 25 日 (水)
<b>【議案】</b>	
第 29 号議案	文京区立駒本小学校増築校舎借上契約に関する意見聴取について
<b>第 6 回定例会</b>	令和 4 年 6 月 2 日 (木)
<b>【報告事項】</b>	
(1)	小学校特別支援学級（固定制知的障害学級）の開設について
<b>第 8 回臨時会</b>	令和 4 年 6 月 14 日 (火)
<b>【議案】</b>	
第 30 号議案	令和 4 年度文京区一般会計補正予算（教育局）について
<b>第 9 回臨時会</b>	令和 4 年 6 月 23 日 (水)
<b>【議案】</b>	
第 31 号議案	幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
<b>第 10 回臨時会</b>	令和 4 年 6 月 24 日 (金)
<b>【議案】</b>	
第 32 号議案	教育局幹部職員の人事異動について

<p><b>第 7 回定例会</b> 令和 4 年 7 月 13 日 (水)</p> <hr/> <p><b>【議案】</b></p> <p>第 33 号議案 「文化庁 令和 4 年度地域文化倶楽部 創設支援事業【親子きもの地域文化倶楽部】」の後援名義の使用について</p> <p>第 34 号議案 「親子で考えるワークショップ「子どもたちの未来」」の後援名義の使用について</p> <p>第 35 号議案 「1 日無料 体操体験教室」の後援名義の使用について</p> <p>第 36 号議案 幼稚園教育職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>(1) 令和 4 年 6 月定例議会の審議概要について</p> <p>(2) 文京区立小学校教室等増設計画について</p> <p>(3) 令和 3 年度学校評価の報告について</p>
<p><b>第 8 回定例会</b> 令和 4 年 8 月 9 日 (火)</p> <hr/> <p><b>【議案】</b></p> <p>第 33 号議案 「文化庁 令和 4 年度地域文化倶楽部 創設支援事業【親子きもの地域文化倶楽部】」の後援名義の使用について (継続審議)</p> <p>第 37 号議案 「声のコンサート体験会」の後援名義の使用について</p> <p>第 38 号議案 シンポジウム「文京歴史探訪～柳町から発掘された文京の歴史」及び発掘成果展「発掘された跡見女学校～明治・大正・昭和の女学校生活～」の共催名義の使用について</p> <p>第 39 号議案 令和 5 年度使用特別支援学級教科用図書採択について</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>(1) 民間学童クラブ (都型学童クラブ) における電気料金の補助について</p>
<p><b>第 11 回臨時会</b> 令和 4 年 8 月 17 日 (水)</p> <hr/> <p><b>【議案】</b></p> <p>第 40 号議案 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例</p> <p>第 41 号議案 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例</p>
<p><b>第 12 回臨時会</b> 令和 4 年 8 月 26 日 (金)</p> <hr/> <p><b>【議案】</b></p> <p>第 42 号議案 令和 4 年度文京区一般会計補正予算 (教育局) について</p>
<p><b>第 9 回定例会</b> 令和 4 年 9 月 1 日 (木)</p> <hr/> <p><b>【議案】</b></p> <p>第 43 号議案 文京区指定文化財の指定に係る諮問について</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>(1) 叙勲等候補者の推薦について</p> <p>《参考資料》事業 (行事) 実施状況及び各施設の利用状況等</p>

<b>第 13 回臨時会</b>	令和 4 年 9 月 26 日 (月)
<b>【議案】</b>	
第 44 号議案	幼稚園教育職員の期末手当に関する規則の一部を改正する規則
第 45 号議案	幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則
第 46 号議案	幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
第 47 号議案	幼稚園教育職員の旅費支給規程の一部を改正する訓令
<b>第 14 回臨時会</b>	令和 4 年 10 月 7 日 (金)
<b>【議案】</b>	
第 48 号議案	文京区立柳町小学校・柳町こどもの森等改築その他工事の変更に関する意見聴取について
<b>第 10 回定例会</b>	令和 4 年 10 月 19 日 (水)
<b>【報告事項】</b>	
(1)	令和 4 年 9 月定例議会の審議概要について
(2)	令和 4 年度全国学力・学習状況調査結果について
(3)	育成室の設置について
(4)	柳町小学校改築工事に伴う柳町児童館の休館について
(5)	誠之第二育成室の継続運営について
(6)	文京区立児童館指定管理者の評価結果について
(7)	文京区立図書館の指定管理者の評価結果について
(8)	大塚地域活動センターにおける図書館資料の取次業務等の実施について
<b>第 15 回臨時会</b>	令和 4 年 10 月 27 日 (木)
<b>【議案】</b>	
第 49 号議案	文京区立幼稚園における長時間保育等の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則
<b>第 16 回臨時会</b>	令和 4 年 11 月 1 日 (火)
<b>【議案】</b>	
第 50 号議案	文京区立林町小学校増築校舎借上契約に関する意見聴取について
第 51 号議案	文京区立誠之小学校改築その他工事請負契約の一部変更に関する意見聴取について

<p><b>第 11 回定例会</b> 令和 4 年 11 月 9 日 (水)</p> <p>【議案】</p> <p>第 52 号議案 「プログラミングで海の SDGs！～海と日本 PROJECT～」の後援名義の使用について</p> <p>【報告事項】</p> <p>(1) 令和 3 年度文京区一般会計歳入歳出 (教育局) 決算について</p> <p>(2) 令和 5 年度重点施策について</p> <p>(3) 文京区立児童館指定管理者の評価結果について (根津児童館及び目白台第二児童館)</p> <p>《参考資料》事業 (行事) 実施状況及び各施設の利用状況等</p>
<p><b>第 17 回臨時会</b> 令和 4 年 11 月 22 日 (火)</p> <p>【議案】</p> <p>第 53 号議案 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例</p>
<p><b>第 18 回臨時会</b> 令和 4 年 11 月 24 日 (木)</p> <p>【議案】</p> <p>第 54 号議案 文京区教育委員会教育長の給与及び勤務に関する条例の一部を改正する条例に関する意見聴取について</p>
<p><b>第 19 回臨時会</b> 令和 4 年 12 月 1 日 (木)</p> <p>【議案】</p> <p>第 55 号議案 幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則</p>
<p><b>第 20 回臨時会</b> 令和 4 年 12 月 8 日 (木)</p> <p>【議案】</p> <p>第 56 号議案 審査請求に対する裁決について</p>
<p><b>第 12 回定例会</b> 令和 4 年 12 月 14 日 (水)</p> <p>【議案】</p> <p>第 57 号議案 「Change Makers Fes 2023 ～世界を変えるキミに、この日を。～」の後援名義の使用について</p> <p>【報告事項】</p> <p>(1) 令和 4 年 11 月定例議会の審議概要について</p> <p>(2) 令和 3 年度における児童生徒の問題行動・不登校等の実態について</p>



ウ 総合教育会議

改正地教行法が平成 27 年 4 月 1 日に施行され、この法律の規定に基づき、文京区総合教育会議が平成 27 年 7 月 9 日に設置された。

総合教育会議は、地方公共団体の長が設置することとされ、教育に関する大綱の策定や教育の条件整備など重点的に講ずべき施策、児童・生徒等の生命・身体の保護等緊急の場合に講ずべき措置について、区長と教育委員会で協議・調整を行う。

会議の構成員は、区長及び教育委員会（教育委員及び教育長）である。

○令和 4 年度総合教育会議議題

回	月日	議題
1	12/14 (水)	子どもの貧困対策について～区の現状、子どもの生活状況調査、「文京区子ども宅食」から～

エ 歴代教育委員長・教育長

【教育委員長】

初代 石田 寅雄  
 二代 小堀 満馬  
 三代 青木 勝治  
 四代 山根 静人  
 五代 加藤 行吉  
 六代 丹羽 博  
 七代 石橋 三郎  
 八代 平澤 薫  
 九代 下村 康正  
 十代 小堀 樹  
 十一代 樺山 紘一

(平成 27 年 7 月教育委員長職廃止)

【教育長】

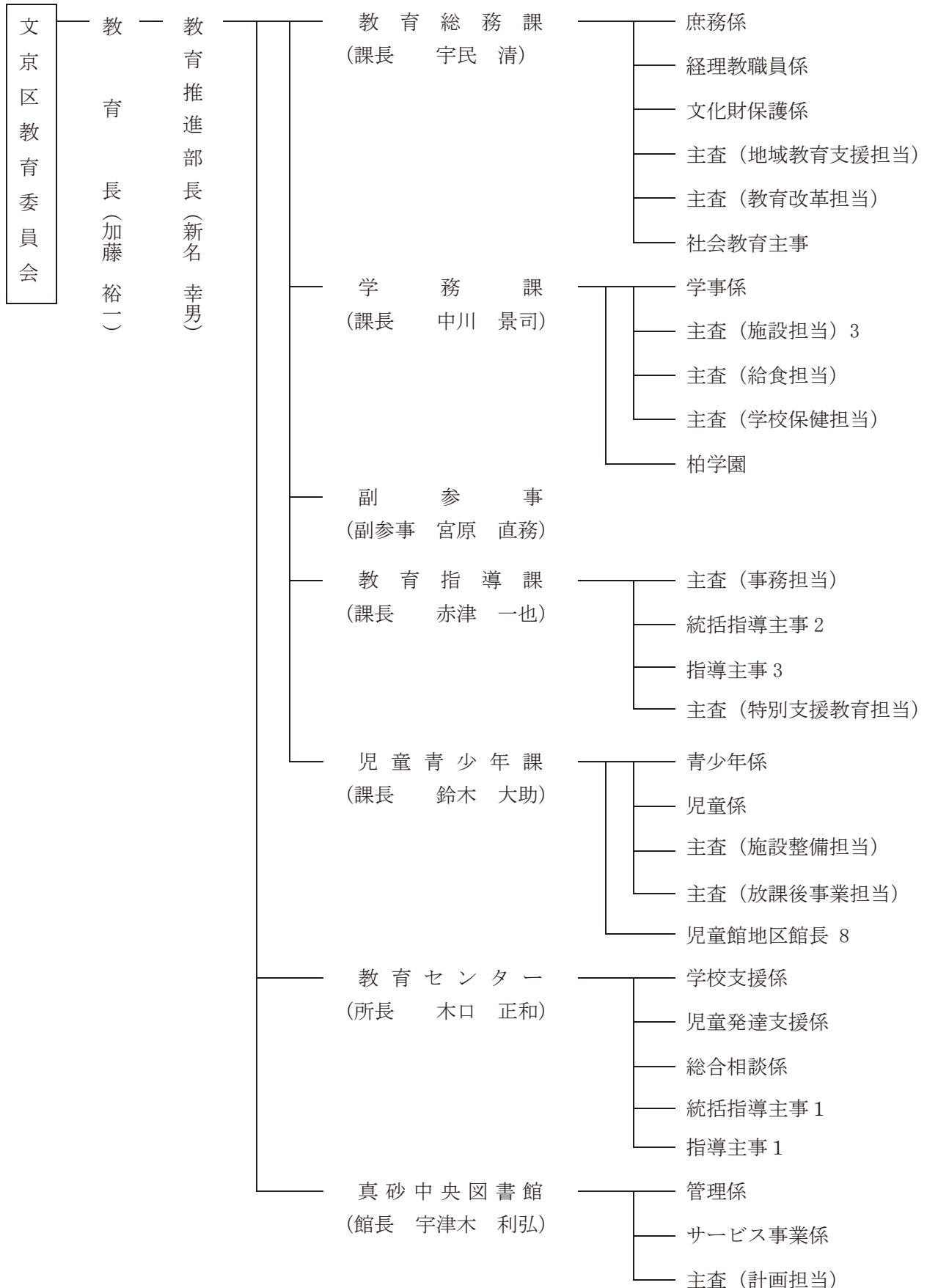
初代 宮下 義弘 (昭和 27.11. 1 ～ 昭和 30. 9.13)  
 二代 石橋 三郎 (昭和 30.10. 8 ～ 昭和 38.11.25)  
 三代 奥田 貞司 (昭和 38.11.26 ～ 昭和 43. 9.30)  
 四代 阿部 敏武 (昭和 43.10. 1 ～ 昭和 55.10. 6)  
 五代 貫井 昭三 (昭和 55.10. 8 ～ 昭和 61. 3.31)  
 六代 富田 誠一 (昭和 61. 4. 1 ～ 平成 4.10. 6)  
 七代 中村 一彦 (平成 4.11. 9 ～ 平成 5.12.23)  
 八代 小高 偉之 (平成 5.12.24 ～ 平成 8.11. 8)  
 九代 保野 晋一郎 (平成 8.11.20 ～ 平成 12.11.19)  
 十代 中村 満吉 (平成 12.12.20 ～ 平成 16.12.19)  
 十一代 宮下 眞 (平成 16.12.20 ～ 平成 19. 6.10)  
 十二代 根岸 創造 (平成 19. 6.12 ～ 平成 23. 6.12)  
 十三代 原口 洋志 (平成 23. 6.14 ～ 平成 27. 7. 7)  
 十四代 南 新平 (平成 27. 7. 8 ～ 平成 30. 7. 7)  
 十五代 佐藤 正子 (平成 30. 7. 8 ～ 令和元. 6.12)  
 十六代 加藤 裕一 (令和元. 6.13 ～ 現 職)

才 歴代教育委員名簿（就退任年月日）

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日	
石 田 寅 雄	昭 27.10. 6	昭 31. 9.30	小 堀 樹	昭 55.12.10	昭 59.12. 9	
	31.10. 1	32. 9.30		59.12.10	63.12. 9	
宮 部 正 夫	27.10. 6	31. 9.30		63.12.10	平 4.12. 9	
葛 岡 吉之助	27.10. 6	31. 9.30		平 4.12.10	8.12. 9	
小 堀 満 馬	27.10. 6	31. 9.30		8.12.10	12.12. 9	
	31.10. 1	33. 9.30		12.12.20	16.12.19	
栗 本 俊 道	27.10.22	28. 9. 1		16.12.20	20.12.19	
宮 下 義 弘	27.11. 1	30. 9.13		富 田 誠 一	昭 61. 4. 1	昭 63.10. 6
中 田 高 平	28. 9. 2	29. 8. 3		63.10. 7	平 4.10. 6	
有 滝 富 寿丸	29. 8. 9	30. 4.30		大 森 暢 久	昭 62. 3.21	平 3. 3.20
	30. 6. 1	31. 9.30			平 3. 3.22	7. 3.21
大 町 久 世	31.10. 1	34. 9.30	7. 3.22		11. 3.21	
	34.12.14	38.12.13	波 多 野 梗 子	昭 62. 3.21	3. 3.20	
青 木 勝 治	31.10. 1	35. 9.30	平 3. 3.22	7. 3.21		
石 橋 三 郎	30.10. 8	31. 9.30	中 村 一 彦	4.11. 9	5.12.23	
	31.10. 1	35. 9.30	小 高 偉 之	5.12.24	8.11. 8	
	35.10. 1	38.11.25	松 浦 千 譽	7. 3.22	11. 3.21	
	43.10. 1	47. 9.30		11. 6.22	15. 6.21	
	47.10. 1	51. 9.30	保 野 晋 一 郎	8.11.20	12.11.19	
	51.10. 7	55.10. 6	猪 口 邦 子	11. 6.22	15. 6.21	
大 沢 林之助	32.10. 1	36. 9.30	16. 6.22	17. 8.29		
	山 根 静 人	33.10. 1	37. 9.30	棚 橋 嘉 勝	12.12.20	16.12.19
37.10. 1		41. 7. 1	中 村 満 吉	12.12.20	16.12.19	
栗 山 忠 雄	35.10. 1	37. 1.11	神 田 道 子	15. 6.23	16. 5.31	
	見 山 恭 正	36.12. 7	40.12. 6	島 田 燐 子	15. 6.23	19. 6.22
加 藤 行 吉		37. 4. 1	39. 9.30	膳 惠 子	16.12.20	20.12.19
	39.10. 1	43. 9.30	宮 下 眞	16.12.20	19. 6.10	
	43.10. 1	45. 3.17	岡 野 俊 一 郎	17. 9.21	19. 6.22	
奥 田 貞 司	38.11.26	39. 9.30	19. 6.23	23. 6.22		
	39.10. 1	43. 9.30	根 岸 創 造	19. 6.12	20.12.19	
鈴 木 布 美	39. 4. 1	43. 3.31	20.12.20	23. 6.12		
内 藤 祐 次	41. 3.18	42. 9.16	樺 山 紘 一	19.10. 1	23. 9.30	
丹 羽 博	41.10. 1	45. 7.25	23.10. 1	27. 9.30		
阿 部 敏 武	43.10. 1	47. 9.30	清 水 俊 明	20.12.20	24.12.19	
	47.10. 1	51. 9.30		24.12.20	28.12.19	
	51.10. 7	55.10. 6		28.12.20	令 2.12.19	
成 田 成 寿	43.12. 7	47.12. 6		令 2.12.20	現 職	
	47.12. 7	51.12. 6	秋 田 喜代美	21. 3.10	25. 3. 9	
	51.12. 7	55.12. 6	原 口 洋 志	23. 6.13	24.12.19	
植 村 利 夫	45. 7. 9	49. 7. 8	24.12.20	27. 7. 7		
	井 形 潔 子	45.10. 8	49.10. 7	田 嶋 幸 三	23. 6.23	27. 6.22
平 澤 薫		50. 3.21	54. 3.20		27. 6.23	30. 6.22
		54. 3.21	58. 3.20		30. 6.23	令 4. 6.22
吉 田 欣 子	58. 3.21	62. 3.20	坪 井 節 子	25. 3.10	29. 3. 9	
	50. 3.21	54. 3.20		29. 3.10	令 3. 3. 9	
	54. 3.21	58. 3.20	令 3. 3.10	現 職		
貫 井 昭 三	58. 3.21	62. 3.20	羽 入 佐 和 子	27.10. 1	28. 3.31	
	55.10. 7	59.10. 6	小 川 賀 代	平 28. 6. 2	令 1. 9.30	
	59.10. 7	61. 3.31		令 1.10. 1	現 職	
下 村 康 正	昭 55.12.10	昭 59.12. 9	福 田 雅	4. 6.23	現 職	
	59.12.10	63.12. 9				
	63.12.10	平 4.12. 9				
	平 4.12.10	8.12. 9				
	8.12.10	12.12. 9				

## 8 教育局等の組織と分掌事務

### (1) 教育局等の組織（令和 5 年 9 月 1 日現在）



(2) 各課・所・館の主な分掌事務（令和 5 年 4 月 1 日現在）

課名	係 名	分 掌 事 務	
教 育	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 部の事務事業の総合調整及び連絡推進に関すること。</li> <li>2 教育委員会に関すること。</li> <li>3 教育行政の総合調整及び連絡推進に関すること。</li> <li>4 職員の任免その他の人事に関すること。</li> <li>5 文書の受発、審査、記録、編集及び保存に関すること。</li> <li>6 公印の管守に関すること。</li> <li>7 法規及び庁規に関すること。</li> <li>8 訴訟、請願、和解、調停及び審査請求に関すること。</li> <li>9 東京都教育委員会等との連絡に関すること。</li> <li>10 奨学資金に関すること。</li> <li>11 入学支度資金に関すること。</li> <li>12 教育行政の広報及び相談事務に関すること。</li> <li>13 教育に関する研究、調査及び統計に関すること。</li> <li>14 教育資料の収集・整理に関すること。</li> <li>15 情報公開の調整に関すること。</li> <li>16 私立専修学校及び私立各種学校に関すること。</li> <li>17 部内他の課及び課内他の係に属しないこと。</li> </ol>	
	総 務 課	経理教職員係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 部の予算と決算の統轄及び経理に関すること。</li> <li>2 予算令達に関すること。</li> <li>3 予算、決算の総合調整並びに調査及び統計に関すること。</li> <li>4 教職員及び県費負担教職員の被服貸与に関すること。</li> <li>5 教職員の健康診断等に関すること。</li> <li>6 県費負担教職員の旅費に関すること。</li> <li>7 学校関係職員の任免その他の人事に関すること。</li> <li>8 学校関係職員の研修に関すること。</li> <li>9 文京区立学校安全衛生委員会に関すること。</li> </ol>
		文化財保護係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 文化財の保護及び育成に関すること。</li> <li>2 文化財保護審議会に関すること。</li> <li>3 文化財調査員に関すること。</li> </ol>
		課務担当主査 (地域教育支援担当)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 家庭教育の推進及びPTAの育成に関すること。</li> <li>2 地域教育の支援に関すること。</li> <li>3 青少年委員に関すること。</li> </ol>
		課務担当主査 (教育改革担当)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育施策の企画及び総合調整に関すること。</li> <li>2 教育改革の推進に関すること。</li> </ol>
		社会教育主事	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会教育の専門的技術的な助言と指導に関すること。</li> <li>2 学校支援の助言に関すること。</li> </ol>

課名	係 名	分 掌 事 務
学 務 課	学事係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 区立学校及び区立幼稚園の設置及び廃止に関すること。</li> <li>2 児童生徒の就学及び転退学に関すること。</li> <li>3 区立学校及び区立幼稚園の学級編制に関すること。</li> <li>4 児童生徒の就学援助等に関すること。</li> <li>5 移動教室及び自然体験教室等に関すること。</li> <li>6 教科書の給与に関すること。</li> <li>7 課内、他の係に属しないこと。</li> </ol>
	課務担当主査 (施設担当)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 区立学校、区立幼稚園その他の学校施設の建設計画に関すること。</li> <li>2 学校施設等の維持管理及び保全に関すること。</li> <li>3 学校施設等の営繕工事に関すること。</li> <li>4 校具・教材の整備に関すること。</li> <li>5 校舎使用に関すること。</li> <li>6 学校施設等の敷地の設定及び変更に関すること。</li> <li>7 教育財産の取得及び処分との連絡調整に関すること。</li> <li>8 その他学校施設等に関すること。</li> </ol>
	課務担当主査 (給食担当)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 給食指導に関すること。</li> </ol>
	課務担当主査 (学校保健担当)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 区立学校及び区立幼稚園の保健衛生に関すること。</li> <li>2 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関すること。</li> <li>3 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関すること。</li> <li>4 健康教育に関すること。</li> </ol>
教 育 指 導 課	課務担当主査 (事務担当) 統括指導主事 指導主事	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 幼稚園教育職員の人事に関すること。</li> <li>2 幼稚園教育職員団体に関すること。</li> <li>3 教職員の人事事務について東京都教育委員会等との連絡に関すること。</li> <li>4 教職員の服務に関すること。</li> <li>5 教職員の給与、福利厚生に関すること。</li> <li>6 学習指導、生徒指導及び進路指導に関すること。</li> <li>7 教科書採択に関すること。</li> <li>8 教科書以外の教材の取扱いに関すること。</li> <li>9 教育課程に関すること。</li> <li>10 教育指導に関すること。</li> <li>11 教職員の研修に関すること。</li> <li>12 その他学校教育活動に関すること。</li> </ol>
	課務担当主査 (特別支援教育担当)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 特別支援教育に関すること。</li> </ol>

課名	係名	分掌事務
児童青少年課	青少年係	1 青少年の健全育成及び青少年問題協議会に関する事。 2 課内他の係に属しない事。
	児童係	1 児童館運営及び育成室事業に関する事。
	課務担当主査 (施設整備担当)	1 育成室の整備に関する事。 2 都型学童クラブの誘致及び整備、運営に係る助成に関する事。 3 育成室の開設に係る公有地等の活用に関する事。
	課務担当主査 (放課後事業担当)	1 放課後事業に関する事。
教育センター	学校支援係 統括指導主事 指導主事	1 教育センター運営委員会に関する事。 2 公印の管守及び文書に関する事。 3 予算、決算及び経理に関する事。 4 教育センターの施設等の維持管理に関する事。 5 教科書センターに関する事。 6 教育資料に関する事。 7 調査研究に関する事。 8 教員の研修に関する事。 9 学校支援に関する事。 10 教育支援センターに関する事。 11 科学教育に関する事。 12 健康教育に関する事。 13 地域大学等連携事業に関する事。 14 庁中取締りに関する事。 15 前各号に掲げるもののほか、教育センターに関する事。
	児童発達支援係	1 児童発達支援センターに関する事。
	総合相談係	1 子どもの発達及び教育に係る相談に関する事。 2 児童発達支援センターに関する事。

	係 名	分 掌 事 務
真 砂 中 央 図 書 館	管理係	1 公印の管守及び文書に関すること。 2 予算、決算及び経理に関すること。 3 中央館内取締り並びに館舎及び設備の維持管理に関すること。 4 職員の服務に関すること。 5 図書館電子計算組織に関すること。 6 中央館内他の係に属しないこと。 7 指定管理者が管理する館（以下「指定管理図書館」という。）の管理運営業務の監理に関すること。 8 館の管理運営に関する連絡調整に関すること。 9 その他指定管理図書館に属しないこと。
	サービス事業係	1 図書館資料の館内及び館外利用に関すること。 2 図書館資料の収集、整理及び保存に関すること。 3 参考資料の作成及び読書の指導案内に関すること。 4 読書会、講演会、研究会、鑑賞会及び映写会等の開催及び奨励に関すること。 5 資料等の寄贈に関すること。 6 障害者に対する図書館サービスに関すること。 7 ライブラリーパートナー及びボランティアに関すること。 8 区立小学校及び区立中学校の図書館運営の支援に関すること。 9 前各号に係る指定管理図書館の事務執行の監理に関すること。 10 図書館サービスについての連絡調整に関すること。 11 その他図書館サービスに関すること。
	課務担当主査 (計画担当)	1 企画、調整及び広報等に関すること。 2 館の評価に関すること。

## 9 教育予算

### (1) 令和 5 年度当初予算のあらまし

令和 5 年度一般会計当初予算は、1,162 億 800 万円で、前年度より 3.4%の増となっている。このうち教育予算は、203 億 8,436 万円で、前年度比 10.5%の増となっており、一般会計の 17.5% (前年度 16.4%) を占めている。

主な事業内容として、基礎・基本の学力育成事業、老朽校舎の改築、学校施設の快適性向上事業、区立幼稚園における預かり保育の実施、放課後に安心して子どもが活動できる居場所を提供する事業、学びの居場所架け橋計画等があげられる。

### 一般会計予算(当初)の構成

(単位：千円)

款	5 年 度		4 年 度		比 較 増(△)減	増減率	備 考
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比			
1. 議 会 費	650,468	% 0.6	641,849	% 0.6	8,619	1.3	
2. 総 務 費	14,086,298	12.1	17,424,899	15.5	△3,338,601	△19.2	
3. 区 民 費	3,973,260	3.4	3,538,216	3.2	435,044	12.3	
4. 産業経済費	1,351,270	1.2	912,368	0.8	438,902	48.1	
5. 民 生 費	52,770,879	45.4	50,810,280	45.2	1,960,599	3.9	
6. 衛 生 費	10,180,242	8.8	8,365,024	7.4	1,815,218	21.7	
7. 都市整備費	1,395,714	1.2	1,711,622	1.5	△315,908	△18.5	
8. 土 木 費	6,329,717	5.4	5,686,959	5.1	642,758	11.3	
9. 資源環境費	4,108,770	3.5	3,942,897	3.5	165,873	4.2	
10. 教 育 費	20,384,356	17.5	18,441,767	16.4	1,942,589	10.5	
11. 諸支出金	677,026	0.6	593,119	0.5	83,907	14.1	
12. 予 備 費	300,000	0.3	300,000	0.3	0	0.0	
歳 出 合 計	116,208,000	100.0	112,369,000	100.0	3,839,000	3.4	

### (2) 重点施策と主な事業

(\*印は新規事業、◎印は重点施策)

#### ① 子育て・親育ち

(ア) 家庭教育講座 50 万 8 千円

#### ② 保育内容の充実

(ア) 区立幼稚園の預かり保育 2 億 771 万 1 千円

(イ) 文京版スターティング・ストロング・プロジェクト 2,130 万 1 千円

#### ③ 豊かな人間性の育成

(ア) いのちの教育の推進 [「いのちと心の授業」、「移動動物園」等] 138 万 5 千円

(イ) 心の教育の推進 [「道徳授業地区公開講座」、「啓発誌の発行」] 69 万 9 千円



<b>④ 学力やさまざまな知恵</b>	
(ア) 科学教育事業	3,835万2千円
(イ) 地域大学等連携事業	223万1千円
(ウ) プレゼンテーション能力向上カリキュラム活用事業	201万円
<b>⑤ 健康教育の充実</b>	
(ア) 健康・体力増進事業	2,708万9千円
<b>⑥ 地域のかかわりと体験</b>	
(ア) 学校防災宿泊体験事業	814万1千円
<b>⑦ 伝統・文化を活かした教育活動</b>	
(ア) 学校給食における「和食の日」の実施	1,844万1千円
(イ) 文京ふるさと学習プロジェクトの推進〔「社会科副読本作成及び購入」〕	535万2千円
<b>⑧ 基礎・基本の学力育成</b>	
(ア) 確かな学力育成事業	1億3,769万円
(イ) 英語力向上推進事業〔「中学校での英検受験機会の保障」等〕	1億4,243万4千円
(ウ) 英語体験学習事業	1,434万1千円
(エ) 大学との連携による学習指導補助員配置事業	380万円
<b>⑨ 保・幼・小・中の連携</b>	
(ア) 保・幼・小・中の連携教育の推進	51万8千円
<b>⑩ 特別支援教育等の推進</b>	
(ア) 交流及び共同学習支援員配置事業	2億1,679万1千円
(イ) 特別支援教育担当指導員配置事業	2億5,491万6千円
<b>⑪ 学校支援機能の強化と働き方改革の推進</b>	
(ア) 教員研修・研究事業	1,868万1千円
(イ) 総合相談事業	3億2,896万円
(ウ) 学びの居場所架け橋計画	1,604万9千円
(エ) 「生きる力」実現・学校力パワーアップ事業	2,378万4千円
(オ) 中学校部活動支援	9,630万円
(カ) 教職員の行う庶務事務の効率化	2,129万1千円
<b>⑫ 地域ぐるみの学校支援</b>	
(ア) 地域学校協働本部事業	2,861万4千円
(イ) 青少年委員による学校支援活動等の推進	638万5千円
(ウ) コミュニティ・スクールの運営	549万2千円
<b>⑬ 教育環境の整備</b>	
◎(ア) 誠之小学校改築（校舎改築工事等）	9億9,009万6千円
◎(イ) 明化小学校等改築（校舎改築工事等）	25億4,932万8千円
◎(ウ) 柳町小学校等改築（校舎改築工事等）	5億9,505万4千円
◎(エ) 小日向台町小学校等改築（設計業者選定及び設計等）	1億34万7千円
◎(オ) 千駄木小学校等改築（基本構想作成等）	329万8千円
◎(カ) 校庭、屋上防水及び外壁・サッシ改修	10億8,856万2千円
〔屋上防水及び外壁・サッシ改修 全4校うち実施設計1校、 校庭改修実施設計1校〕	

◎(キ) 学校施設等の快適性向上 〔特別教室改修CM業務委託 全17校、特別教室改修 全1校〕	2億6,713万3千円
◎(ク) 小学校の教室増設対策〔駒本小学校・林町小学校 ・湯島小学校・本郷小学校〕	8億9,490万9千円
◎(ケ) 給食室の整備〔大塚小学校・林町小学校（実施設計）〕	2億5,954万3千円
(コ) 「Society5.0の教室」プロジェクト	8,944万4千円
<b>⑭ 社会体験・地域との交流</b>	
(ア) 青少年健全育成会活動支援	1,187万9千円
(イ) 青少年の社会参加推進事業	122万4千円
<b>⑮ 地域ぐるみの支援</b>	
(ア) 子ども110番事業	78万7千円
<b>⑯ 青少年の健全育成活動</b>	
(ア) 青少年プラザ事業	7,025万1千円
<b>⑰ 障害者福祉サービスの充実</b>	
(ア) 児童発達支援センターの運営	1億9,605万9千円
<b>⑱ 図書館機能の充実</b>	
(ア) 図書館資料の購入等	1億3,689万9千円
(イ) 指定管理者の管理運営〔地区館7館2室〕	9億4,732万8千円
<b>⑲ 歴史・文化情報</b>	
(ア) 文化財行政の推進	70万1千円

### (3) 教育予算（当初予算）の推移

（単位：千円）

区分 \ 年度	5	4	3	2	元
区一般会計	116,208,000	112,369,000	107,991,000	111,270,000	102,276,000
教育費	20,384,356	18,441,767	18,825,006	19,471,359	15,285,749
1. 教育総務費	1,236,238	1,152,455	1,100,064	1,088,940	1,119,990
2. 学校教育費	17,266,004	15,519,228	14,690,891	15,729,576	12,432,967
3. 校外施設費	187,534	201,986	1,432,970	1,023,971	226,609
4. 社会教育費	128,390	78,445	94,987	94,107	73,956
5. 図書館費	1,566,190	1,489,653	1,506,094	1,534,765	1,432,227
総務費	2,300	2,300	2,738	3,176	3,626
民生費	2,876,435	2,643,365	2,631,820	2,277,306	1,948,034
区一般会計に占める教育予算の割合（%）	17.5	16.4	17.4	17.5	14.9

## 10 広報活動

教育行政、学校教育、地域教育等の情報を積極的に広く区民に提供し、その啓発と理解を図るために、平成12年度から教育だより「きあら」を発行している。

区立幼稚園、小学校、中学校の園児・児童・生徒一人ひとりに配布するとともに、9月発行号において、紙面を2ページ増やし、区立中学校の魅力を発信している。

ア 配布対象 新聞折込、区立幼稚園・小学校・中学校の園児・児童・生徒

イ 発行回数 年3回（4月・9月・1月）

ウ 発行部数 79,200部/回

エ 規 格 タブロイド判 4ページ（4月・1月）、6ページ（9月） 4色刷り

オ 令和4年度の発行実績

号数	発行日	主 な 記 事
61号	4/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 皆さん、ご入園・ご入学おめでとうございます！</li> <li>・ 少年自然の家八ヶ岳高原学園はリニューアル再開します</li> <li>・ 1人1台のタブレット端末で子どもたちの学びが変わりました</li> </ul>
62号	9/4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区立中学校オープンキャンパスを開催します</li> <li>・ 3年振りに防災宿泊体験を実施しています</li> <li>・ 教育委員が新たに就任しました</li> </ul>
63号	1/8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文京区「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催しました</li> <li>・ 「Society5.0の教室」推進委員会の実践を紹介します！</li> <li>・ 健康・体力アップ！のヒント</li> </ul>

## 第 2 章 学 校 教 育

## 第 2 章 学 校 教 育

### 1 学校教育に係る重点施策の概要（教育指導課主管）

#### (1) 文京区基本構想に基づく特色ある教育の推進

文京区基本構想の趣旨の実現を図るために、各学校・園が地域に開かれた特色ある教育活動を推進する。また、「かがやく心」（啓発資料）等を活用し、各学校の取組を学校、家庭、地域に広める。

全小・中学校において講師を招聘できるようにし、「道徳授業地区公開講座」を実施する。

（昨年度実績）

- ・啓発資料「かがやく心」（リーフレット）の作成・データ配布
- ・道徳授業地区公開講座については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を取りながら、道徳科の授業公開及び意見交換会や講演会等を行った。

#### (2) 確かな学力育成事業

区立小・中学校に非常勤講師を、校長の学校経営方針や学校が重点を置いている教科等を踏まえて配置し、学力向上を図る。

小学校では、校長の学校経営方針に基づいた少人数指導を実施する。

中学校では、校長の学校経営方針、各教科の教員配置等の学校状況に応じた指導方法の工夫・改善（少人数指導、ティーム・ティーチング等）の実施により、学力向上を推進する。

さらに、学級対応が困難な状況の小・中学校に、教育課題に対応する講師を配置し、学級運営の支援を行う。

#### (3) 学力向上事業

児童・生徒の学力・学習状況調査を実施し、その分析結果を各小・中学校の指導方法工夫・改善、家庭学習の進め方の助言に生かす。

小学校第 6 学年、中学校第 3 学年では文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査の分析を行う。小学校第 4、5、6 学年・中学校全学年で、東京都の「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を実施する。

#### (4) 生きる力実現・学校カパワーアップ事業

学習指導要領の目指す知・徳・体の調和の取れた「生きる力」の実現に向けて、学識経験者・専門家・地域人材資源活用、大学等連携による補充学習、教育活動レベルアップ推進等を通して、各学校・園ならではの魅力と活力あふれる教育活動を推進する。

#### (5) 大学との連携による学校活動支援事業

小・中学校における学力向上の支援策として、大学生等ボランティアを活用し、学習指導補助員等として派遣する。学習指導補助員を様々な場面で活用することにより、児童・生徒の確かな学力向上を図り、可能性を伸ばすとともに、学校の教育的資質の向上に資する事業とする。

## (6) いのちと心の教育の推進

児童・生徒に「いのち」について考える機会を提供し、「いのちを大切に作る心」や自尊感情・自己肯定感を育む教育の充実を図るために、全小・中学校において、外部講師等を招いて「いのちと心の授業」を実施する。

- ・「いのちと心の授業」実施 小学校 20 校 中学校 10 校
- ・移動動物園 幼稚園 10 園

## (7) 保・幼・小・中の連携教育の推進

保育園、幼稚園の就学前教育と小学校及び中学校との円滑な接続、小 1 プロブレム、中 1 ギャップの未然防止を図るために、就学前教育のアプローチカリキュラム、中学校進学前のアプローチカリキュラム、小・中学校でのスタートカリキュラムを実践し、保育園及び幼稚園、小学校、中学校の円滑な接続を図るとともに、中学校を軸にした 9 つの連携推進ブロックを組織し、ブロック内の各学校・園が連携した教育課程の改善、相互交流の充実を図る。

## (8) 開かれた学校づくりの推進

地域の教育力を生かすために、開かれた学校づくりを推進する。

制 度	概 要 ・ 現 状
1 学校運営連絡協議会	各校・園長が、必要に応じて、保護者や地域住民から学校運営に関する意見を聴くために設置している。開かれた学校づくりを一層推進していくため、保護者や地域住民等の意向を反映し、その協力を得るとともに、学校としての説明責任を果たすために、全幼稚園、小・中学校において実施（ただし、コミュニティ・スクール設置校においては、学校運営協議会に統合）している。
2 学校関係者評価委員会	学校・園の教育活動や学校運営の充実のため、保護者・地域住民等の学校関係者などにより構成された委員会が、学校・園の教育活動の参観や意見交換等を通じて、学校の自己評価の結果について評価する。全幼稚園、小・中学校に設置している。 <主な評価事項> ① 学校の中期及び単年度の具体的目標並びに学校運営に関わる具体的計画 ② 学校の自己評価及び改善方策
3 コミュニティ・スクール (学校運営協議会)	学校運営に関する校長の権限と責任の下、地域・保護者等も一定の権限と責任をもって学校運営への参画を進めるため、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置し、運営する。 12 校（礪川小学校、金富小学校、大塚小学校、湯島小学校、誠之小学校、千駄木小学校、駒本小学校、本郷小学校、第三中学校、第六中学校、第九中学校、音羽中学校）において設置されている。

## (9) 英語力向上・国際理解教育の推進

外国人との交流を行うとともに、諸外国の生活、文化等の理解を深めさせるため、国際理解教育を推進する。

事業項目	事業概要
1 中学校外国人英語指導員（ALT）の派遣	実施内容 英語指導を中心として、中学校 1・2・3 年生を対象とし、英語科教師等とのチーム・ティーチング・少人数指導を実施する。
2 小学校外国人英語指導員（ALT）の派遣	実施内容 小学校 1・2 年生は教育課程外の時間で年間 10 時間、小学校 3・4 年生は外国語活動の時間として、年間 35 時間、小学校 5・6 年生は外国語の時間として、年間 70 時間 ALT を派遣し、学級担任とチーム・ティーチングを実施する。また、令和 5 年度から、基本時間型勤務（1 日 6 時間勤務）の他に長時間型勤務（1 日 7 時間 15 分勤務）を全小学校と中学校 2 校で実施している。 ※長時間型勤務実施校（中学校） 第三中学校・第六中学校
3 英語体験施設（TOKYO GLOBAL GATEWAY BLUE OCEAN）の活用	実施内容 小学校 5 年生・中学校 2 年生を対象とし、児童・生徒が教室で学んだ力を活用し、外国人との会話や外国の文化等にふれる機会を増やし、英語を使おうとする態度を身に付けられるようにするために実施している。

また、英語力向上推進事業として、中学校の全生徒に対して実用英語技能検定（5 級～ 1 級）を各学年で 1 回公費で受験する機会を保障する。

小学校 5・6 年生の全児童に対しては GTEC Junior を実施し、その分析を基に指導方法の工夫・改善に生かす。

## (10) ICT 機器を活用した教育の推進

### ア ICT 機器の整備

#### (ア) タブレット端末

文京区基本構想実施計画（平成 23 年度～平成 25 年度）に基づき、平成 25 年度までに各区立小・中学校のパソコン教室のパソコンを、児童生徒 1 人 1 台整備した。

タブレット端末の導入については、文京区教育振興基本計画（平成 26 年度～平成 30 年度）に基づき、児童生徒の学習の効率化と ICT 学習への習熟度をより高めることを目的として導入を進め、タブレット端末を活用した ICT 教育モデル事業（平成 26 年～27 年度実施）を推進した。通常の学級のモデル事業校として湯島小学校・茗台中学校、特別支援学級のモデル事業校として林町小学校・第九中学校にタブレット端末を導入し、タブレット端末を効果的に活用した指導事例等の研究を実施した。ICT 教育モデル事業を踏まえ、上記以外の学校においても、タブレット端末の導入を推進した。

また、平成 30 年度に中学校全校、令和元年度に小学校全校にタブレット端末を導入し、3 クラスに 1 クラス分以上のタブレット端末の整備が完了した。

さらに、令和元年度に文部科学省より示された G I G A スクール構想について、新型コロナウイルス感染症の拡大による学校の休業等を受け「1 人 1 台端末」の早期実現が求められ、令和 2 年度に児童生徒 1 人 1 台タブレット端末の整備が完了した。



年度	累計台数		主な導入校
	小学校	中学校	
平成 26 年度	190 台	140 台	林町小学校、湯島小学校、第九中学校、茗台中学校
平成 27 年度	190 台	140 台	
平成 28 年度	240 台	140 台	湯島小学校
平成 29 年度	455 台	178 台	駒本小学校、小学校（特別支援学級）、 中学校（特別支援学級）
平成 30 年度	605 台	1,168 台	大塚小学校、誠之小学校、千駄木小学校、全中学校
令和元年度	3,485 台	1,168 台	全小学校
令和 2 年度	11,451 台	2,592 台	全小・中学校（国が進めるGIGAスクール構想に基づき、1人1台のタブレット端末を整備）

(イ) 電子黒板

文京区基本構想実施計画（平成 26 年度～平成 28 年度）において 3 か年計画で区立小・中学校の全普通教室に各 1 台電子黒板の導入を推進し、平成 28 年度までに全小・中学校の普通教室、特別教室、特別支援学級に電子黒板の整備が完了した。

さらに、平成 30 年度には、第八中学校・文林中学校の体育館に試験的に電子黒板を導入し、令和 2 年度に全中学校の体育館に電子黒板を導入した。令和 3 年度は、平成 28 年度までに導入している全小・中学校の普通教室、特別教室、特別支援学級の電子黒板を更新した。

年度	累計台数		主な導入校（導入教室）
	小学校	中学校	
平成 25 年度	—	11 台	第六中学校（普通教室）
平成 26 年度	—	22 台	音羽中学校（普通教室）
平成 27 年度	—	78 台	第一中学校、第三中学校、第八中学校、第九中学校、 第十中学校、文林中学校、本郷台中学校（普通教室）
平成 28 年度	411 台	154 台	全小学校（普通教室、特別教室、特別支援学級） 茗台中学校（普通教室） 全中学校（特別教室） 第一中学校、第三中学校、第九中学校（特別支援学級）
平成 29 年度	411 台	154 台	
平成 30 年度	421 台	159 台	第八中学校、文林中学校（体育館）
令和元年度	433 台	160 台	
令和 2 年度	447 台	170 台	第一中学校、第三中学校、第六中学校、第九中学校、 第十中学校、茗台中学校、本郷台中学校、音羽中学校 （体育館） 第八中学校（特別支援学級）
令和 3 年度	464 台	176 台	



## イ 教科指導におけるICT活用の推進

加率的に進展する情報化社会において、情報活用能力や考える力の育成を図るため、質の高い教育情報ネットワーク環境の整備を進め、教科指導におけるICTの活用を推進する。

(教科指導における活用事例)

- (ア) 教師が、デジタル教科書の問題文や図表を電子黒板に拡大提示することで、児童・生徒が学習する課題を把握しやすくする。
- (イ) 児童・生徒がタブレット端末を使用し、課題解決に必要な情報をインターネットから集める。
- (ウ) 児童・生徒がタブレット端末でプレゼンテーションソフト等を使用して、学習したことをまとめ、発表する。

## ウ 「Society5.0の教室」プロジェクトの発足

GIGAスクール構想により、児童・生徒に1人1台ずつ配備されたタブレット端末や、各教室に配置されているアクティブボードや電子黒板等ICT、通信ネットワークやクラウド環境を最大限活用し、Society5.0時代の到来を見据えた、従来の指導方法にとられない新しい授業スタイルを創造することを通して、全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びを実現することを目的とする。全区立小・中学校において、授業等におけるタブレット端末を含むICTの効果的な活用方法を検討し、実践する。

## (11) 学校図書館を活用した教育の推進

読書環境の整備や読書に関する指導の補助のため、区立小・中学校に学校図書館職員を配置するとともに、区立小学校に学校図書館ボランティアを配置し、児童・生徒の読書力の向上を図る。

また、児童・生徒が課題を解決するために情報を収集したり、探究活動をしたりするために、学校図書館を活用する教育を推進する。

## 2 特別支援教育

### (1) 特別支援学級

特別な支援が必要な子どもたちが、自立と社会参加を見据え、地域や社会の一員として生きる力を培うためには、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を行い、可能性を最大限に伸ばすことが大切である。

このことを踏まえ、文京区では子どもの特性に応じた適切な教育が受けられるよう、知的・難聴・言語・情緒などそれぞれの課題に対応した特別支援学級を下記のとおり設置し、それぞれ特色のある教育を行っている。

#### ア 知的障害、自閉症・情緒障害学級（固定制）

知的な面や情緒的な面の発達の状態に合わせ、各教科等の基礎的な内容の学習や、基本的な生活上の安全、健康など、個別の教育的ニーズのある児童・生徒の自立と社会参加を見据えた専門的な支援を行う。

○設置校 礪川小学校・柳町小学校・林町小学校・関口台町小学校・小日向台町小学校・湯島小学校・汐見小学校・駒本小学校・第一中学校・第三中学校・第八中学校・第九中学校・茗台中学校

#### イ 難聴学級（通級制）

通常の学級に在籍し、聴覚に障害のある児童に対し、正しい発音の仕方、わかりやすい話し方、また、相手をよく見て話を理解する等の指導を通して改善を図る。

○設置校 金富小学校

○指導方法 在籍校より週 1回程度通級し、個別指導を行う。

#### ウ 言語障害学級（通級制）

通常の学級に在籍し、舌の使い方が不十分で、正しく発音できない児童等に対し、その改善を図る。

○設置校 金富小学校

○指導方法 在籍校より週 1回程度通級し、個別指導を行う。

### (2) 特別支援教室

通常の学級に在籍し、情緒面の課題や学習障害（LD）・注意欠陥多動性障害（ADHD）等のある児童・生徒に対し、巡回指導教員が学校を巡回し、個別の指導や小集団における指導を行うことにより、コミュニケーション能力等の改善を図る。

#### ア 小学校「学びの教室」

○設置校 拠点校 青柳小学校・小日向台町小学校・金富小学校・根津小学校・千駄木小学校・昭和小学校・駒本小学校・本郷小学校  
巡回校 上記以外の小学校12校

○指導方法 在籍校において週 1回程度、個別指導及び小集団指導を行う。

#### イ 中学校「アドバンスルーム」

○設置校 拠点校 文林中学校  
巡回校 上記以外の中学校9校

○指導方法 在籍校において週 1回程度、個別指導及び小集団指導を行う。

### (3) 特別支援教育振興委員会

区立幼稚園、小・中学校の特別支援教育の振興を図り、学校教育の向上発展に資する目的で文京区特別支援教育振興委員会を課題等に応じて設置し、本区の特別支援教育についての検討を行う。

### (4) 特別支援教育相談委員会

特別な支援が必要な幼児・児童・生徒の就学に関する相談を行い、個々のニーズに応じた適切な助言や情報の提供を行うため、文京区特別支援教育相談委員会を設置し、次に掲げる事項を行う。

ア 特別な支援が必要な幼児・児童・生徒の入園・入学及び転学相談に関すること。

イ 入園・入学後の、子どもの変化に対応した相談に関すること。

ウ 幼稚園及び小・中学校における教育的配慮、有効な指導方法等適切な支援の検討及びその連携に関すること。

エ その他特別な支援が必要な子どもの相談に関すること。

### (5) 特別支援教育コーディネーター

校内での特別支援教育体制の中心となって取り組む教員が特別支援教育コーディネーターである。本区では校長が校内の教員から特別支援教育コーディネーターを指名している。指名後は、年間 4 回の特別支援教育コーディネーター研修会において、校内の特別支援教育推進リーダーとしての基本的な研修を受講し、専門家（大学教員等）から指導・助言を受ける機会を設けることで、資質の向上に取り組んでいる。

### (6) 特別支援教室専門員

小学校「学びの教室」及び中学校「アドバンスルーム」に配置し、巡回指導教員や特別支援教育コーディネーター、在籍学級担任等との連絡調整及び個別の課題に応じた教材の作成、児童、生徒の行動観察や記録の作成等を行っている。

### (7) 特別支援教育担当指導員

小・中学校に在籍する発達障害等の支援が必要な児童・生徒に対し、学習支援、別室での個別指導、健康・安全確保等を目的として、小・中学校に配置している。

特別支援教育担当指導員等研修会において、具体的な支援の方法等を特別支援学校教員等専門家からの指導・助言を受け、資質の向上に取り組んでいる。

### (8) 交流及び共同学習支援員

小・中学校の固定制特別支援学級在籍の児童・生徒が、障害の状態や実態に応じて、通常の学級との学習等に参加できるように、「交流及び共同学習支援員」を固定制特別支援学級設置校（小・中学校計 13 校）全校に配置している。

固定制特別支援学級担任及び通常学級担任と連携し、『文京区立学校の「交流及び共同学習」～共に育つためのガイドライン～』に即して、学習の支援、健康・安全の確保、周囲の児童・生徒への理解の促進等の職務を担う。

特別支援教育担当指導員等研修会において、具体的な支援の方法等を特別支援学校教員等専門家からの指導・助言を受け、資質の向上に取り組んでいる。

#### **(9) バリアフリーパートナー**

小・中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒が通常学級と交流する場合、また、通常学級に在籍するLD・ADHD等の児童・生徒及び幼稚園における特別な支援を必要とする幼児に対する支援を、大学生等のボランティアと協働で行っている。

#### **(10) 副籍制度**

都立特別支援学校の小・中学部に在籍する児童・生徒が、居住する地域の小・中学校に副次的な籍（副籍）をもち、様々な交流を通じて地域とのつながりの維持・継続を図っている。交流には、直接的な交流（学校行事や地域行事等における交流、小・中学校の学習活動への参加等）や間接的な交流（学校・学級便りの交換等）がある。

### 3 教職員の研究活動

#### (1) 令和4年度 文京区立学校教職員研修計画

教職員としての資質を高めるとともに、教育活動の充実を図るために、指導力の向上を図る。

研 修 会 名		運営主幹	対 象	趣 旨
職 務 研 修	1 校長・園長研修会 (新補・転補研修含む)	教育指導課	幼稚園長、小・中学校長	様々な教育課題に適切に対応するとともに、教育施策の動向等を踏まえ、校・園長としてのリーダーシップを発揮し、組織的に学校・園経営を推進する力の向上を図る。
	2 副校長・副園長研修会 (新補・転補研修含む)	教育指導課	幼副園長・小・中副校長	様々な教育課題に適切に対応するとともに、教育施策の動向等を踏まえ、副校長・副園長としてのマネジメント能力を発揮し、組織的に学校・園経営を推進する力の向上を図る。
	3 主幹教諭研修会	教育指導課	小・中学校主幹教諭	組織マネジメントを生かした学校経営について研修し、主幹教諭としての資質能力の向上を図る。
	4 主幹教諭任用時研修会	教育指導課	小・中学校新任主幹教諭	主幹教諭としての学校経営への参画について研修し、副校長の補佐や人材育成等の主幹教諭としての資質・能力を高める。
	5 主任教諭任用時研修会	教育指導課	小・中学校新任主任教諭	主任教諭として助言・支援の方法を学び、主幹教諭の補佐、各分掌間での業務の調整などの能力を育成する。
	6 教務主任研修会	教育指導課	小・中学校教務主任	小・中学校における学校運営上の課題について識見を高め、教務主任としての実務能力や資質の向上を図る。
	7 生活指導主任研修会	教育指導課	小・中学校生活指導主任	小・中学校における生活指導上の課題について識見を高め、生活指導主任としての実務能力や資質の向上を図る。
	8 保健主任研修会	教育指導課	小・中学校保健主任	子どもの心と体の健康についてその現状と課題解決のあり方等に関して識見を高める。
必 修 研 修	9 若手教員育成研修会 (1年次・2年次・3年次)	教育指導課	幼稚園新規採用教員・小・中学校1年次(初任者)・2年次・3年次教員	教育公務員としての自覚を高め、幼児・児童・生徒・保護者・地域の期待に応えられる専門職としての資質を育てる。 1年次(初任者)研修を修了した教員に対して、教員に求められる「学習指導力」「生活指導力・進路指導力」、2年次研修を修了した教員に対して、「外部との連携・折衝力」「学校運営力・組織貢献力」等の実践的な指導力の促進を図る。
	10 3年次授業研究	教育センター	令和2年度採用教員	1年間のグループによる授業実践を通して、若手教員育成研修2年次研修を修了した教員の「授業力」の向上を図る。
	11 中堅教諭等資質向上研修Ⅰ	教育指導課	幼・小・中学校教員(中堅教諭等資質向上研修Ⅰ受講者)	授業研究ならびに事例研究を通して学級経営、幼児・児童・生徒指導にかかわる基礎的な知識や技能を向上させる。
	12 特別支援教育担当指導員等研修	教育指導課	特別支援教育担当指導員等	幼・小・中学校において配属されている特別支援教育担当指導員等が、効果的に実務を行える資質・能力を高める。
教 育 課 題 研 修	13 人権教育研修	教育センター	幼・小・中学校人権教育担当	人権感覚を磨くとともに、様々な人権課題についての理解と認識を深める。
	14 教育相談研修	教育センター	小・中学校教員	問題行動の把握・対応の仕方や解決手法等を習得し、教育相談に関する知見を深める。
	15 アンガーマネジメント研修	教育センター	幼・小・中学校教員	怒りを中心とした感情のコントロールの手法等を学び、指導力向上を図る。
	16 特別支援教育コーディネーター研修	教育センター	幼・小・中学校特別支援教育コーディネーター	校内の特別支援教育を組織的に推進するために必要な資質・能力の向上を図る。
	17 特別支援教育研修	教育センター	幼・小・中学校教員	幼児・児童・生徒一人一人の生活や学習上の困難を改善又は克服するための適切な指導や必要な支援について理解を深める。
	18 情報化推進研修	教育センター	小・中学校教員情報教育主任	タブレット端末等を活用し、従来の指導方法にとらわれない新しい授業スタイルについて理解を深める。
	19 情報モラル教育研修	教育センター	小・中学校教員	情報モラルに関する指導について理解を深める。
	20 プログラミング教材体験研修A・B・C	教育センター	小学校教員 中学校教員希望者	プログラミング教育で使用できる教材やソフトウェアを体験し、プログラミング教育に対する知見を深める。
	21 理科実技研修	教育センター	小学校教員 中学校教員希望者	小学校3～6年生で扱う実験・観察における具体的・効果的な指導技能を習得するとともに、各分野の連続性・関連性への理解を深める。
	22 ゲートキーパー研修	教育センター	小・中学校教員	「いのちの教育」を推進するために必要な、生命に関わる重大な事故の未然防止・相談支援につなぐことができる資質・能力を高める。
	23 道徳スキルアップ研修	教育センター	小・中学校教員道徳教育推進教師	新学習指導要領における「特別の教科 道徳」について理解を深め、授業力向上を図る。
	24 幼児教育研修	教育センター	幼稚園教員	幼児教育の現状と課題を把握し、教育活動の質的充実を図る。
	25 体力向上実践報告会	教育センター	小学校教員体育主任	「体力向上推進プラン」を活用した児童の体力向上を図る取組内容を共有するとともに、各校での次年度の取組を生かす。

## (2) 区教育研究協力校

(小学校)

校 名	テ ー マ	研究協力校実施年度（平成22年度以降）															
		22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5		
礪 川 小	わかる・できる・かかわる 体育学習				○	○											
柳 町 小																	
指ヶ谷小	思考力を育てる算数科学習の創造 ～基礎・基本の徹底と多様な表現活動を用いて～		○	○													
	『レッツICT!』～これからの時代を生きる児童の問題解決力を高める算数の授業改善を核に～															○	○
林 町 小																	
明 化 小																	
青 柳 小																	
関口台町小	自ら考える子どもの育成 ～算数科の表現する活動を～	○															
小日向台町小																	
金富小学校	見出した問題の解決に向け、主体的・協働的に学びを創造する子どもの育成 ～理科・生活科の学習を通して～							○	○								
窪 町 小	主体的に学び、考えを広げ深める児童の育成～カリキュラム・マネジメントの視点を踏まえた単元づくりを通して～										○	○					
	窪町×体育による児童の体力向上と運動・健康に対する意識改革																○
大 塚 小																	
湯 島 小	児童の情報活用能力・論理的思考力を育てるカリキュラム・マネジメントの工夫										○	○					
誠 之 小																	
根 津 小	根津スタンダードの確立 ～学習の深まりを意図した授業構成の工夫～			○	○												
千 駄 木 小	主体的に取り組み、考え深め合う児童の育成～対話を取り入れた授業を通して～											○	○				
汐 見 小																	
昭 和 小																	
駒 本 小	『どの子ども伸ばす駒本の教育』インクルーシブ教育システムの構築を目指して ～算数科を通じた授業のユニバーサルデザイン化と個別支援の確立～									○	○						
駕籠町小	心と体を生き生きと育む体育・健康学習					○	○										
	自ら学びを紡いでいく児童の育成															○	○
本 郷 小	考える力をはぐくむ授業の創造	○	○														
	「深い学びを実現する授業の創造」～つなぐ、つなげる、つながるを通して～										○	○					

校名	テーマ	研究協力校実施年度（平成22年度以降）													
		22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
第一中	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善						○	○							
第三中	生き生きと学ぶ ～言語活動の充実を通して～	○													
	生徒理解を深め、個に応じた支援による生徒指導 ～各種検査の活用指導方法の工夫～										○	○			
第六中	自ら考え、表現する生徒の育成										○	○			
第八中	我が国と郷土を愛し、国際社会の平和と発展に 寄与する生徒の育成				○	○									
	主体的に学ぶ意欲を高める指導の工夫 ～地域の教育資源を活用した探究的な学習を 通して～														○
第九中	新学習指導要領に示された「新たな学び」の追 求 ～生徒が主体的・対話的で深い学びの視点 から授業改善～										○	○			
第十中	思考力・判断力・表現力を育てる指導法の研究 ～各教科における言語活動の充実を通して～		○	○											
	知識・技能を活用して思考・判断・表現力を伸 ばす指導力の研究												○	○	
文林中	対話的な学びを通して思考を深め表現する学 習場面の創出 ～学級集団アセスメントや学 力調査の分析を生かした授業改善～										○	○			
茗台中	タブレット型情報端末を活用した指導方法の 工夫・改善					○	○								
本郷台中	主体的、対話的で深い学びの追求 ～「学びに 向かう力、人間性等」の育成を目指した評価の 方法～	○	○									○	○		
音羽中	学びへの意欲・主体性を育てる授業の工夫			○	○										
	『未来を生き抜くたくましさや心の豊かさを 育む授業～主体的・対話的で深い学びを実践す る授業の工夫～』													○	○



園名	テーマ	研究協力園実施年度（平成22年度以降）													
		22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
第一幼	心豊かな幼児の育成 ～自然と関わる中で～					○	○								
柳町幼	体を動かして遊ぶことを楽しむ子供の育成 ～室内での運動遊びの工夫～									○	○				
明化幼	たくましい子どもの育成 ～挑戦する場面を通して～								○	○					
青柳幼	友だち大好き 遊ぶの大好き ～言葉や体験の積み重ねを通して～	○													
	「たのしい！」「うれしい！」「やってみよう！」 ～直接体験をきっかけに～									○	○				
根津幼	遊びを楽しむ幼児を育てるために ～直接体験を通して～				○	○									
	幼児の遊びを引き出す環境構成の工夫～空間の活用方法を探る～														○
小日向台町幼	遊びが豊かになるための絵画制作活動の充実を目指して		○	○											
	『やってみよう！からできた！うれしいへ』～自己充実感につながる教師の援助と環境構成～													○	○
本駒込幼	わくわくがいっぱいの幼稚園 ～遊びの中でつながろうとする姿に着目して～						○	○							
千駄木幼	協同して遊ぶ幼児の育成 ～幼児の遊びや生活から援助の在り方を探る～	○	○												
	主体的に環境に関わり自然との出会いを楽しむ子ども ～園庭の自然環境を生かした場と物の工夫～											○	○		
後楽幼	イメージを実現することを楽しむ子ども ～魅力的な物や場の工夫～							○	○						
湯島幼	意欲的に遊ぶ幼児の育成 ～遊びが楽しくなるための教師の援助～			○	○										
	『イメージ豊かに遊びを創り出す幼児の育成』 幼児がごっこ遊びを楽しむ姿を通して													○	○

## (3) 都の研究指定校等（令和5年度）

【都】授業改善推進拠点校	第十中学校
【都】体育健康教育推進校	本駒込幼稚園



(4) 文部科学省・東京都教育委員会関係各種委員等一覧

ア 文部科学省等関係

[在外教育施設派遣]

派遣国	氏名	所属
マレーシア	樋山 里子	指ヶ谷小学校

イ 東京都関係

[東京都教育研究員]

教科領域	氏名	所属
知的障害教育	酒井 大樹	関口台町小学校
体育	島田 弘輝	千駄木小学校

[東京教師道場 リーダー(指導助言者)]

教科領域	氏名	所属
国語	林 曜子	第九中学校
外国語活動・外国語	金田 晃子	千駄木小学校
図画工作・美術	由井 紗矢佳	明化小学校

[東京都研究開発委員]

※令和 5年度はなし

[東京教師道場 部員]

教科領域	氏名	所属
特別の教科 道徳	牛山 保裕	柳町小学校
理科	竹内 詩織	関口台町小学校
国語	高橋 りな	窪町小学校
国語	有賀 仁美	湯島小学校
算数・数学	鎌田 水都城	湯島小学校
社会・地理歴史・公民	安部 啓一郎	昭和小学校
特別の教科 道徳	田中 妙子	駒本小学校
特別の教科 道徳	野崎 大智	駒本小学校
算数・数学	小野 智央	第六中学校

教科領域	氏名	所属
算数・数学	秋山 佳範	林町小学校
国語	西澤 宏昭	金富小学校
社会・地理歴史・公民	和田 崇志	窪町小学校
体育・保健体育	青地 恵子	昭和小学校
特別支援教育	中里 賢	汐見小学校
理科	森 優紀	駕籠町小学校
道徳	石山 修自	湯島小学校
社会・地理歴史・公民	加藤 飛翔	本郷台中学校

(5) 教育研究奨励費受給者 (令和 4年度)

ア 丹羽教育研究奨励費(個人)

教科・領域	氏名	所属	研究主題
指導技術	西村 宗祐	青柳小学校	「主体的・対話的で深い学び」を支える教師の働きかけ

イ 石黒教育研究奨励費(グループ)

教科・領域	氏名	所属	研究主題
情報教育	土井佳奈 伴太牧 下田久美子 横井宏二 美濃部希美 大久保希 浜田正徳 伊藤善樹 大塚健介 前田俊二 満留桂子 間野裕二 佐久間信次 鈴木雅子	第八中学校	1人1台端末の効果的な活用による授業改善と生徒の資質・能力の育成 ～小さく始める・横に広げる・力を伸ばす～

#### 4 文京区教育研究会組織

##### (1) 令和5年度文京区立幼稚園・小・中学校教育研究会長・副会長

	幼稚園		小学校		中学校	
会長	藤井 美恵	後楽幼稚園	矢部 明美	駕籠町小学校	杉山 直之	文林中学校
副会長	野本 和美	根津幼稚園	石神 みさ都 熊倉 勝	指ヶ谷小学校 明化小学校	江熊 秀昭	本郷台中学校

##### (2) 令和5年度文京区立小・中学校教育研究会 顧問校長・研究部長一覧

###### [小学校]

研究部	顧問校長	
国語	山口 麻衣	千駄木小学校
社会	西幅 孝弘	窪町小学校
算数	杉本 謙	本郷小学校
理科	溝畑 直樹	小日向台町小学校
生活・総合	田村 純子	大塚小学校
音楽	矢部 明美	駕籠町小学校
図画工作	中西 賢	礪川小学校
家庭	村上 律子	青柳小学校
体育	宍戸 敏和	誠之小学校
道徳	津島 弘和	林町小学校
外国語活動	石神 みさ都	指ヶ谷小学校
特別活動	篠遠 信行	駒本小学校
児童文化	佐藤 雅彦	関口台町小学校
情報教育	岩崎 政弘	金富小学校
学校保健	松本 竜太郎	昭和小学校
学校給食	熊倉 勝	明化小学校
学校図書館	小池 夏子	湯島小学校
特別支援教育(知的)	吉岡 淳	柳町小学校
特別支援教育(情緒)	四家 薫	根津小学校

###### [中学校]

	研究部	部長 (校長・副校長)		
【教科・養護】 区中研A	国語	望月 和弘	文林中学校	
	社会	江熊 秀昭	本郷台中学校	
	数学	神山 洋之	第三中学校	
	理科	山本 恵生	第三中学校	
	音楽	山内 卓司	本郷台中学校	
	美術	久留主 ひとみ	第九中学校	
	保健体育	窪 宏孝	第九中学校	
	技術・家庭	伴 太牧	第八中学校	
	英語	杉山 直之	文林中学校	
	養護	田島 佳子	第一中学校	
	【教科外・事務】 区中研B	道徳	佐々木 昭央	茗台中学校
		学校図書館	小池 拓哉	音羽中学校
視聴覚教育		西貝 裕武	茗台中学校	
演劇教育		飯田 剛	第六中学校	
進路指導		南 英昭	第十中学校	
学校行事		齊藤 正富	音羽中学校	
特別活動		佐藤 勝也	第六中学校	
学校給食		青柳 幸恵	第十中学校	
特別支援教育		伊木 文枝	第一中学校	
学校事務		土井 佳奈	第八中学校	

## 5 校・園長会、副校長会、副園長・主任会組織

### (1) 幼稚園長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	吉羽 優子	柳町幼稚園
副 会 長	多比良 由恵	千駄木幼稚園

### (2) 小学校長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	山田 晴康	汐見小学校
副 会 長	岩崎 政弘	金富小学校
副 会 長	西幅 孝弘	窪町小学校
副 会 長	宍戸 敏和	誠之小学校
副 会 長	松本 竜太郎	昭和小学校

### (3) 中学校長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	土井 佳奈	第八中学校
副 会 長	佐藤 勝也	第六中学校
副 会 長	西貝 裕武	茗台中学校

### (4) 特別支援学級設置校長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	吉岡 淳	柳町小学校
副 会 長	田島 佳子	第一中学校
副 会 長	山口 麻衣	千駄木小学校

### (5) 幼稚園副園長・主任会

役 職	氏 名	所 属
会 長	西郡 千晴	本駒込幼稚園
副 会 長	山下 美幸	小日向台町幼稚園

### (6) 小学校副校長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	古都 直	本郷小学校
副 会 長	松下 由紀子	窪町小学校
副 会 長	佐藤 久美子	小日向台町小学校

### (7) 中学校副校長会

役 職	氏 名	所 属
会 長	小池 拓哉	音羽中学校
副 会 長	山内 卓司	本郷台中学校

## 6 教育センター

### (1) 概要

教育センターは、文京区における教育の充実・振興を図ることを目的として、昭和41年10月、文京区大塚に開設した。主な事業内容は、科学教育の振興、教職員の研修、教育相談等を実施している。

平成19年5月からの文京区春日での仮施設を経て、新しい教育センターを文京区湯島（旧文京総合体育館跡地）に整備し、平成27年4月に開設した。

教育センターの開設に当たっては、学校支援センターとしての機能強化を図るほか、乳幼児から中高生までの子どもの健やかな育ちを支える拠点として福祉センター療育部門、b-lab（青少年プラザ）を一体的に整備した。

### (2) 総合相談事業

乳幼児及び児童・生徒に関する、いじめ、不登校、集団不適応、非行、家庭内暴力、児童虐待、発達障害他の心身の障害等の教育・生活に係る悩みや問題の予防・発見・解消及び発達促進に向けて、子どもと保護者及び学校・園への支援をより効果的に行うために、総合相談体制をとっている。

#### ア 総合相談室

##### (ア) 発達相談

###### ① 乳幼児療育

障害又は発達の遅れや偏りのある子どもについて、発達の促進や生活の質の向上のために、保護者に対し子どもの発達の相談や養育に関する相談を行う。また、子どもの支援ニーズに応じて専門療法士（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理士など）による個別療育及びグループ療育（親子グループ、社会性やコミュニケーション力を育てるSSTグループなど）により発達支援を行う。

実績：新規相談件数	392件
年間実働相談件数	983件
療育プログラム年間実施延べ回数	10,731件

###### ② 学齢期療育

小学生から高校生までの障害又は発達の遅れや偏りのある子どもに対し、本人の生活の質の向上や社会生活への適応、本人の自己実現を図ることを目的に、保護者との相談や専門療法士（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理士など）による子ども本人への療育プログラムを実施している。併せて学校等との連携も行う。

（\*療育プログラムは、小学生から中学生までを対象とし、特別支援教育が基盤にあることを前提に、療育の目標を絞り、必要に応じて期間や回数を区切って実施している。）

実績：新規相談件数	143件
療育プログラム年間実施延べ回数	2,479件

##### (イ) 教育相談

###### ① 面接相談

いじめ、不登校、集団不適応、非行、家庭内暴力、児童虐待、発達障害他の心身の障害等の子どもの発達や教育に関する悩みや心配事について、子どもと保護者への心理的援助を行う。小学生等の子どもで不登校や情緒的な不安が見られる場合は、遊びを通して心理的援助を行うプレイセラピーを行うことが多く、中学生以上の場合はゲーム、手芸、工作

などを介してのカウンセリング面接が多い。保護者とは、定期的なカウンセリング面接を行っている。保護者の了承を得た上で、必要に応じて学校や園を訪問し、授業（保育）参観や教員との情報交換等を行い、学校や園との円滑な連携による支援も実施している。

実績：新規相談件数 261 件  
年間相談件数 814 件  
年間相談延べ回数 6,071 件

## ② 電話相談

相談したいが顔を見られたくない、氏名や住所を知られたくない、相談に出向く時間的余裕がない等の事情を持つ区民の要望に応え、予約不要で匿名も可能な電話相談を心理専門の相談員が担当し実施している。必要に応じて他機関の紹介や情報提供も行っている。

午後 5 時から午前 9 時まで及び土日、祝日、年末年始については、民間事業者に業務委託し、24 時間相談を受ける体制としている。

\* 電話教育相談：24 時間受付/年中無休 \* いじめ電話相談：24 時間受付/年中無休  
実績：電話教育相談・いじめ電話相談延べ件数 659 件

## (ウ) 構成員

常勤職員（計 11 人）

事務 1 人、心理 8 人、福祉 1 人、理学療法士 1 人

会計年度任用職員（計 47 人）

心理－教育相談担当 11 人、心理－発達相談担当 9 人、福祉－発達相談担当 4 人、福祉－相談支援担当 2 人、理学療法士 2 人、言語聴覚士 10 人、作業療法士 9 人

## イ 発達支援巡回相談事業

保育園・幼稚園・育成室へ心理士・作業療法士等の専門職が訪問し、発達支援の視点から保育上の必要な配慮について助言を行う。また、必要に応じて保護者相談にも当たっている。

### (ア) 実施園・室

154 園・室(区立保育園 18 園、区立幼稚園 10 園、私立保育園 78 園、私立幼稚園 9 園、育成室 39 室)

### (イ) 活動実績（訪問回数）

557 回(区立保育園 108 回、区立幼稚園 59 回、私立保育園 207 回、私立幼稚園 27 回、育成室 156 回)

### (ウ) 構成員

会計年度任用職員（計 6 人）

心理 4 人、作業療法士 2 人

## ウ 文京版スターティング・ストロング・プロジェクト（BSSP）

幼児期のごく早期から、子どもの育ちと親の子育てを支援するため、専門家チームが保育園・幼稚園等を訪問し、専門的発達支援を行うことで、子どもの対人コミュニケーション等の社会的スキルの獲得や、親の育児スキルの向上を図る。

### (ア) 実施園・室等

65 園・館・所(区立保育園 17 園、区立幼稚園 10 園、私立保育園 25 園、私立幼稚園 3 園、児童館 8 館、子育て広場 1 か所、子育てフェスティバル 1 か所)

(イ) 活動実績（プログラム実施回数）

82回(区立保育園 26回、区立幼稚園 14回、私立保育園 25回、私立幼稚園 4回、児童館 11回、子育て広場 1回、子育てフェスティバル 1回)

※保育士・教員対象研修 1回

(ウ) 構成員

会計年度任用職員（計 5人）

心理 1人、作業療法士 2人、言語聴覚士 1人、福祉（保育士） 1人

プログラムのコーディネーターは、総合相談係常勤職員（心理）が担当

エ スクールカウンセラーの配置及び派遣

区立小・中学校の児童・生徒とその保護者及び教員への心理面での支援、啓発活動を行う。区スクールカウンセラーは、区立小・中学校に週 2日、1名ずつ（ふれあい教室に週 2日 2名）配置及び派遣し相談活動を行っている。都スクールカウンセラーは、全区立小・中学校に年間 38日、1名ずつ(小学校 2校、中学校 1校は週 1日× 2名)配置されている。各担当校において、①児童面接・保護者面接②児童観察③児童の話し相手④児童へのソーシャルスキルトレーニング⑤教職員との連携・コンサルテーション⑥校内委員会等会議への出席⑦関係機関との連携⑧研修講師（教職員・保護者向け）⑨心理教育（児童・生徒向け）⑩スクールカウンセラーだよりの発行⑪小学 5年生と中学 1年生への全員面接(学校により他学年も対象)などの活動を行う。

(ア) 活動実績

	児童・生徒相談	保護者相談	教員相談	その他相談	計
小学校	9,388 件	3,329 件	10,299 件	339 件	23,355 件
中学校	4,000 件	1,039 件	3,877 件	184 件	9,100 件

(イ) 構成員

区スクールカウンセラー：16人

都スクールカウンセラー：33人

オ スクールソーシャルワーカーの配置及び派遣

社会福祉士・精神保健福祉士等の専門性をもつスクールソーシャルワーカーを派遣し、学校・家庭・関係機関等の連携・調整を行い、児童・生徒を取り巻く環境の改善を図る。間接的支援（①学校に対する支援体制づくり②専門的な助言③関係機関との連携の仲介等）と直接的支援（④児童・生徒、保護者への面接⑤家庭訪問⑥関係機関につなぐ等）の双方を効果的に行う。

令和元年度から学校関係者との連携を強化し、早期に動けることを目的として、派遣に加えて小・中学校へのスクールソーシャルワーカーの週 1日、1名ずつの配置を拡充している。令和 4年度は、小学校 6校、中学校 6校に配置した。

(ア) 活動実績

学校訪問回数：小学校 514回、中学校 350回

(イ) 構成員

スクールソーシャルワーカー：8人

## カ 巡回相談員の派遣

発達障害の児童・生徒等、特別な指導・支援を必要とする全ての児童・生徒について、学校の求めに応じて、児童・生徒が抱える学習上・生活上の困難を的確に把握し、その困難に対応した専門的な指導・支援を学校が実施するための助言を行う。東京都の予算で心理士等が派遣され、各小・中学校 40 時間の派遣時間となる。

### (ア) 活動実績

派遣時間 小学校 (40 時間×20 校) - 18 時間 (※) = 782 時間

中学校 (40 時間×10 校) - 1 時間 (※) = 399 時間

(※) 新型コロナウイルス感染症対応により派遣実施ができなかった時数

\*特別支援教室入室のための学校での発達検査実施件数 26 件

### (イ) 構成員

臨床発達心理士、特別支援教育士、学校心理士、公認心理師：14 人

## キ 療育指導派遣事業

特別支援学級とことばときこえの教室又は通常の学級に在籍する特別支援教育を必要とする児童・生徒に対して専門家を派遣し、療育が必要な児童・生徒への専門的な指導を行うための指導方法を教員に助言する。

### (ア) 活動実績

派遣回数：21 回 延べ派遣人数：21 人

総派遣時間数：125 時間

### (イ) 構成員

言語聴覚士、作業療法士、音楽療法士、臨床発達心理士

## ク 学校と家庭の連携推進事業

区立小・中学校において、別室登校状態にある児童・生徒への学習援助等個別支援、学級復帰支援又は、家庭訪問による児童・生徒及びその保護者の話し相手、相談相手、登校支援などを行い、児童・生徒の登校復帰への支援を行う「家庭と子供の支援員」を配置する。

### (ア) 活動実績

対象児童・生徒数：小学校 37 人、中学校 13 人

支援総時間数：1,982 時間

### (イ) 構成員

家庭と子供の支援員：9 人（1 人が 2 校担当）

活用学校数：小学校 5 校、中学校 3 校、ふれあい教室

## ケ 教育支援センター(ふれあい教室)

主に不登校状態にある区立小・中学校に在籍又は区内に住所を有する小学 3 年生～中学生を対象に、不登校児童・生徒の学校復帰や社会的自立に向けた居場所、学習支援、小集団活動を行っている。

### (ア) 実績件数

在籍児童・生徒：小学校 17 人、中学校 23 人

見学・体験児童・生徒：小学校 28 人、中学校 27 人



(イ) 構成員

専門指導員（週 4 日）： 6 人

ふれあい心理カウンセラー（週 4 日）： 3 人

スクールカウンセラー（週 2 日）： 2 人

実習生（大学生・大学院生）（週 1 日）： 26 人

コ 不登校対応チーム

不登校状態にある児童・生徒に対する登校支援の強化と、不登校の予防及び早期対応をねらいとして、教育相談コーディネーター（統括指導主事、指導主事、教育センター常勤心理職等）、スクールソーシャルワーカー、ふれあい教室専門指導員で構成される不登校対応チームによる以下の取り組みを実施する。

(ア) 長期欠席及び不登校児童・生徒状況調査

学期ごとに、登校しぶりの段階からのすべての児童・生徒の不登校の状態を把握し、早期対応や登校支援等の適切な介入・支援を検討することを目的に、各小・中学校から不登校にかかわる「長期欠席及び不登校児童・生徒状況調査票」を集約している。また、1年間を通して、データをもとに文京区の不登校についての傾向を分析し、次年度への不登校対応の方策の手がかりとするために「文京区不登校対応に関する報告書」を作成している。

(イ) 不登校対応チームによる学校訪問

1 学期、2 学期ともに、全小・中学校を訪問し、主に新規に挙がってきた不登校児童・生徒を中心に現状の聞き取りと今後の手立てについて話し合いを行った。ふれあい教室に繋がる児童・生徒も増加する時期のため、通室の可能性のある児童・生徒についての情報も聞いている。

(ウ) 研修

教育相談コーディネーター、スクールソーシャルワーカー等が協力し、小・中学校の教員を対象とした研修において講師を担当し、教員の不登校対応に必要な資質・能力の向上を目指した。

**(3) 児童発達支援センター**

児童発達支援センターでは、身近な地域における通所支援機能である児童発達支援や放課後等デイサービス、障害児相談支援などの地域支援に対応し、切れ目のないサービスの提供を行う。

ア 児童発達支援(そよかぜ)

児童福祉法により、心身の発達になんらかの遅れや偏りのある未就学児を対象に、日常生活における基本的な動作の指導、知識・技能の付与、集団生活への適応訓練を行う。

(ア) サービス内容

生活指導、集団生活適応指導、機能訓練など

利用日		月曜日～金曜日、第 2・4 土曜日
利用時間	低年齢児グループ	午前 9 時 30 分～午後 2 時
	単独グループ	
	土曜日単独グループ	午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分
利用定員（1 日当たり）		30 人



(イ) 利用実績

延在籍者数：85人

イ 放課後等デイサービス(ほっこり)

児童福祉法により、心身の発達になんらかの遅れや偏りのある小学生を対象に、社会生活・集団生活などへの適応能力の向上を図る集団療育を行う。

(ア) サービス内容

生活指導、集団生活適応指導など

利用日		月曜日～金曜日、第2・4土曜日
利用時間	平日	午後2時～午後6時
	土曜日 学校長期休み	午後1時～午後5時
利用定員(1日当たり)		15人

(イ) 利用実績

延在籍者数：163人

ウ 障害児相談支援

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法により、障害児に関する様々な相談に応じ、必要な情報の提供や各機関との連絡調整などを行うとともに、児童発達支援や放課後等デイサービス等の障害児通所支援を利用する利用児の障害児支援利用計画等を作成する。

(ア) 相談受付：月曜日～金曜日及び第2・第4土曜日(祝日及び年末年始を除く。)

午前9時～午後5時

(イ) 障害児支援利用計画等の作成状況

新規(計画作成件数)：241件

継続(モニタリング実施件数)：172件

#### (4) 教員研修・研究事業

様々な教育課題を解決するために必要な区立幼稚園・小学校・中学校教職員の資質・能力の向上を図るため、教育アドバイザーの派遣及び集合研修を実施する。

ア 教育アドバイザー事業

(ア) 初任者等の授業観察及び指導・助言

① 趣旨：初任者等が配置されている学校を訪問し、初任者等に対し、悩み、迷いなど内面に寄り添った相談を行うとともに、授業観察等を通して、教員としての質の向上・指導力向上への助言を行う。

② 訪問日数、延べ実施回数等

対象教員数：34人

延訪問日数：191日

延実施回数：191回

(イ) 文京区立学校3年次授業研究

① 趣旨：1年間のグループによる授業実践を通して、若手教員育成研修2年次研修を修了した教員の「授業力」の向上を図る。

- ② 内容：教育委員会指定日での授業研究のほか、指定日で授業を行わない対象者の授業研究は、日程調整を行い、当該校での授業観察及び指導・助言を行う。

## イ 教育課題研修

### (ア) 人権教育研修（全 1 回）

- ① 趣旨：人権感覚を磨くとともに、様々な人権課題についての理解と認識を深める。  
② 対象：幼稚園、小・中学校 1 名（悉皆）以上（人権教育担当）  
③ 参加者：39 人

### (イ) 教育相談研修（全 3 回）

- ① 趣旨：問題行動の把握・対応の仕方や解決手法等を習得し、教育相談に関する知見を深める。  
② 対象：小・中学校未受講者（転入者、新規）※ 1 年次研課題別研修対象  
③ 参加者：111 人

### (ロ) アンガーマネジメント研修（全 1 回）

- ① 趣旨：怒りを中心とした感情のコントロールの手法を学び、指導力向上を図る。  
② 対象：幼稚園、小・中学校 1 名（悉皆）以上（未受講者）  
③ 参加者：44 人

### (ハ) 特別支援教育コーディネーター研修（全 4 回）

- ① 趣旨：校内の特別支援教育を組織的に推進するために必要な資質・能力の向上を図る。  
② 対象：幼稚園、小・中学校 1 名（悉皆）以上（特別支援教育コーディネーター）  
③ 参加者：167 人

### (ニ) 特別支援教育研修（全 3 回）

- ① 趣旨：幼児・児童・生徒一人一人の生活や学習上の困難を改善又は克服するための適切な指導や必要な支援について理解を深める。  
② 対象：幼稚園、小・中学校未受講者（転入者、新規）※ 1 年次課題別研修対象  
③ 参加者：125 人

### (ホ) 情報モラル教育研修（全 1 回）

- ① 趣旨：情報モラルに関する指導について理解を深める。  
② 対象：小・中学校 1 名（悉皆）以上（未受講者優先）※ 1 年次課題別研修対象  
③ 参加者：32 人

### (ヘ) 情報化推進教育研修（全 2 回）

- ① 趣旨：タブレット端末等を活用し、従来の指導方法にとらわれない新しい授業スタイルについて理解を深める。  
② 対象：小・中学校 1 名（悉皆）以上（情報教育主任等）  
③ 参加者：65 人

### (ト) プログラミング教材体験研修 A・B・C（各 1 回）

- ① 趣旨：プログラミング教育で利用できる教材やソフトウェアを体験し、プログラミング教育に対する知見を深める。  
② 対象：小学校（各校 1 名以上）、中学校（希望者）※ 1 年次課題別研修対象  
③ 参加者：84 人

(ケ) 理科実技研修（全 4 回）

- ① 趣旨：小学校 3～6 年生で扱う実験・観察における具体的・効果的な指導技能を習得するとともに、各分野の連続性・関連性への理解を深める。
- ② 対象：小学校（各校 1 名以上・未受講者優先）、中学校（希望者）※ 1 年次課題別研修対象
- ③ 参加者：95 人

(コ) ゲートキーパー研修（全 1 回）

- ① 趣旨：「いのちの教育」を推進するために必要な、生命に関わる重大な事故の未然防止・相談支援につなぐことができる資質・能力を高める。
- ② 対象：小・中学校 1 名（悉皆）以上（未受講者優先）
- ③ 参加者：33 名

(ク) 道徳スキルアップ研修（全 2 回）

- ① 趣旨：学習指導要領における「特別の教科 道徳」について理解を深め、授業力向上を図る。
- ② 対象：小・中学校 1 名（悉皆）以上（道徳教育推進教師等）
- ③ 参加者：61 人

(ク) 幼児教育研修（全 2 回）

- ① 趣旨：幼児教育の現状と課題を把握し、教育活動の質的充実を図る。
- ② 対象：幼稚園（悉皆）
- ③ 参加者：84 人

## (5) 教育資料室・教科書センター運営

### ア 教育資料室

- (7) 趣旨：教育関係資料（文京区教育委員会及び文京区立幼稚園・小学校・中学校、各教育研究会が発行する学校教育関係資料等の刊行物、他の自治体の教育関係資料及び市販の教育関係図書）を「文京区教育センター教育資料室の運営に関する要領」に基づき収集・整理・保管し、区内学校関係者等の利用に供する。

- (4) 教育資料の収集・整備

蔵書資料数（教科書・雑誌を除く。）：10,770 冊

新規寄贈資料：16 冊

新規購入図書：21 冊

### イ 教科書センター

- (7) 趣旨：小・中学校、高等学校及び特別支援学校で使用する教科書を展示し、教職員やその他一般の人々の利用に供することにより、教科書の調査・研究の便を図るとともに、教科書や教科に対してより一層の理解の増進を図る。

なお、教科書センターは、例年 6 月に開催している「教科書法定展示会」の会場になっており、検定に合格し採択の対象となった教科書を見本として閲覧に供している。

- (4) 常設展示

- ① 開室日時：月曜日から土曜日まで（祝日、年末年始を除く。）  
午前 9 時から午後 5 時まで

② 利用者数：59 人

(ウ) 特別展示会

小学校用及び中学校用教科書の採択替えの年度のみ行なっている東京都教育委員会独自の展示会。

令和 4 年度については、小学校用及び中学校用教科書の採択替えがないため、実施なし。

なお、教科書展示会として 5 月 30 日（月）から 6 月 9 日（木）まで実施し、利用者数は 48 人であった。

(エ) 法定展示会

教科書発行に関する臨時措置法第 5 条に基づき、都道府県教育委員会が行う展示会

① 開催日時：6 月 10 日（金）から 6 月 25 日（土）まで（日曜を除く 14 日間）

午前 9 時から午後 5 時まで

② 利用者数：37 人

## (6) 特別支援連携協議会

特別な支援を必要とする児童・生徒に対する特別支援教育の推進に向け、学校、福祉、保健、医療等の関係諸機関の連携による適切な教育的支援を行うため、平成 23 年度より「特別支援連携協議会」を設置している。

### ア 特別支援連携協議会及び部会等の活動

教育センターでは、子どもの教育相談と発達相談を一元化し、乳幼児期から学齢期までの切れ目のないサービス提供に向けた取り組み等に着眼して、議事を推進してきたが、令和元年度以降は、障害者地域自立支援協議会、地域福祉推進協議会等が開催されていることや、支援の継続についての連携・協力体制については各ケース会議で行われたため、代表者会議及び部会は開催していない。

また、文京区版発達支援ファイルである<マイ・ファイル「ふみの輪」>の活用促進は引き続き行っている。

### イ 専門家チームの派遣

専門家チームは、学校からの派遣要請により、対象児に対する専門的判断・教育的対応への専門的意見の提示・助言、学校等における支援会議等の運営支援、個別の教育支援計画や個別の同計画の作成支援など、教育現場に対する技術的支援を実施する。令和 4 年度については、コロナ禍の影響等により活用がなかった。

活動実績

派遣依頼：0 件 派遣回数：0 回 延べ派遣人数：0 人

## (7) 科学事業

### ア 自然科学教育事業

観察や実験、ものづくり等による自然事象の体験を通じた児童の自然科学に対する豊かな感性や創造性、科学的な見方や考え方を育むことを目的として、専門指導員の学校派遣や児童・生徒対象の科学講座を実施している。

## (7) 出前授業

- ① ねらい：理科の授業支援や教員対象の理科実技研修への支援及び科学クラブへの指導を行う。
- ② 内容：理科の授業支援、教員対象理科実技研修の支援、実験器具の使い方の指導、単元で扱う実験の実技研修、科学クラブでの指導

回	実施日	学校名	内容	参加児童数	派遣指導員数
1	5月13日(金)	関口台町小学校	燃焼の仕組み	32	2
2	6月17日(金)	窪町小学校	燃焼の仕組み	21	2
3	6月21日(火)	千駄木小学校	レンズカメラを作ろう	21	2
4	7月8日(金)	明化小学校	科学マジック	19	2
5	7月11日(月)	汐見小学校	燃焼の仕組み	20	2
6	7月15日(金)	昭和小学校	科学マジック	31	2
7	9月9日(金)	窪町小学校	科学マジック	21	2
8	9月16日(金)	関口台町小学校	葉脈標本	33	2
9	10月11日(火)	千駄木小学校	虹色をみよう	21	2
10	10月14日(金)	明化小学校	燃焼の仕組み	20	2
11	10月28日(金)	柳町小学校	燃焼の仕組み	22	2
12	11月25日(金)	林町小学校	科学マジック	53	4
13	12月9日(金)	昭和小学校	静電気の実験	29	2
14	12月9日(金)	青柳小学校	科学マジック	30	2
15	12月19日(月)	汐見小学校	細胞観察	21	2
16	12月20日(火)	千駄木小学校	紙皿タンクを作ろう	21	2
17	1月20日(金)	窪町小学校	虹色をみよう	19	2
18	1月20日(金)	林町小学校	燃焼の仕組み	24	2
19	1月27日(金)	関口台町小学校	科学マジック	26	2
20	1月27日(金)	青柳小学校	燃焼の仕組み	25	2
21	1月27日(金)	林町小学校	燃焼の仕組み	27	2
22	2月10日(金)	明化小学校	虹色をみよう	16	2
23	2月17日(金)	昭和小学校	煮干しの解剖	30	2
24	2月27日(月)	汐見小学校	煮干しの解剖	22	2
計				604	50

(イ) 移動科学教室

- ① ねらい：区立小学校PTA行事として、科学的事象の体験を通して理科や科学のおもしろさを知る機会を提供する。
- ② 内容：3つのコーナー（「制作・探求コーナー」「科学ショー」「体験コーナー」）で構成する。（所要時間 60分～120分）

回	実施日	学校名	参加学年	参加児童数	参加保護者数
1	令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施なし。				
計				—	—

(ウ) やってみましょう楽しい実験

- ① ねらい：基礎的な自然体験や実験を通して、自然科学に対する興味・関心や知的好奇心を育む。
- ② 対象：区内在住・在学の5歳以上の幼児、小学生(小学2年生以下は保護者同伴)

回	実施日	時間	内容	参加者数
1	4月16日(土)	午前	○ミジンコの不思議を発見しよう	27
		午後	○くだもの電池 ○光の不思議	27
2	6月11日(土)	午前	○夏の星座を観察しよう	27
		午後	○フライングウィング ○空気の不思議	27
3	8月27日(土)	午前	○ウミホタルの不思議	26
		午後	○炎色反応をみよう ○動くおもちゃをつくろう	26
4	10月15日(土)	午前	○タネの不思議	29
		午後	○風車をつくろう ○チリメンモンスターを見つけよう	27
5	12月10日(土)	午前	○冬の星座を観察しよう	25
		午後	○水と洗剤の不思議 ○静電気で遊ぼう	27
6	2月4日(土)	午前	○モビールをつくろう	26
		午後	○力で遊ぼう ○磁石で遊ぼう	26
計				320

(エ) 親子理科教室

- ① ねらい：親子でのものづくりを通して、自然科学の楽しさを体験し、自然科学への興味・関心を高める。
- ② 対象：区内在住・在学の小学1～3年生と保護者

回	実施日	時間	実施内容	参加者数
1	5月14日(土)	午前	万華鏡をつくろう	8
		午後		11
2	7月2日(土)	午前	ポンポン船をつくろう	12
		午後		10

3	9月17日(土)	午前	紙の科学	13
		午後		12
4	11月12日(土)	午前	おもちゃをつくろう	14
		午後		15
5	1月14日(土)	午前	静電気の不思議	15
		午後		15
6	3月4日(土)	午前	キッチンの科学	15
		午後		12
計				152

(オ) 科学教室

- ① ねらい：自然科学に関する発展的な観察や実験、ものづくり等を通して、科学的なものの見方や考え方、創造性を育む。
- ② 対象：区内在住・在学の小学3年生～中学生

回	実施日	時間	実施内容	参加者数
1	5月7日(土)	午前	本郷台地を調べてみよう	16
		午後		12
2	5月21日(土)	午前	染めの科学	17
		午後		16
3	7月9日(土)	午前	結晶の科学	13
		午後		15
4	7月16日(土)	午前	地球の科学	14
		午後		12
5	7月30日(土)	午前	電気の流れを目で見る	17
		午後		13
6	8月6日(土)	午前	微化石の学習	19
7	9月10日(土)	午前	土中の生物を観察しよう	23
		午後		22
8	10月1日(土)	午前	液体の科学	21
		午後		20
9	10月29日(土)	午前	細胞の不思議	23
		午後		22
10	11月5日(土)	午前	ロウソクの科学	21
		午後		18
11	11月26日(土)	午前	超低温の世界	21
		午後		19
12	1月21日(土)	午前	魚のからだのしくみ	22
		午後		22
13	2月18日(土)	午後	天文工作と星空の観察	15
計				433



(カ) 子ども科学カレッジ

- ① ねらい：地域大学等と連携し、大学の最新の研究成果に触れるとともに、学術研究の素晴らしさを体験する。
- ② 対象：区内在住・在学の小学 4 年生～中学生

回	実施日	時間	内容・講師	参加者数
1	4月23日(土)	午前	素粒子の実験で解き明かす宇宙のなぞ 講師：東京大学助教 小貫 良行	15
2	6月4日(土)	午後	脊椎動物の進化の謎を解く！ どうやって化石を研究するのか 講師：東京大学准教授 平沢 達矢	13
3	6月18日(土)	午前	花の育種の話 講師：東京大学名誉教授 柴田 道夫	10
4	6月25日(土)	午前	「藻」は厄介者か、未来を拓く救世主か 講師：お茶の水女子大学教授 畠田 智	10
5	7月10日(日)	午前	意外と知らない微生物と人との関わり合い 講師：日本女子大学教授 菅野 靖史	14
6	7月23日(土)	午前	PET ボトルのライフサイクル なぜリサイクルをするのだろうか 講師：東京大学教授 平尾 雅彦	11
7	8月6日(土)	午後	カイコで光る糸をつくる 見て、ふれて、きいて学ぶカイコのおもしろさ 講師：東京大学准教授 木内 隆史	21
8	8月13日(土)	午後	身の回りのエネルギーについて考えよう 講師：中央大学教授 松永 真理子	11
9	9月3日(土)	午前	環境にやさしいナノテクノロジー 講師：お茶の水女子大学教授 近藤 敏啓	19
10	10月8日(土)	午前	エネルギーどう使う？太陽・熱・電気？ 講師：中央大学教授 片山 健二	10
11	10月22日(土)	午前	浮体式洋上風力発電への挑戦 海の上で風の力を電気に変えよう 講師：東京大学特任講師 菊地 由佳	16
12	12月3日(土)	午前	光であそぶ 講師：日本女子大学教授 島田 良子	18
13	12月17日(土)	午前	帰ってきたはやぶさ2 リュウグウの石が教えてくれたこと 講師：東京大学教授 橘 省吾	19
14	2月25日(土)	午前	多様な極低温の世界 湿度って何？ 講師：日本女子大学准教授 石黒 亮輔	24
15	3月11日(土)	午後	光とエネルギー 講師：東京大学教授 瀬川 浩司	21
計				232



(キ) 夏休み自由研究支援

- ① ねらい：専門指導員が、自然科学（理科）自由研究等への助言・支援を行う。
- ② 対象：区内在住、在学の小・中学生
- ③ 期間：8月1日（月）から8月3日（水）まで（午前9時から午後4時まで）
- ④ 利用者数：13人

イ 情報科学教育事業

コンピュータを活用した情報科学への興味・関心を高め、情報活用能力の向上を図ることを目的に、児童・生徒対象の「子どもパソコン教室」「中学生向けICT講座」を実施した。また、小学校新学習指導要領の全面実施に合わせ、区立小学校を対象としたプログラミング教育に係る授業支援を実施した。

(ア) 子どもパソコン教室

- ① ねらい：児童及び生徒が様々なソフト等を活用してパソコンに慣れ親しみ、パソコン教育に理解を深め、健全な情報リテラシーを身に付ける。
- ② 対象：区内在住・在学の小学生及び中学生(小学2年生以下は保護者同伴)

回	実施日	時間	内容	参加者数
1	4月23日(土)	午前	アルゴリズム (小学3年生～中学生) ～アルゴリズムの基礎に触れてみよう～	11
		午後		9
2	5月14日(土)	午前	ロボットプログラミング (小学3～6年生) ～車型ロボットを使って、コースをクリアできるプログラミングを考えよう～	10
		午後		10
3	5月28日(土)	午前	アルゴリズム (小学3年生～中学生) ～アルゴリズムの基礎に触れてみよう～	7
		午後		10
4	6月4日(土) 11日(土)	午前	スクラッチ初級講座 (小学4～6年生) ～命令ブロックを使ってプログラミングをしてみよう～	10
5	6月4日(土) 11日(土)	午後	ロボットプログラミング (小学4～6年生) ～組み立てたブロックをプログラミングで動かそう～	9
6	6月18日(土)	午前	アルゴリズム (小学3年生～中学生) ～アルゴリズムの基礎に触れてみよう～	10
		午後		10
7	8月20日(土)	午前	ロボットプログラミング (小学3～6年生) ～車型ロボットを使って、コースをクリアできるプログラミングを考えよう～	11
8	8月27日(土)	午前	ロボットプログラミング (小学3～6年生) ～車型ロボットを使って、コースをクリアできるプログラミングを考えよう～	7
9	8月20日(土) 27日(土)	午後	ロボットプログラミング (小学4～6年生) ～組み立てたブロックをプログラミングで動かそう～	7

10	9月3日(土)	午前	アワーオブコード(小学1・2年生) ～プログラミングの基礎を学んでみよう～	7
11	9月3日(土)	午後	アルゴリズム(小学3年生～中学生) ～アルゴリズムの基礎に触れてみよう～	10
12	9月17日(土)	午前	アワーオブコード(小学1・2年生) ～プログラミングの基礎を学んでみよう～	8
13	9月17日(土)	午後	アルゴリズム(小学3年生～中学生) ～アルゴリズムの基礎に触れてみよう～	9
14	10月29日(土)	午前	ロボットプログラミング(小学3～6年生) ～車型ロボットを使って、コースをクリアできるプログラミングを考えよう～	10
		午後		10
15	11月5日(土) 12日(土)	午前	スクラッチ(小学3・4年生) ～はじめてのスクラッチ、「魔法使い」になろう～	14
		午後		
16	11月5日(土) 12日(土)	午後	スクラッチ(小学3・4年生) ～はじめてのスクラッチ、「魔法使い」になろう～	13
17	11月26日(土)	午前	パソコンで年賀状をつくろう(小・中学生)	9
		午後		8
18	1月21日(土)	午前	ロボットプログラミング(小学3～6年生) ～車型ロボットを使って、コースをクリアできるプログラミングを考えよう～	12
		午後		9
19	1月28日(土)	午前	アワーオブコード(小学1・2年生) ～プログラミングの基礎を学んでみよう～	9
20	1月28日(土)	午後	ビスケット(小学1・2年生) ～イラストを動かしてプログラミングをしてみよう～	10
21	2月25日(土)	午前	ビスケット(小学1・2年生) ～イラストを動かしてプログラミングをしてみよう～	10
22	3月4日(土)	午前	アワーオブコード(小学1・2年生) ～プログラミングの基礎を学んでみよう～	7
23	2月25日(土) 3月4日(土)	午後	ロボットプログラミング(小学4～6年生) ～組み立てたブロックをプログラミングで動かそう～	6
計				282

(イ) 中学生向け ICT 講座

- ① ねらい：生徒が自身でアプリケーション等の制作を行い、プログラミングの基礎概念を学ぶ。
- ② 対象：区内在住・在学の中学生

回	実施日	時間	内容	参加者数
1	7月 30日(土)	午前	基礎から学ぶ PowerPoint	4
2	7月 30日(土)	午後	実践！PowerPoint	7
3	8月 6日(土)	午前	PowerPoint で動画作成	4
4	8月 6日(土)	午後	Scratch でゲームをつくろう	7
5	3月 18日(土)	午前	基礎から学ぶ PowerPoint	2
6	3月 18日(土)	午後	実践！PowerPoint	3
7	3月 25日(土)	午前	Scratch でゲームをつくろう	5
8	3月 25日(土)	午後	PowerPoint で動画作成	2
計				34

(ウ) 小学校プログラミング授業支援

- ① ねらい：ICT 専門指導員の派遣や教材の貸出等により、区立小学校におけるプログラミング教育の充実を支援する。（希望校）
- ② 内容：区プログラミング教材を活用した授業の実施及び支援。プログラミングロボットの貸出
- ③ 実績：区 16 校 学校訪問回数：85 回 延べ授業実施回数：224 回

回	授業実施日	学校名	内容
1	5月 9日(月)	林町小学校	ロボットプログラミング
2	10日(火)		
3	12日(木)		
4	16日(月)		
5	17日(火)		
6	19日(木)		
7	5月 23日(月)	明化小学校	ロボットプログラミング
8	24日(火)		
9	30日(月)		
10	6月 2日(木)		
11	6月 7日(火)	柳町小学校	ロボットプログラミング
12	9日(木)		
13	13日(月)		
14	14日(火)		
15	16日(木)		

16	6月20日(月)	金富小学校	ロボットプログラミング
17	23日(木)		
18	27日(月)		
19	28日(火)		
20	30日(木)		
21	7月4日(月)	昭和小学校	ロボットプログラミング
22	5日(火)		
23	7日(木)		
24	12日(火)		
25	14日(木)		
26	15日(金)		
27	19日(火)		
28	9月5日(月)	本郷小学校	ロボットプログラミング
29	6日(火)		
30	9日(金)		
31	12日(月)		
32	13日(火)		
33	15日(木)		
34	9月20日(火)	柳町小学校	スクラッチ
35	22日(木)		
36	26日(月)		
37	27日(火)		
38	29日(木)		
39	10月3日(月)	青柳小学校	ロボットプログラミング
40	4日(火)		
41	11日(火)		
42	10月13日(木)	礪川小学校	スクラッチ
43	14日(金)		
44	17日(月)		
45	25日(火)		
46	27日(木)		
47	10月18日(火)	礪川小学校	ロボットプログラミング
48	20日(木)		
49	11月7日(月)	小日向台町小学校	ロボットプログラミング
50	8日(火)		
51	10日(木)		

52	11月14日(月)	根津小学校	ロボットプログラミング
53	17日(木)		
54	11月29日(火)	大塚小学校	ロボットプログラミング
55	12月1日(木)		
56	6日(火)		
57	12月2日(金)	大塚小学校	スクラッチ
58	5日(月)		
59	6日(火)		
60	8日(木)		
61	9日(金)		
62	12月12日(月)	汐見小学校	ロボットプログラミング
63	13日(火)		
64	15日(木)		
65	16日(金)		
66	12月13日(火)	汐見小学校	スクラッチ
67	15日(木)		
68	20日(火)		
69	1月12日(木)	本郷小学校	スクラッチ
70	13日(金)		
71	16日(月)		
72	17日(火)		
73	19日(木)		
74	1月26日(木)	指ヶ谷小学校	ロボットプログラミング
75	2月2日(木)		
76	1月30日(月)	礪川小学校	スクラッチ
77	1月31日(火)		
78	2月6日(月)	駒本小学校	ロボットプログラミング
79	9日(木)		
80	2月14日(火)	駕籠町小学校	ロボットプログラミング
81	28日(火)		
82	3月6日(月)	誠之小学校	ロボットプログラミング
83	7日(火)		
84	10日(金)		
85	16日(木)		

※ロボットプログラミングは、全実施校第 6 学年を対象に実施

※スクラッチは、全実施校第 3・4・5 学年を対象に実施

## (8) 健康・体力増進事業

日本女子大学や順天堂大学との連携等により、幼児・児童・生徒の健康増進及び体力向上を図る。  
また、都立駒込病院及び順天堂大学と連携し、小・中学生等を対象としたがん教育を実施し、がんに対する理解促進を図る。

### ア 健康・体力増進事業

#### (ア) 大学連携による事業

##### ① 日本女子大学との連携

<内容>

- ・園児の運動意欲や体力の向上につなげる園環境の活用提案（令和 4・5 年で 5 園ずつ）
- ・体力向上イベントの開催

	開催日	テーマ・講師	参加者数
1	3月11日(土)	「ボルダリングにチャレンジしてみよう！」 講師 日本女子大学非常勤講師 西谷 善子	19
計			19

##### ② 順天堂大学との連携

<内容>

- ・小学校における体力向上推進プランの作成・指導
- ・東京都体力テスト結果分析
- ・体力向上アドバイザーによる小学校への訪問指導（13回）
- ・体力向上事例報告会での情報共有（2月）

	開催日	テーマ・講師	参加者数
1	2月21日(火)	「体力向上の実践報告及び講義」 講師 順天堂大学スポーツ健康科学部教授 青木 和浩	21
計			21

- ・体力向上イベントの開催

	開催日	テーマ・講師	参加者数
1	11月12日(土)	「楽しく遊んで運動神経を伸ばそう！」 講師 順天堂大学スポーツ健康科学部助教 高梨 雄太	17
2	11月26日(土)	「ボール遊びで体力・運動能力を高めよう！」 講師 順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 荻原 朋子	23
計			40

・健康体力増進啓発コラムの作成（きあら）

学校の教育活動における取組だけでなく、日常的に運動習慣を身に付けていくことが大切であることを保護者に向けて広く啓発を図るため、文京区教育だより「きあら」へコラムを掲載する。

(イ) 体力アップトレーナーの配置（小学校）

<内容> 体育の授業補助や体育的行事等への支援（全校・週 1日）

(ウ) テクニカルトレーナーの配置（中学校）

<内容> 器械運動及び生徒の実態を踏まえ、学校が必要とする運動領域の授業支援をモデル校 3校にて実施（年間 50 時間/校）

(エ) コーディネーショントレーニング講師派遣（区立幼稚園）

<内容> 日本コーディネーショントレーニング協会公認講師を全園に派遣  
(年 1回・2～3時間)

(オ) 体力番組の制作

<内容> 区内ケーブルテレビにて放送する地域・家庭向けのスポーツ・運動啓発番組を広報課と連携し、作成する。

	放送日	番組名
1	11月7日(月)	「逆上がり忍者への道 第1弾 ～鉄棒を使った感覚づくり～」
2	11月21日(月)	「逆上がり忍者への道 第2弾 ～逆上がりに挑戦!～」
3	12月12日(月)	「前転忍者への道 いろいろな前転をやってみよう」
4	12月26日(月)	「側転忍者への道 大きな側転を決めろ!」

※放送日以降、区内ケーブルテレビにて再放送及び文京区公式 YouTube に掲載

(カ) がん教育の推進

<内容> がんと喫煙などとの関係や治療方法、健診の重要性に関する知識を身につけるとともに、健康問題や医療の現状、命の大切さなどを総合的に学習する機会の充実を図り、がんに関する知識の普及啓発を進め、児童・生徒の健やかな成長を促す。

令和 4 年度におけるがんの専門医による出前授業

	実施日	実施校	対象	講師
1	5月14日(土)	第九中学校	1年	がん・感染症センター都立駒込病院 大腸外科医師 夏目 壮一郎
2	6月11日(土)	第一中学校	3年	がん・感染症センター都立駒込病院 腎泌尿器外科医師 伊藤 将也
3	7月2日(土)	礪川小学校	6年	順天堂大学医学部腫瘍内科学研究室 准教授 石川 敏明
4	7月12日(火)	第三中学校	2年	がん・感染症センター都立駒込病院 院長 神澤 輝実

5	9月21日(水)	文林中学校	2・3年	がん・感染症センター都立駒込病院 遺伝子診療科医師 山口 達郎
6	9月26日(月)	駕籠町小学校	6年	順天堂大学医学部腫瘍内科学研究室 非常勤助教 八戸 すず
7	10月14日(金)	本郷台中学校	2年	がん・感染症センター都立駒込病院 脳神経外科医師 大谷 亮平
8	11月12日(土)	第八中学校	2年	がん・感染症センター都立駒込病院 歯科口腔外科医師 長谷川 稔洋
9	11月29日(火)	金富小学校	6年	順天堂大学医学部附属順天堂医院 大腸・肛門外科准教授 高橋 玄
10	12月2日(金)	第六中学校	2年	がん・感染症センター都立駒込病院 緩和ケア科医師 田中 桂子
11	12月10日(土)	茗台中学校	3年	がん・感染症センター都立駒込病院 医療安全対策室医師 出江 洋介
12	12月12日(月)	千駄木小学校	6年	がん・感染症センター都立駒込病院 肝胆膵外科医師 冲山 裕子
13	12月13日(火)	指ヶ谷小学校	6年	がん・感染症センター都立駒込病院 小児科医師 田渕 健
14	12月19日(月)	第十中学校	2年	三輪医院 内科医師 三輪 一彦
15	1月23日(月)	柳町小学校	6年	順天堂大学医学部腫瘍内科学研究室 助教 城戸 秀倫
16	1月28日(土)	大塚小学校	6年	順天堂大学大学院医学研究科 臨床腫瘍学教授 加藤 俊介
17	2月8日(水)	関口台町小学校	6年	がん・感染症センター都立駒込病院 緩和ケア科医師 田中 桂子
18	2月16日(木)	駒本小学校	6年	順天堂大学医学部人体病理病態学講座 特任准教授 佐伯 春美
19	2月25日(土)	昭和小学校	6年	順天堂大学大学院人体病理病態学講座 准教授 福村 由紀
20	2月25日(土)	湯島小学校	6年	順天堂大学大学院医学研究科 臨床腫瘍学教授 加藤 俊介
21	3月6日(月)	音羽中学校	3年	がん・感染症センター都立駒込病院 肝胆膵外科医師 脊山 泰治

※第十中学校は、学校医によるがん教育を実施



**(9) 地域大学等連携事業**

区内大学等の高度な専門性をもつ人材や施設を活用し、科学教育事業や教員研修・研究事業等の拡充を図る。

ア スクール・モバイルミュージアム

(ア) 趣旨

「最先端の学術研究の成果を子どもたちへ」をコンセプトとして、東京大学総合研究博物館の研究成果を教育センター大学連携事業室で展示するとともに、研究者による講座、トークイベント等を実施する。

(イ) 連携先

東京大学総合研究博物館

期	開催期間	内容	入場者数
前期	令和 4 年 5 月 13 日(金)～ 10 月 31 日(月) 午前 9 時～ 午後 5 時	<p>「蝶—魅惑の昆虫—」</p> <p>展示指揮：東京大学総合研究博物館講師 矢後 勝也／ 教授 遠藤 秀紀</p> <p>◇講演会・イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 4 年 6 月 4 日(土) 午後 3 時～午後 4 時 「映える『蝶』の魅力と最近の研究について」 東京大学総合研究博物館講師 矢後 勝也</li> <li>・令和 4 年 7 月 30 日(土) 午後 3 時～午後 4 時 「アジア産チョウ類の生活史—未解明の幼生期を追って—」 東京大学総合研究博物館研究事業協力者 原田 基弘</li> <li>・令和 4 年 8 月 20 日(土) 午後 3 時～午後 4 時 「枯葉や岩に化ける蝶の擬態—擬態模様はブロックの組み合わせでできている—」 東京大学大学院新領域創成科学研究科特任助教 鈴木 誉保</li> <li>・令和 4 年 9 月 10 日(土) 午後 3 時～午後 4 時 「タテハチョウの幼虫の分類」 東京大学総合研究博物館研究事業協力者 手代木 求</li> <li>・令和 4 年 10 月 8 日(土) 午後 3 時～午後 4 時 「キラキラ輝くジャングルのセセリチョウ」 日本蝶類学会元編集長 築山 洋</li> <li>・令和 4 年 10 月 22 日(土) 午後 3 時～午後 4 時 「蝶の寿命—食べる、そして、恋する一生—」 埼玉大学名誉教授 奥本 大三郎</li> </ul>	4,568

後 期	令和 4 年 11 月 29 日(火)～ 令和 5 年 3 月 31 日(金) 午前 9 時～ 午後 5 時	「東大地質図コレクション」 展示指揮：東京大学総合研究博物館准教授 佐々木 猛智／ 教授 三河内 岳／キュラトリアルワーク推進員 清田 馨／ 教授 遠藤 秀紀 ◇講演会・イベント ・令和 5 年 1 月 14 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「化石の探し方と地質図の読み方」 東京大学総合研究博物館准教授 佐々木 猛智 ・令和 5 年 1 月 21 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「東大化石の研究史」 東京大学総合研究博物館准教授 佐々木 猛智 ・令和 5 年 1 月 28 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「探査と隕石から読み解く火星の科学」 東京大学総合研究博物館教授 三河内 岳 ・令和 5 年 2 月 18 日(土) 午後 2 時～午後 3 時 「日本の鉱山と鉱物」 東京大学総合研究博物館 キュラトリアルワーク推進員 清田 馨	1, 251
--------	---	---	--------

イ インターメディアテク学校対象教育プログラム「アカデミック・アドベンチャー」

(ア) 趣旨

文京区教育センターと連携している東京大学総合研究博物館による該当施設を活用しての教育活動を支援することを通して、子どもたちに多様で豊かな教育環境を提供する。

なお、東京大学総合研究博物館までの児童交通費を助成している。

※令和 4 年度は、実施無し。

(イ) 連携先

東京大学総合研究博物館

ウ 個別学習相談（認知カウンセリング）

(ア) 趣旨

個別学習相談により、児童・生徒の授業の受け方や家庭での学習の仕方、勉強に対する考え方等を診断し、学習のつまづきが生じた原因そのものを明らかにすることで、児童・生徒が効果的な学習方法を自発的に使えるようにする。

※令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン実施

(イ) 連携先

東京大学大学院教育学研究科 清河幸子研究室

エ 探究力育成プロジェクト

(ア) 趣旨

「お茶の水教師の第三の学び研究会」との協定事業とし、研修や授業交流、自然科学事業等での学び合いを通して、探究学習におけるつまづき分析や指導法開発により資質・能力の向上を図る。

(イ) 連携先

「お茶の水教師の第三の学び研究会」

実施日	時間	内 容	参加者数
8月19日(金)	午後2時～3時30分	デジタル絵本を体験しよう	親子6組
10月1日(土)	午後2時～3時30分	デジタル絵本を体験しよう	親子9組
3月11日(土)	午後2時～3時30分	デジタル絵本を体験しよう	親子9組

オ 東京ドームシティ 宇宙ミュージアム TeNQ 入館料助成事業

(ア) 趣旨

文京区教育センターで実施している連携事業「スクール・モバイルミュージアム」の立ち上げにご尽力いただいた東京大学総合研究博物館教授宮本英昭氏が「宇宙ミュージアム『TeNQ(テンキュー)』」の学術監修を担当していることから、該当施設を活用しての教育活動を支援し、子どもたちに多様で豊かな教育環境を提供する。

(イ) 連携先

東京ドームシティ 宇宙ミュージアム TeNQ

回	実施日	学校名	参加学年	参加児童数	参加教員数
1	6月2日(木)	根津小学校	6学年	44	3
2	7月21日(木)	文林中学校	3学年	32	3
3	9月16日(金)	茗台中学校	3学年	87	8
4	9月30日(金)	礪川小学校	6学年	51	5
5	10月13日(木)	明化小学校	5学年	47	3
6	11月25日(金)	第六中学校	1学年	99	8
7	12月22日(木)	大塚小学校	5・6学年	88	5
8	1月5日(木)	小日向台町小学校	6学年	85	6
計				533	41

カ 科学教室「電子顕微鏡でミクロの世界を探検」

(ア) 趣旨

医学生物学電子顕微鏡技術学会と文京区との相互協力に関する協定に基づき、春・夏休みに年 2 回「特別体験科学教室」を医学生物学電子顕微鏡技術学会と連携して開催する。

(イ) 連携先

医学生物学電子顕微鏡技術学会

実施日	時間	参加者数
8月30日(火)	午前	19
	午後	12
8月31日(水)	午前	17
	午後	18
3月28日(火)	午前	13
	午後	16
3月29日(水)	午前	13
	午後	13
計		121

キ 科学教室「音の話とスピーカーづくり」

(ア) 趣旨

パイオニア株式会社と文京区との相互協力に関する協定に基づき、「夏休みものづくり教室」をパイオニア株式会社法務・リスク管理部 CSR・環境推進室と連携して開催する。

(イ) 連携先

パイオニア株式会社法務・リスク管理部 CSR・環境推進室

実施日	時間	参加者数
8月2日(火)	午後	14
8月3日(水)	午後	14
計		28

ク キッズアイデアソンセミナー

(ア) 趣旨

子どもたちが社会に出るために必要なアイデア発想力・想像力・ディスカッション能力・プレゼンテーション力の手法を楽しく学びながら創造性を育む「キッズアイデアソンセミナー」をパイオニア株式会社と連携して開催する。

(イ) 連携先

パイオニア株式会社

実施日	時間	参加者数
12月3日(土)	午後	14
計		14

## (10) 小・中学校連合行事

区立の小・中学校の児童・生徒を対象に、令和 4 年度小学校及び中学校連合行事を、教育委員会・校長会・教育研究会の主催により実施した。

行事は、良質な演劇や音楽の鑑賞教室、体力及び技能の向上を目的とした陸上記録会・音楽会・展覧会、そして平素の学習成果やクラブ活動の成果を発揮する総合体育大会・連合演奏会・その他発表会等である。

事業の運営は担当部会の教員が担当し、庶務・経理は教育センターが担当した。

### ア 小学校連合行事

事業名 (対象学年)	実施期間 場所	参加人数 ・点数	内容
音楽鑑賞教室 (5 学年)	6 月 27 日(月)～ 6 月 28 日(火) 東京芸術劇場	1,555 人	歌劇「カルメン」より前奏曲他 3 曲 楽器紹介 (公)東京フィルハーモニー交響楽団
陸上記録会 (6 学年)	10 月 27 日(木) 六義公園運動場	1,526 人	100m走・50m走・50mハードル走
連合展覧会(区) (全学年)	1 月 20 日(金)～ 1 月 24 日(火) ギャラリーシビック・ アートサロン	1,293 点	図工・書写の作品の発表・鑑賞
東京都公立学校 美術展覧会 (全学年選抜作品)	2 月 14 日(火)～ 2 月 19 日(日) 東京都美術館	58 点	図工科・国語科(書写)

\*前年度実施予定だった連合音楽会は、隔年行事のため令和 4 年度実施なし

\*シビックホール改修工事のため、音楽鑑賞教室は東京芸術劇場で実施

\*陸上記録会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため 4 部制とし、3 種目で実施

イ 中学校連合行事

事業名 (対象学年)	実施期間 場所	参加人数 ・点数	内容
音楽鑑賞教室 (3学年)	6月22日(水) 東京芸術劇場	748人	歌劇「アイダ」より「凱進行進曲」 他3曲 楽器紹介(アンサンブル) (公)東京フィルハーモニー交響楽団
吹奏楽講習会 (全学年)	5月	中止	専門家による各楽器の講習
都行事 吹奏楽コンクール (選抜)	7月28日(木)～ 8月9日(火) 府中の森芸術劇場 練馬文化センター	192人	課題曲・自由曲 第一・第六・第八・第九・第十・ 文林・茗台・本郷台・音羽中学校
総合体育大会 (1・2学年)	8月23日(火)～ 8月26日(金) 小石川運動場・ 総合体育館等	1,270人	バレーボール・バスケットボール・ ソフトテニス・バドミントン・ サッカー・卓球・剣道・野球・柔道
連合演奏会 (全学年)	8月29日(月) 東京芸術劇場	206人	自由曲
演劇鑑賞教室 (2学年)	9月6日(火) 9月8日(木) 9月13日(火) 9月20日(火) 9月27日(火) 10月6日(木) 10月11日(火) 宝生流能楽堂	708人	宝生流能楽の体験及び鑑賞
都行事 アンサンブルコン テスト(選抜)	1月21日(土)～ 1月22日(日) 府中の森芸術劇場	40人	自由曲 第一・第三・第九・第十・文林・ 茗台中学校
東京都公立学校 美術展覧会 (全学年選抜作品)	2月14日(火)～ 2月19日(日) 東京都美術館	128点	美術科、国語科(書写)、技術・家庭科

\*シビックホール改修工事のため、音楽鑑賞教室、連合演奏会は東京芸術劇場、演劇鑑賞教室は宝生流能楽堂で実施

\*演劇鑑賞教室は宝生流能楽堂が狭いため7回に分けて実施

\*吹奏楽講習会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## (11) 利用状況

### ア 利用者別

年度 区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般	7,841人	6,833人	3,656人	4,365人	6,807人
中学生	4,771人	4,075人	3,611人	3,390人	4,410人
小学生	13,716人	12,874人	9,251人	10,689人	13,331人
幼稚園児以下	15,220人	16,202人	14,397人	16,744人	17,861人
計	41,548人	39,984人	30,915人	35,188人	42,409人

### イ 事業別

年度 区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
研究・研修	1,800人	1,338人	548人	1,228人	1,083人
科学教室	5,967人	5,618人	1,215人	1,033人	2,436人
総合相談	9,316人	10,310人	9,755人	11,274人	12,125人
電話相談	941人	1,204人	556人	776人	659人
専門訓練	6,884人	7,431人	5,898人	7,154人	7,156人
児童発達支援	6,103人	5,732人	4,748人	5,676人	6,047人
放課後等 デイサービス	2,161人	2,068人	1,782人	2,245人	2,469人
ふれあい教室	3,574人	3,195人	2,757人	2,573人	4,021人
教科書センター等	4,802人	3,088人	3,656人	3,229人	6,413人
計	41,548人	39,984人	30,915人	35,188人	42,409人

## 7 校外学習

区立小・中学校では、これまで児童・生徒の発達段階に合せた教育活動として、児童・生徒の成長に合わせて段階的に効果的な経験ができるよう、小学校から中学校まで各種の校外学習活動を実施してきた。

しかし、宿泊施設の確保及び小・中学校学習指導要領の改訂による授業時数の確保等の様々な背景により、魚沼移動教室及び岩井臨海学校のあり方についての見直しが必要となったため、校外学習のあり方検討委員会を設置し、校外学習全体の見直しを行った。

学 年		令和 4年度からの取り組み		これまでの取り組み
		種 類	宿泊地（日数）	
小 学 校	第 4学年	自然体験教室	学校選択（日帰り）	自然体験教室（学校選択・日帰り）
	第 5学年	移動教室	八ヶ岳（2泊 3日）	移動教室（八ヶ岳・2泊 3日）
	第 6学年	移動教室	魚沼（2泊 3日）	移動教室（魚沼・3泊 4日）
夏季自然体験教室※1		岩井等 （2泊 3日）	臨海学校（岩井・2泊 3日）	
中 学 校	第 1学年	移動教室	八ヶ岳（2泊 3日）	移動教室（八ヶ岳・2泊 3日）
	第 2学年			
	第 3学年	修学旅行	関西方面等（2泊 3日）	修学旅行（関西方面等・2泊 3日）
	全学年	林間学校	八ヶ岳（3泊 4日） 年 5校実施	林間学校（八ヶ岳・3泊 4日） 年 5校実施
特別支援学級 （合同宿泊学習）		小学校 （第 4学年以上）	八ヶ岳※2 （2泊 3日）	小学校（八ヶ岳※2・2泊 3日） （第 4学年以上）
		中学校 （全学年）	八ヶ岳（2泊 3日）	中学校（八ヶ岳・2泊 3日） （全学年）

※1 参加自由型の体験教室

※2 平成 27 年度までは東京近郊（加須・2泊 3日）、平成 28 年度から八ヶ岳で実施

### (1) 八ヶ岳高原学園移動教室

#### ア 概 要

文京区立少年自然の家八ヶ岳高原学園は、長野県の東南部に位置し、展望は東西にひらけ、西に八ヶ岳連峰、東に秩父連山を望み、さらに富士や浅間の山々をみることができる。食堂・ロビーからの展望には特に配慮してある。昭和 51 年 1 月に開設され、その後 51 年 11 月に体育館、52 年 10 月に運動場、54 年 7 月に教室棟が完成した。

ここで実施される移動教室は、都会を離れ、自然観察、地域の人々と環境との関係の理解、自然を対象とした造形的学習など、ふだん学校では体験できないことを学ぶ教室の延長として、5 月上旬から 10 月中旬まで開設される。

小学校では、飯盛山の登山や牧場体験等を主なプログラムとして実施しており、平成 25 年度か



ら、対象を 6 年生から 5 年生に変更した。

中学校では、茶臼山等の登山を主なプログラムで実施しており、1 年生を対象としている。ただし令和 4 年度においては、コロナウイルス感染症に伴い校外学習を経験していないことを鑑み、特例措置として 2 年生でも移動教室を実施している。

イ 令和 4 年度実施状況

対 象	日 程	期 間	参 加 人 数 (人)		
			児童・生徒数	職員数	計
小学校 5 年生 (20校)	2泊 3日	5月～10月	1,571	95	1,666
中学校 1・2年生 (10校)	2泊 3日	6月～10月	1,428	131	1,559
特別支援学級 第 4 学年以上 (小学校合同)	2泊 3日	6月	51	*34	85
特別支援学級 (中学校合同)	2泊 3日	6月	38	*35	73
計			3,088	295	3,383

※支援員、介助員を含む

(2) 魚沼移動教室

ア 概 要

文京区と新潟県魚沼市は、平成 25 年 4 月、友好親善をさらに深めるとともに、パートナーシップの領域を教育分野や観光分野などにも拡大し、平時においても、より質の高い交流事業を効率的かつ円滑に展開するために、新たに「魚沼市と文京区との相互協力に関する協定」を締結した。

本協定の締結に伴い、また校外学習のあり方検討委員会による校外学習全体の見直しの検討結果も踏まえ、小学校 6 年生の移動教室を、平成 25 年度から魚沼市とその周辺で実施している。

新潟県魚沼市は、越後三山をはじめとした大自然に囲まれた日本有数の穀倉地帯・豪雪地域であり、都会では味わえない自然体験活動や、米作り・雪国の生活の工夫や知恵・文化・歴史等を直接学ぶことが期待できる。

令和 2 年度からは、児童の体力面等を考慮し、効果的なプログラムとするため、自然体験とともに歴史・文化体験を充実させた実施プログラムに変更を行った。

イ 令和 4 年度実施状況

対 象	宿 泊 場 所	日 程	期 間	参 加 人 数 (人)		
				児童数	職員数	計
小学校 6 年生 (20校)	新潟県魚沼市 ゆのたに荘 (民間施設)	2泊 3日	6月～10月	1,530	98	1,628
参 考 (主な実施プログラム)	ブナ林ハイキング、飯ごう炊さん、 新潟県の郷土食「笹団子」づくり、利雪型米穀低温貯蔵施設の見学等					

### (3) 夏季自然体験教室

都会を離れ清澄な空気のなかで、宿泊による集団生活をする事は最近、特に重視されてきている。本区では学校の夏季休業日中、自然体験機会の確保や、自立心と生活力向上を目指し、小学校6年生を対象とした自由参加型の夏季自然体験教室を実施している。

○令和4年度実施状況

種別	区分	期 間	場 所	参加人数	参加費
岩井わいわいオーシャン		8月7日～9日 2泊3日	千葉県南房総市 岩井海岸 民宿 堂の前	36名	45,900円 ※30,000円を 区で補助して いる。
八ヶ岳フォレストビレッジ		①7月26日～28日 2泊3日 ②8月22日～24日 2泊3日	長野県南佐久郡 南牧村 文京区立 八ヶ岳高原学園	①38名 ②30名	34,900円 ※30,000円を 区で補助して いる。

## 8 学校給食

学校給食は、児童・生徒の心身の健全な発達と望ましい食習慣や食生活の基礎を担うことを目的としている。また、学校教育の一環として取り組みされており、食育における「生きた教材」として活用している。

### (1) 概要

昭和 24 年に、誠之小学校から完全給食が始まり、昭和 45 年には、区立小・中学校全校で完全給食が実現した。昭和 51 年に米飯給食が正式導入され、これにより献立内容の多様化が図られ、より充実した給食内容となった。

昭和 63 年から、楽しく心豊かな給食を目的として、従来のメラミン樹脂食器から強化磁器食器へ転換をして食器の整備を行った。

学校給食法が定める学校給食実施基準に基づき、成長期にある児童生徒の健康の増進及び体位向上を図るため、バランスのとれた食事となるよう献立を作成して給食を提供している。

### (2) ふれあい給食

昭和 61 年度から実施している「ふれあい給食」は、児童・生徒が地域の方々との会食を通じて交流を深めると同時に、お客様の招待の仕方を学習する等、学校給食を通じた好ましい人間関係の育成の場となっている。

### (3) 食育の推進

平成 17 年度に「食育基本法」が施行された。その中で食育は、生きる上での基本であり知育・徳育・体育の基礎となるべきものと位置付けられ、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることと示されている。望ましい食習慣の形成や健康的な食習慣を実践するための自己管理能力の育成のために学校給食を通して食育の取組を行っている。平成 24 年 3 月に策定された「文京区立小・中学校食育推進計画」を基に区内における食育を積極的に推進していくために、各学校で実態に合わせた食育の年間計画を作成し、給食時間だけでなく、生活科や社会科、国語などさまざまな教科で食育と関連付けた授業を行っている。

### (4) 「和食の日」事業

ユネスコ無形文化遺産登録された世界に誇れる「和食」の保護・継承と、情報発信できる子供を育成するため、毎月 1 回、全校で一汁二〜三菜を基本とする「和食の日」給食を実施している。特に、11 月 24 日の「いい日本食の日」には、給食時間を活用して日本の食文化を深く学ぶ日として魚沼産新米と日本茶を提供している。

### (5) 栄養教諭の配置

平成 16 年の学校教育法等の一部を改正する法律の施行により、学校における食育推進の中核的な役割を担うものとして栄養教諭制度が創設され、平成 17 年度から配置が開始された。本区においても平成 22 年 4 月より小学校 1 校に栄養教諭が配置された。食に関する指導の充実を図るための取組、計画を行っている。

## (6) 学校給食調理業務の民間委託

平成12年 4月から昭和小学校と文林中学校の 2校で給食調理業務の民間委託を開始し、平成25年度より、小・中学校30校全校で委託を行っている。

委託の内容は、調理業務とそれに伴う洗浄・消毒のみで、献立の作成や食材の購入などは学校と教育委員会が責任を持って行っている。

## (7) 給食実施状況

(令和 5年 5月 1日現在)

区 分	学校 (校)	委託校 (校)	栄養教諭 (人)	栄養職員 (人)	給食費 (円/回)
小学校	20	20	常勤 1	常勤 15	低学年 240
				非常勤 4	中学年 265
中学校	10	10		常勤 7	335
				非常勤 3	

## (8) 児童又は生徒 1人 1回当たりの学校給食摂取基準 (令和 3年 4月より 国の基準に準ずる)

区 分	児童 (6～7歳) の場合	児童 (8～9歳) の場合	児童 (10～11歳) の場合	生徒 (12～14歳) の場合
エネルギー (kcal)	530	650	780	830
たんぱく質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の13%～20%			
脂質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の20%～30%			
ナトリウム (g) (食塩相当量)	1.5未満	2未満	2未満	2.5未満
カルシウム (mg)	290	350	360	450
マグネシウム (mg)	40	50	70	120
鉄 (mg)	2	3	3.5	4.5
ビタミンA ( $\mu$ gRAE)	160	200	240	300
ビタミンB <sub>1</sub> (mg)	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB <sub>2</sub> (mg)	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC (mg)	20	25	30	35
食物繊維 (g)	4以上	4.5以上	5以上	7以上

[基本的な考え方]

- ◇エネルギー：1日の必要量の33%
- ◇たんぱく質：摂取エネルギー全体の13%～20%
- ◇脂質：摂取エネルギー全体の20%～30%
- ◇ナトリウム：1日の目標量の33%未満
- ◇カルシウム：1日の推奨量の50%
- ◇マグネシウム：児童は1日の推奨量の33%、生徒は40%
- ◇鉄：1日の推奨量の40%
- ◇ビタミンA：1日の推奨量の40%

- ◇ビタミンB<sub>1</sub>： 1日の推奨量の40%
- ◇ビタミンB<sub>2</sub>： 1日の推奨量の40%
- ◇ビタミンC： 1日の推奨量の33%
- ◇食物繊維： 1日の目標量の40%以上

## 9 学校保健

学校保健の目的は、児童生徒等の健康の保持増進を図ることにより、学校教育の円滑な実施とその成果を確保することにある。すなわち、保健教育と保健管理を計画的、継続的に、しかも組織的に行う一切の教育活動が学校保健である。

本区においては、児童生徒等の健康管理の徹底を期するため、心臓検診及び腎臓検診等を公費負担により実施している。また、学校保健活動の成果をより一層高めるために、「文京区学校保健・給食大会」、「文京区歯と口の健康づくり」を開催するなど、従来から「健康教育の推進」に力を入れている。

### (1) 健康診断

学校保健安全法に基づく健康診断としては、就学時健康診断、児童生徒等の健康診断及び職員の健康診断がある。

#### ア 就学時の健康診断

就学時の健康診断は毎年10月から11月までの間に学校で実施している。健康診断の結果に基づき、保健上必要な指導助言を行う。

#### イ 児童生徒等の健康診断

毎年6月30日までに全学年を対象に実施している。なお、検査項目・方法については学校保健安全法施行規則で詳細に規定されている。

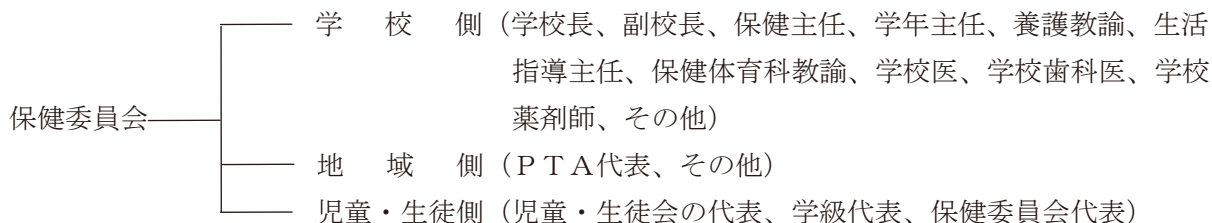
#### ウ 職員の健康診断

職員の健康診断の検査項目は、結核、血圧、尿、胃の疾病の有無、その他である。

### (2) 学校保健運営組織

学校保健委員会について法的に規定はないが、文部省体育局長通達、保健体育審議会答申（昭和47年12月）等において、その重要性を強調している。

学校保健委員会の組織（標準）は次のとおりである。



### (3) 学校環境の衛生と安全

学校環境の適否が児童生徒等の健康と学習効果に及ぼす影響は極めて大きい。

本区では、水道水の水質検査、プールの水質検査、空気検査などを実施しており、良好な学校環境衛生の確保に努めている。

#### (4) 独立行政法人 日本スポーツ振興センター

日本スポーツ振興センターは、日本学校健康会及び国立競技場を統合し、「日本体育・学校健康センター」として昭和 61 年 3 月 1 日発足した。平成 15 年に独立行政法人化に伴い名称変更した。心身ともに健康な児童・生徒等の育成に資することを目的として、学校の管理下における園児・児童・生徒の災害に対して必要な給付を行っている。

学校設置者である文京区と保護者は、日本スポーツ振興センター学校安全部に対し、共済掛金を支払うこととなっている。その年額は、小・中学校児童・生徒は 935 円、幼稚園児は 285 円であり、昭和 46 年度から全額公費負担とした。

なお、給付の内容は下記のとおりである。

##### ○給付の基準

- ア 医療費 原則として、健康保険法に基づく診療報酬額の 10 分の 4
- イ 障害見舞金 障害の程度に応じ、4,000 万円～88 万円（通学中の災害の場合 2,000 万円～44 万円）
- ウ 死亡見舞金 3,000 万円（通学中の災害及び突然死の場合 1,500 万円）

##### ○給付の対象

- ア 負傷 学校の管理下において発生し、かつ療養に要した費用の額が 5,000 円以上のもの
- イ 疾病 学校の管理下における行為によるもののうち、文部科学省令で定めるもの
- ウ 障害 学校の管理下の負傷・疾病が治癒した後に存する障害
- エ 死亡 学校の管理下の事故及び疾病に起因する死亡（突然死を含む）

##### ○日本スポーツ振興センター取扱件数の推移（文京区 直近 5 年） （平成 30 年度～令和 4 年度）

年 度 (件)	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
幼 稚 園	20	17	16	20	18
小 学 校	379	361	279	313	310
中 学 校	186	234	173	223	142

## 10 就学援助

### (1) 就学援助の状況

経済的な理由により就学が困難な児童・生徒に対して区で就学に必要な費用の援助を行っている。生活保護法による教育扶助を受給している人を要保護、この要保護に準ずる程度に困窮していると認められる人を準要保護と認定し、各種補助金を支給している。

各援助費目の内容はつぎのとおりである。

ア 学用品費、通学用品費、通信費、クラブ活動費（中学の部活動加入者のみ）

児童・生徒の所持にかかる物品等で、通常の学習、通学及び部活動に直接必要とされるものに相当する額

イ 修学旅行費（中学のみ）

修学旅行に直接必要な交通費、宿泊費、及び見学料等の費用

ウ 学校給食費

児童・生徒の保護者から徴収する給食費に相当する額

エ 遠足費

遠足に参加するために必要な交通費等の費用

オ 夏季施設参加費

夏季施設に参加するために必要な交通費、宿泊費等の費用

カ 卒業アルバム補助

キ 校外授業費

学校行事として行う校外授業に必要な費用

ク 新入学児童・生徒学用品費

新入学準備に必要な費用

ケ 通学費

通学に要する交通費（特別支援学級・学校在籍、または小学生 片道 4km・中学生 6km以上の者）

コ 体育実技用具費（中学のみ）

体育の授業に必要な体育実技用具（柔道着等）の購入費

サ 移動教室参加費

移動教室に参加するために必要な費用

シ PTA会費（PTA加入者のみ）

PTA運営のために負担する費用

## (2) 令和 4 年度項目別のべ援助人員

(令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月)

区分	援 助 費 目	小 学 校	中 学 校	計
		人	人	人
1	学 習 支 援 費	707	432	1,139
2	修 学 旅 行 費	—	127	127
3	学 校 給 食 費	697	424	1,121
4	遠 足 費	118	45	163
5	夏 季 施 設 参 加 費	12	0	12
6	卒 業 ア ル バ ム 補 助	118	132	250
7	校 外 授 業 費	507	464	971
8	新 入 学 用 品 費	就学前 121 小 6 135	—	256
9	通 学 費	3	7	10
10	体 育 実 技 用 具 費	—	74	74
11	移 動 教 室 参 加 費	267	422	689
12	P T A 会 費	667	360	1,027

## (3) 要・準要保護児童・生徒数の推移

※ 認定児童・生徒数は各年 5 月 31 日現在当初認定数、在籍数は各年 5 月 1 日現在

区 分 年 度	小 学 校			中 学 校			計		比 率
	要保護	準 要 保 護	計	要保護	準 要 保 護	計	要・準 要保護	在籍者数	
	人	人	人	人	人	人	人	人	%
元	18	599	617	9	334	343	960	11,394	8.4
2	8	575	583	8	319	327	910	11,963	7.6
3	14	598	612	8	371	379	991	12,499	7.9
4	10	565	575	9	340	349	924	12,876	7.2
5	7	654	661	9	392	401	1,062	13,333	8.0



## 11 育英事業

### (1) 奨学資金給付

平成 29 年度から経済的理由によって修学困難な生徒に対し、奨学資金の給付を実施している。

#### ア 給付金額（年額／令和 4 年度）

対 象 者	公立	私立
高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部。）、高等専門学校又は専修学校の高等課程に入学が確定している者	60,000 円	100,000 円

#### イ 奨学生の資格

- (ア) 区の区域内に居住している保護者と同居していること。
- (イ) 修学の意欲が旺盛であること。
- (ウ) 経済的理由により進学又は修学が困難であること。（保護者が文京区就学援助費補助対象の方であること。（生活保護受給世帯は除く））
- (エ) 高等学校等に入学が確定していること。
- (オ) 同種の給付を他から受けていないこと。

#### ウ 奨学資金給付実績

給付年度	給付人数(人)		
	公立	私立	計
2	39	54	93
3	53	83	136
4	51	77	128

### (2) 入学支度資金貸付及び入学支度資金融資あっせん

昭和 52 年度から経済的な理由によって修学が困難な生徒の保護者に入学に必要な資金の貸付けを実施している。平成 29 年度からは、区と協定を締結した取扱金融機関による融資をあっせんし、区は、利子補給（貸付利子 年 2.9%、保証料を含む）を行う制度に改めた。また、融資が実行されなかった場合のセーフティネットとして、貸付制度も継続している。

#### ア 貸付（融資あっせん）金額（令和 4 年度）

対 象 者	金 額
私立の高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部を含む。）、高等専門学校又は専修学校の高等課程に入学する生徒を持つ保護者	被保護者 1 人につき 400,000 円以内

#### イ 貸付け（融資あっせん）を受ける要件

- (ア) 文京区内に居住していること。
- (イ) 被保護者（生徒）の私立高等学校等への入学が確定していること。
- (ウ) 経済的理由により支度資金の貸付け（融資）を必要としていること。

- (エ) 支度資金を他から借り受けることが困難なこと。
- (オ) 住民税を滞納していないこと。
- (カ) 連帯保証人を 1 人たてられること。(※貸付のみ)
- (キ) 融資を受けた資金の償還について、十分な返済能力を有すること。(※あっせんのみ)

ウ 入学支度資金の償還

貸付後 6 か月間据え置いた後、40 か月以内に月賦で償還する。

エ 入学支度資金融資あっせん実績

あっせん年度	融資決定者数(人)	備 考
元	1	令和 2 年度 4 月入学
2	0	令和 3 年度 4 月入学
3	5	令和 4 年度 4 月入学
4	1	令和 5 年度 4 月入学

オ 入学支度資金貸付実績

貸付年度	貸付者数(人)	備 考
30	1	平成 30 年度 4 月入学
元	2	平成 31 年度 4 月入学
2	2	令和 2 年度 4 月入学
3	2	令和 3 年度 4 月入学
4	2	令和 4 年度 4 月入学

※制度改正により、区による貸付はあっせん年度の翌年度に行われている。

カ 区と協定を締結した取扱金融機関（令和 5 年 4 月 1 日現在）

金融機関名	支店名	住所	電話番号
朝日信用金庫	小石川支店	文京区春日 1-11-8	3812-2261
	神明支店	文京区本駒込 5-73-10	5685-5011
	根津支店	文京区千駄木 2-44-3	3822-2411
	湯島支店	文京区湯島 2-1-5	3814-5261
	上野支店	台東区上野 4-8-11	3831-0216
	大塚支店	文京区大塚 5-9-2 新大塚プラザ 2 階	3947-3555
城北信用金庫	動坂支店	文京区千駄木 3-24-10	3821-8161
巢鴨信用金庫	春日町支店	文京区小石川 1-12-14	3818-8511
	水道支店	文京区水道 2-1-20	3814-3811
瀧野川信用金庫	白山支店	文京区白山 2-38-11	3814-8931
	田端支店	北区田端 1-13-11	3828-6211

### (3) 緊急支援奨学資金

平成 18 年度（平成 19 年 1 月）から当初予期し得ない世帯収入の急激な減少により学費の支払が困難になった私立中学校に在学する生徒の保護者に対し、生徒の教育環境を確保することを目的に緊急支援奨学資金の貸付けを行っている。

#### ア 貸付金額（月額）

対 象 者	金 額
私立中学校（中等教育学校の前期課程、特別支援学校の中等部を含む。）に在学する生徒の保護者	29,000 円

#### イ 貸付けを受ける要件

- (ア) 私立中学校等に在学している生徒の保護者であること。
- (イ) 貸付けの 1 年前から引き続き文京区内に居住しており、かつ生徒と同居していること。
- (ウ) 生徒の私立中学校等入学後に、下記の理由（※1）により世帯収入が急激に減少し（※2）、学費の支払が困難になったこと。

※1 世帯のうち収入のある方について、次に掲げる事実が生じた場合とする。

- ①勤務先事業所の倒産その他事業所の都合による退職（定年、任期満了等を除く）
- ②自己が営む事業所等の倒産
- ③死亡又は疾病
- ④離婚等による離別

※2 概ね収入が 2 割以上減少し、かつ、減少後の額が一定額以下の場合とする。

- (エ) 特別区民税を滞納していないこと。
- (オ) 同種の貸付資金を他から借り受けていないこと。
- (カ) 連帯保証人を 1 人たてられること。

#### ウ 奨学資金の償還

奨学資金は、生徒が高等学校等を卒業する年度の翌年度から 9 年以内に均等で月賦で償還する。

ただし、生徒が高等学校等に進学しなかった場合又は高等学校等を途中退学した場合は、中学校等を卒業し、又は高等学校等を退学した年度の翌年度から 9 年以内に均等で月賦で償還する。

#### エ 緊急支援奨学資金貸付実績

貸付年度	貸付者数(人)
18～	0

### (4) 塾代助成

平成 30 年度から保護者の経済的負担を軽減し、子どもの学習機会を確保することを目的に、学習塾等の学校外学習にかかる費用の助成を実施している。

#### ア 助成額（上限額／令和 4 年度）※令和 4 年度から中学第 2 学年助成額を拡充。

対 象 者	助成上限額
学校外学習を行う中学第 2 学年又は第 3 学年に在籍する生徒の保護者	100,000 円

イ 助成を受ける要件

- (ア) 中学校の第 2 学年又は第 3 学年に在籍する生徒と同居する保護者であること。
- (イ) 文京区内に住所を有していること。
- (ウ) 学校外学習の費用を実際に支払っていること。
- (エ) 文京区就学援助費の補助対象者であること（生活保護受給世帯は除く）。
- (オ) 同種の助成金等の交付を他から受けていないこと。

ウ 助成金交付実績

交付年度	助成人数（人）		
	2 年生	3 年生	計
2	90	71	161
3	87	101	188
4	75	74	149

## 12 幼稚園

幼児期は、人間形成の基礎を培う上で極めて重要な時期であり、区立幼稚園に対する住民の関心も高い。

そこで、本区においては、幼児教育内容の充実など幼児教育の環境整備に努めている。

平成 7 年度に 2 園から開始した 3 歳児保育は、平成 28 年度から新しく 1 園で実施を開始するとともに 1 園でクラスを増設し、現在 7 園 8 学級で実施している。平成 11 年度に 4・5 歳児クラスの定員の改正 (32 人→26 人) を図り、平成 25 年度に 3 歳児クラスの定員の改正 (14 人→20 人) を図った。更に、幼稚園教育の一層の普及を図るため、就園奨励として区立幼稚園保育料の減免を行っており、平成 28 年度から多子世帯・ひとり親世帯等への減免措置を拡充した。令和元年 10 月からは、幼児教育保育の無償化により、保育料が無償となった。

また、平成 21 年度から区立幼稚園全園で預かり保育を実施しており、平成 25 年度に実施時間を 1 時間延長し午後 6 時までとした。平成 28 年度から教育課程終了後の時間帯に加え、朝の時間帯 (午前 8 時から 9 時まで) における預かり保育を新たに開始した。平成 26 年度からは利用の多い 3 園で定員を拡充 (25 人→35 人) し、平成 29 年度から 4 園で拡充を行っている。更に、平成 30 年度から保育料と同様に、預かり保育料にも減免措置を導入した。令和元年 10 月からは、幼児保育教育の無償化により、一定の条件を満たした場合に預かり保育 (登録利用、一時利用) 料を無償化した。

また、昭和 55 年度から、軽度の知的発達障害、軽度の情緒障害等により集団適応が困難な幼児の保育を 4 園で実施し、平成 6 年度には全園で受入れ態勢を整えた。

### ○区立幼稚園数・学級数・園児数推移

(各年 5 月 1 日現在)

年 度	園 数	学 級 数	園 児 数 (人)											
			総 数			3 歳			4 歳			5 歳		
			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
元	10	38	804	451	353	150	83	67	298	169	129	356	199	157
2	10	38	766	425	341	156	85	71	275	149	126	335	191	144
3	10	38	733	409	324	157	84	73	260	152	108	316	173	143
4	10	38	674	384	290	131	73	58	250	137	113	293	174	119
5	10	38	597	323	274	126	65	61	202	110	92	269	148	121

### ○区立幼稚園と私立幼稚園

(令和 5 年 5 月 1 日現在)

区 立 幼 稚 園			私 立 幼 稚 園		
園 数	学級数	園児数(人)	園 数	学級数	園児数(人)
10	38	597	15	83	1,278

### 13 幼保一元化施設「柳町こどもの森」

「柳町こどもの森」は、柳町幼稚園内に区立柳町保育園を設置し、平成 18 年 4 月に開設した幼保一元化施設である。

#### (1) 「柳町こどもの森」の基本的な考え方

- ア 子育ての選択肢の拡大を図るため、幼稚園、保育園とは異なる新たな選択肢として、また、保育園の待機児対策として、幼保一元化施設をモデル園として整備する。
- イ 就学前の乳幼児期に、1 歳児から 5 歳児まで一貫した方針に基づき、発達段階に応じた教育・保育を実施する。
- ウ 子どもの多様な育成環境を整えるため、幼稚園・保育園それぞれの良さを生かし、子どもの視点に立った施設運営を行う。
- エ 就学前の教育・保育と小学校との連携を進め、スムーズな接続を図る。
- オ 子育て不安への対応など子育て支援機能を果たす。

#### (2) 実施内容

施設名称	対象年齢	区分	実施内容
柳町保育園	1～3 歳児		保育所保育を実施
柳町幼稚園	4・5 歳児	基本保育	幼稚園教育を実施 (この時間帯を「コアタイム」という。)
		長時間保育	上記コアタイムのほか、その前後の時間、土曜日及び長期休業中に保育を実施

(保育時間)

		7:15 (8:00) 9:00		14:00 (18:00) 18:15		19:15	
柳町保育園		月～土		保育		延長保育	
柳町幼稚園	基本保育	平日		コアタイム	(預かり保育)		
	長時間保育	平日	保育		保育	延長保育	
		土・長期休業中		保育		延長保育	

※ 柳町幼稚園の平日のうち水曜日は、コアタイムを 11 時 30 分まで実施し、その後は長時間保育による保育を実施する。

※ コアタイム終了後、午後 6 時までの間、必要に応じて預かり保育を実施する。

#### (3) 園児数

(令和 5 年 5 月 1 日現在)

柳町保育園		
1 歳児	2 歳児	3 歳児
10 人	12 人	14 人

柳町幼稚園		
区分	4 歳児	5 歳児
基本保育	11 人	12 人
長時間保育	18 人	18 人
計	29 人	30 人

## 14 教育環境の整備に係る検討・対策

### (1) 教育改革区民会議

ア 平成 15 年度 ～ 平成 19 年度

平成 15 年、区立の小学校、中学校及び幼稚園における文京区にふさわしい教育のあり方を検討するため、教育委員会の附属機関として、文京区教育改革区民会議を設置した。委員は、学識経験者、団体推薦者、公募区民、区立学校・幼稚園の校長で構成され、次に掲げる諮問事項について審議を行った。

- 文京区の今後の教育改革のあり方について
- 改革の視点に立った具体的な教育施策について

イ 平成 24 年度 ～ 平成 25 年度（教育振興基本計画の策定）

新学習指導要領等の全面実施などの各種制度改正を踏まえて、文京区における教育振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進していくため、教育基本法第 17 条第 2 項に基づく、文京区教育振興基本計画を策定することとした。計画の策定にあたり、教育委員会は、平成 24 年 5 月、文京区教育改革区民会議に以下の事項について諮問を行った。

- 子どもたちの「生きる力」を育むため、幼児期から義務教育期間の終了までに必要となる「文京区にふさわしい教育のあり方」について

### (2) 学校選択制度

昭和 62 年に臨時教育審議会において、可能な限り子どもに適した教育を受けさせたいという保護者の希望を生かすために、通学区域制度の弾力化等の多様な方法を検討することが提言された。以降、学校選択幅の拡大を求める動きも強まった。

こうした状況から、平成 14 年 5 月 30 日に「文京区立学校選択制度検討委員会」を設置し、文京区における区立学校選択制度の導入について検討を行った。その報告を受け、中学校において平成 15 年度新入学から学校選択制度を実施している。

学校選択のための情報提供として、各中学校の特色等を掲載した「学校案内」を作成し、平成 28 年度から対象を小学校 3～6 年生に広げ配付している。また、区立中学校の魅力を広く周知するため、学校公開や学校見学会等を含めた、区立中学校オープンキャンパスを平成 30 年度より各中学校において実施している。

### (3) 区立幼稚園の認定こども園化

「文京区基本構想実施計画（平成 26 年度～平成 28 年度）」において、区立幼稚園の認定こども園化が位置付けられ、平成 28 年 3 月、認定こども園の運営における配慮事項等について検討するための「文京区立幼稚園の認定こども園化検討委員会」を設置した。

この検討委員会が平成 28 年 8 月にまとめた報告においては、区立幼稚園の認定こども園への移行については、校舎の改築・改修に合わせ整備する方針とし、その時々における保育所待機児童数や幼稚園の充足率等の状況、区内の地域バランス等について、総合的に考慮の上、個別に検討することとしている。

このことを踏まえ、平成 28 年第 9 回教育委員会定例会において、柳町こどもの森（柳町幼稚園及び柳町保育園）及び明化幼稚園の認定こども園化を決定し、平成 30 年第 10 回教育委員会定例会において、後楽幼稚園及び湯島幼稚園の認定こども園化を決定した。さらに、令和 5 年第 8 回教育委員

会定例会において、小日向台町幼稚園の認定こども園化を決定した。5園とも令和7年度以降に順次認定こども園となる予定である。

#### (4) 教育施設整備(令和4年度実施の主要工事)

##### ○小学校

1 改築	柳町小学校、明化小学校、誠之小学校
2 増築	小日向台町小学校、駒本小学校
3 外壁改修	礪川小学校、湯島小学校

##### ○中学校

1 外壁改修・屋上防水	第三中学校
2 給食室改修	第八中学校



## 第 3 章 地域教育支援

## 第 3 章 地域教育支援

### 1 地域学校協働本部事業

地域学校協働本部では、地域住民等が学校教育に対する支援活動を行うことにより、子どもたちの社会性、自主性、創造性等の豊かな人間性の育成、教員の負担軽減や子どもと向き合う時間の増加、地域社会全体の教育力の向上を図っている。

地域学校協働本部事業実施校では、学校のニーズを把握する地域コーディネーターを中心に、地域のボランティアの方々が学校教育や環境整備等の学校支援活動を行っている。ボランティアは、主に保護者や地域の方、企業やNPO法人の方々が担っている。

実施校の支援活動は様々であり、主なものとしては、学習支援活動、部（クラブ）活動支援、環境整備、登下校安全指導、学校行事補助等がある。

また、地域住民のボランティアによる学校支援活動は、これまで地域住民が培ってきた知識や技術の成果を活用する機会にもなっている。開始時は、小学校 6 校での実施であったが、年々実施校の数が増加し、令和 5 年 3 月現在、区立小学校 18 校、区立中学校 10 校で実施している。

令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、工夫をして活動した。

#### (1) 主な支援活動内容

学習支援活動	本の読み聞かせ、家庭科授業等の補助、校外学習のサポート、外部講師の派遣
部(クラブ)活動支援	部（クラブ）活動の指導支援
環境整備	校内・校庭・花壇等の環境整備、緑化活動、図書室の整備
登下校安全指導	登下校の指導と見守り、スクールガード活動の支援
学校行事	運動会・学習発表会など学校行事の準備・運営補助、保護者会時の児童預かり支援
その他	学校ホームページの更新、ボランティア募集

#### (2) 各実施校の特徴的な（または特に力を入れている）活動内容

実施校	開始年度	主な活動内容
礪川小	令和 3 年度	おはなし会 図書ボランティア 花壇の整理
柳町小	平成20年度	通学時の見守り 児童の安全確保 校庭見回り 校外学習の安全確保 読み聞かせボランティアによる朝の読み聞かせ活動
林町小	平成20年度	学習環境整備（机・椅子へのテニスボール取り付け） 玄関水槽管理 運動会の受付協力 ふれあい給食会における町会の招待 防災宿泊体験学習の運営補助 ゲストティーチャーの選定調整
明化小	平成23年度	器楽部の練習サポート 家庭科等学習支援 図書室等の管理補助 保護者会時の 1 年生児童預かり 吟行会の同行
青柳小	平成27年度	スクールガード活動 1 年生の給食時配膳補助 校外学習時の引率補助 ミシン学習時の誘導補助
関口台町小	平成22年度 (21年度設置)	読み聞かせボランティア 放課後学習教室の支援 席書会支援 クラブ活動の指導補助・支援 学校花壇の植栽・整備 ゲストティーチャーコーディネート

実施校	開始年度	主な活動内容
小日向台町小	令和 4年度	キャリア教育 自然園整備 学校公開
金 富 小	平成24年度	読み聞かせボランティア 登下校時の安全指導支援 環境整備支援（落葉掃き等） 防災宿泊体験時の手伝い
窪 町 小	平成20年度	図書館ボランティアによる図書室開放時の本の貸出・返却業務等 学習補助ボランティアによる行事引率補助・運動会のテント張り・片付け ボランティアによる菊づくりのサポート、朝の読み聞かせ
大 塚 小	平成22年度	登下校の安全見守り活動 読み聞かせ活動 図書館ボランティア 学校行事支援 学習支援活動（伝統工芸授業や昔遊び等）
湯 島 小	平成24年度	図書室の整備・植物の手入れ等、環境整備活動 1年生入学後の児童の登下校の安全確認 児童の植物栽培活動補助 校外学習の安全管理等
誠 之 小	平成20年度	英語指導補助 読み聞かせ活動 新入学児童の交通安全指導 部（クラブ）活動指導の実施 学校行事における警備補助 環境整備（花壇やウォータークーラー等の点検）
根 津 小	平成30年度	プリントの丸つけ等学習支援 朝の読み聞かせ 昔遊び指導支援 登下校安全指導 学校農園の草刈りと肥料やり
千 駄 木 小	平成27年度	保護者会時の児童の預かり・見守り支援 秋田県仙南小学校との交流サポート
汐 見 小	平成20年度	華道・茶道等伝統文化の体験支援 読み聞かせ活動 夏季水泳指導補助 登下校時のスクールガード活動 ふれあい給食のコーディネート
昭 和 小	平成26年度	動物飼育補助 学校行事補助 読み聞かせ活動 スクールガード活動 外国語活動支援
駒 本 小	平成20年度	留学生ボランティアによる外国語活動支援 箏の体験学習への支援 家庭科授業支援 放課後学習教室 高齢者グループホームとの交流事業支援
本 郷 小	平成23年度	スポーツテストの計測補助 朝遊びの運営 学校行事補助 夏季休業中の学校図書館の整備 読み聞かせ活動 登下校安全指導
第 一 中	令和元年度	英検・定期考査前の学習支援 運動会・学習発表会において受付業務、校庭整備等支援
第 三 中	令和 4年度	入学式・運動会・学習発表会・オープンキャンパス・卒業式の受付、記録 用写真撮影等支援 あじさい活動
第 六 中	平成29年度	放課後学習支援教室 学習室の環境整備
第 八 中	平成24年度	植栽整備 グリーンカーテンの設置による教室内の室温環境整備 学校行事支援
第 九 中	平成26年度	放課後の学習会の運営支援 玄関周辺の緑化美化活動 運動会等の学校行事支援 職場体験運営支援
第 十 中	令和 4年度	運動会・学習発表会の受付や警備支援 広報ポスターの作成
文 林 中	平成27年度	学習支援ボランティア及び英会話講習の管理補助 校内の環境美化及び校内緑化 学校行事における受付・警備等

実施校	開始年度	主な活動内容
茗 台 中	平成30年度 (29年度設置)	放課後学習支援 学校行事における受付補助 キャリア教育講座の講師手配・調整 職場訪問の補助・職場体験先との連絡 面接練習
本 郷 台 中	令和 3年度	2年生職場体験学習 3年生進路に関わる面接練習 地域清掃ボランティア活動 各種検定の監督 図書整備の補助
音 羽 中	平成24年度	職場体験受入先との調整補助 職業講話講師手配 運動会・防災宿泊学習の補助 グラウンドの落ち葉掃き

### (3) 地域未来塾事業

区内小・中学生の学力向上、学習の習慣づけ等を目指し、放課後等課外に定期継続的な学習指導を実施した。指導者は、地域住民や大学生・大学院生、教員OB、教育関係NPO等が担っている。指導内容は、5教科（国語・算数/数学・理科・社会・英語）で、令和 5年 3月現在、区立小学校 6校、区立中学校10校及び文京区社会教育関係団体である「学びの広場」で実施している。

## 2 講座・研修会

### (1) 家庭教育講座

昭和 39 年度から、家庭における教育を充実させるため、子育ての方法、知識の修得や子どもとの接し方などの学習を目的として開設している。平成 19 年度から、子どもの学年にとらわれることなく、誰でも自由に参加できるように、対象年齢によるコース制を廃止した。令和 4 年度は、年間を通じて 7 講座を予定したが、新型コロナウイルス感染症の影響で 2 講座を Zoom 開催した。そのうち、1 講座を Zoom 利用のハイブリッド開催とした。また会場の定員制限に合わせて開催した。

(単位:人)

月 日	内 容	講 師	参加者数
6 月 10 日	自由研究の取り組み方	図書館振興財団 講師 片岡 則夫 氏	51
7 月 7 日	自分の心と向き合う読書感想文	文章力養成コーチ 松嶋 有香 氏	75
8 月 8 日	心肺蘇生法の実習・AED 調査	小石川消防署員	26
9 月 6 日	子どもに学ぶ家庭教育 AI?今こそ求められる家庭教育	東京家庭教育研究所 常盤 由枝 氏	11
10 月 6 日	SDGS とは	環境パートナーシップ会議 副代表 星野 智子 氏	17
11 月 6 日	ネットトラブルから子どもを守るために	東京ファミリーeルール 寺田 幸人 氏	23
12 月 5 日	家庭での性教育をどう伝えるか	NPO法人ピルコン 理事長 染矢 明日香 氏	45

## (2) P T A 合同研修会

昭和 31 年度から、幼児・児童・生徒の健全な成長、育成を図るため、地域及び家庭における教育力向上を目的に P T A 合同研修会を開設している。令和 4 年度は、Zoom でのオンライン開催とした。

(単位：人)

月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
4 月 18 日	広報研修会	NPO 法人レインボーリボン 代表 緒方 美穂子	Zoom 開催	32

## 3 安全・安心対策

### (1) 防犯ブザーの支給

児童・生徒に対する事件・事故を未然に防ぎ、毎日安全に登下校できるようにするため、区立小学校を通して新 1 年生を対象に防犯ブザーを支給している。また、平成 18 年度からは、区立小学校以外に通う文京区在住の新小学 1 年生にも支給している。令和 4 年度は新規に 2,310 個を準備し、支給した。

### (2) 学校安全ボランティア（スクールガード）

平成 17 年度から、区立小学校の児童の安全を確保するため、校内及び学校周辺の巡回や子どもたちの見守りを行う「学校安全ボランティア（スクールガード）」の活動を支援している。

各団体は P T A、町会、自治会等のボランティア参加者で構成され、事件や事故を未然に防ぎ、犯罪抑止効果を高めている。現在、区立小学校 20 校全てでスクールガードを発足し、令和 4 年度現在の登録者数は 3,800 名である。令和 4 年度は、スクールガードの知識を深めることを目的とした連絡会を 2 回開催した。

また、スクールガードリーダーの巡回は、各小学校から報告された通学路の合同点検を実施した。

スクールガード連絡会開催日程

(単位：人)

月 日	内 容	会 場	参加者数
6 月 27 日	講演「高めよう防犯力！ひろげよう見守りの輪！～スクールガードが育む、子どもたちの安全と安心～」 (講師：うさぎママのパトロール教室主宰 武田信彦)	シビックセンター 4 階 シルバーホール	38
11 月 30 日	区内警察署員による、子どもを取り巻く事件・事故の報告及び情報交換	シビックセンター 4 階 シルバーホール	31

### (3) 学校・幼稚園情報連絡配信システム

平成22年度から、学校・幼稚園情報連絡配信システムを導入している。学校・園の緊急情報等をメール・電話・LINEで受け取ることが出来、迅速かつ正確な情報伝達が図れている。

令和4年度の延べ配信数は、3,226,985件で、新型コロナウイルス感染状況の配信やPCR検査結果報告などが頻繁に配信され、区立学校・園の教職員と保護者に対して、1人当たり年間約210回と、最大の配信数となった。内容も新型コロナウイルス感染症関連が7割以上を占め、次いで各種連絡等の情報などに利用された。

## 4 青少年委員による学校支援活動の推進

各区立小学校・中学校から選出された青少年委員が、学校と地域のパイプ役となり、学校支援を行うほか、全校横断的な事業として、中学生サミットや遊びと学びのキャラバン隊等を実施し、子どもたちの様々な活動を支援している。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、Zoomを活用したオンラインで開催できる事業を中心に行った。

(単位：人)

月 日	事 業	内 容	参加者数
6月24日	学校関係者合同研修会 (五者合同研修会)	菅野映氏を講師に招き、青少年委員会、区立小中学校PTA連合会及び区立小中学校副校長会が合同で研修会を行った。 (区民センター2A及びZoomでのハイブリッド開催)	155
6月25日	中学生サミット連絡会①	区立中学校の生徒会役員で、テーマに沿った意見発表・情報交換を行った。 (Zoomによるオンライン開催)	72
7月17日	遊びと学びのキャラバン隊(小学生向け事業)①	小学校高学年を対象にクイズ大会を行った。 (Zoomによるオンライン開催)	99
12月3日	中学生サミット連絡会②	区立中学校の生徒会役員が次回の第57回に向けての討論を行った。	88
12月18日	SDGsを学ぶ事業	小学校高学年と中学生を対象に「SDGs体験すごろく(等身大)」や「リメイクエコバック作り」を行った。 (文林中学校体育館)	39
1月9日	はたちのつどい 「文の恩返し」	成人式に参加した新成人が書いたメッセージカードを恩師に送付した。 (文京スポーツセンター)	24
2月19日	遊びと学びのキャラバン隊(小学生向け事業)②	小学校低学年を対象にクイズ大会を行った。 (柳町小学校体育館)	46



## 第 4 章 文化財保護



## 第 4 章 文化財保護

### 1 文化財保護

#### (1) 文化財の指定 ※各文化財の名称及び所在地は別表 1のとおり

本区は、歴史的文化遺産の豊かなまちである。文化財の保存と活用を図ることで、区民の文化意識を高めるとともに郷土への愛着を深めるため、昭和48年に「文京区文化財保護条例」を制定し、翌年から区として文化財を指定してきた。

また、平成 4年 3月に文京区文化財保護条例を全面改正し、区指定文化財以外にも助成制度を設けるなど、より一層文化財保護施策を充実した。

#### (ア) 区指定文化財（総計87件） ※令和 5年 3月31日現在

##### ① 区指定有形文化財 （64件）

種別	建造物	絵画	彫刻	工芸品	古文書	歴史資料	計
件数	12件	20件	15件	3件	10件	4件	64件

##### ② 区指定有形民俗文化財 （ 5件）

##### ③ 区指定無形民俗文化財 （ 1件）

##### ④ 区指定史跡 （16件）

##### ⑤ 区指定天然記念物 （ 1件）

#### (イ) 国指定文化財（18件） ※個人所有及び彫刻・刀剣等の美術品、典籍等を除く

※令和 5年 3月 31日現在

##### (1) 国指定重要文化財 （ 9件）

###### ① 建造物 （ 6件）

###### ② 美術工芸品(絵画・歴史資料) （ 2件）

###### ③ 美術工芸品(考古資料) （ 1件）

##### (2) 国指定重要無形文化財 （ 1件）

##### (3) 国指定史跡・名勝・天然記念物 （ 8件）

###### ① 特別史跡及び特別名勝 （ 1件）

###### ② 特別名勝 （ 1件）

###### ③ 名勝及び史跡 （ 1件）

###### ④ 史跡 （ 4件）

###### ⑤ 名勝 （ 1件）

(ウ) 都指定文化財 (32件) ※令和 5年 3月 31日現在

(1) 都指定有形文化財 (6件)

① 建造物 (4件)

② 古文書 (1件)

③ 考古資料 (1件)

(2) 都指定無形民俗文化財 (1件)

① 民俗芸能 (1件)

(3) 都指定史跡 (7件)

(4) 都指定旧跡 (17件)

(5) 都指定名勝 (1件)

## (2) 建造物の文化財登録制度 ※各文化財の名称及び所在地は別表 2 のとおり

国の文化財登録制度は、届出制を基本とする緩やかな保護措置を講じるもので、文化庁が所管している。この制度の対象となるものは、建築後 50 年を経過した建造物で、人々に広く親しまれ、その時代の特徴を示しているもの、デザインが優れているもの、再び造ることが容易でないもの等がその資格を有しており、建物の外観が登録の対象となる。

本区では、平成 8 年 12 月の東京大学大講堂（安田講堂）の登録を最初に、令和 5 年 3 月 31 日現在、31 件 53 棟が登録されている。

## (3) 指定文化財保存助成

平成 3 年度より、区指定文化財の所有者・管理者に対して、指定文化財の保存修理事業に係る助成や文化財の保護保存を奨励するため奨励金を交付している。

## (4) 埋蔵文化財調査

埋蔵文化財の保護・保存に努めるため、埋蔵文化財の存否確認調査（試掘等）及び記録保存等のための発掘調査を行っている。

周知の埋蔵文化財包蔵地：138か所 ※令和 5年 3月 31日現在

(令和 4年 4月 1日～令和 5年 3月 31日)

	立会調査	試掘調査	本格調査	計
件数	105件	27件	9件	141件

## (5) 埋蔵文化財の管理及び活用

区内の発掘調査により出土された埋蔵文化財（出土品）の適切な管理・活用を図るため、出土品の保管場所の整備及び有効活用の推進のための方針を平成 25 年度に定めた。

## 2 文化財保護審議会

### (1) 委員名簿

任期：令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

氏 名	専 門	現 職	氏 名	専 門	現 職
谷川 章雄	考 古	早稲田大学教授	佐藤 信	史 跡	東京大学名誉教授
藤井英二郎	庭 園	千葉大学名誉教授	岩淵 令治	古文書	学習院女子大学教授
内田 青蔵	建造物	神奈川大学特任教授	山崎 祐子	民 俗	(一財)宮本記念財団理事
副島 弘道	美術工芸	大正大学名誉教授			

### (2) 開催状況

《第 1 回》令和 4 年 9 月 28 日（水）午前 9 時 30 分から午前 11 時 30 分

審議事項 文京区指定文化財の指定について <諮問>

《第 2 回》令和 4 年 11 月 10 日（木）午後 2 時 00 分から午後 3 時 30 分

審議事項 文京区指定文化財の指定について <現物視察・審議>

《第 3 回》令和 5 年 1 月 11 日（水）午後 2 時 00 分から午後 3 時 10 分

審議事項 文京区指定文化財の指定について <建議>

協議事項 吉祥寺経蔵の現状変更について

講安寺本堂及び庫裡の現状変更について

## 3 文化財普及

### (1) 標示板設置

区内に残る文化財や坂道について、由来などを解説した標示板を設置している。

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

区 分	新 設	建 替 ・ 補 修	廃 止	現 在 数
文 化 財	1 基	6 基	0 基	192 基
坂 道	0 基	0 基	0 基	92 基

### (2) 子ども考古学教室

概要：前半は考古学や区内の遺跡、区内で発掘された出土品等に触れたりする学びの時間、後半は勾玉を作る体験の時間とし、考古学を身近に感じてもらうことを目的として開催した。

対象：区内在住・在学の小学 3～5 年生

費用：無料

内容

単位：人

回	実施日	時 間	内 容	参加者数
1	8 月 4 日（水）	午前 9 時 30 分～正午	学びの時間及び体験の時間（勾玉作り）	11
2	8 月 4 日（水）	午後 2 時～ 4 時 30 分	学びの時間及び体験の時間（勾玉作り）	10

### (3) 文化財講演会

#### 「小石川谷の開発と環境—小石川一丁目遺跡の発掘調査の成果から—」

小石川谷に位置する小石川一丁目遺跡では、平成28年度に5,700㎡を超える大規模な発掘調査が行われ、縄文時代から近世・近代に至る人々の生活跡が発見された。この遺跡は、約5,000～6,000年間にわたる小石川谷の環境の変遷と人々の土地利用の長い歴史を物語っている。本講演会では、小石川一丁目遺跡の発掘調査の成果をもとに、小石川谷をめぐる人間と環境と開発の歴史について、考古学や自然科学の分野から、3人の講師にご講演をいただいた。また、講演会場に遺跡からの出土品を展示し、来場者に見学していただいた。

実施日：令和 4年11月12日（土）

時 間：午後 1時～午後 5時

場 所：文京区民センター 3-A会議室

対 象：どなたでも（事前申込制）

参加者：87名

内容・講演者

講演 1「小石川一丁目遺跡の発掘」石井たま子氏（日本考古学協会会員）

講演 2「小石川谷の環境変遷」能城修一氏（明治大学客員教授）

講演 3「江戸の都市環境史」谷川章雄氏（早稲田大学教授）

質疑応答・鼎談

### (4) 跡見学園女子大学共催事業 シンポジウム・発掘成果展

柳町遺跡は令和 2～3 年度に文京区教育委員会により発掘調査が実施され、多くの考古学的・歴史的な成果が得られた。そのなかで、かつてその地に所在した跡見学園に関する遺構・遺物も発見された。シンポジウムでは、発掘調査の成果と跡見学園の研究成果をあわせて、柳町遺跡から文京区の地域や日本の女性教育の歴史に関する発表が行われた。また柳町遺跡の発掘調査成果などについて、跡見学園に関連する出土遺物やパネル等を展示した。なお、本事業は跡見学園女子大学と文京区教育委員会との共催事業として実施した。

#### ■シンポジウム「文京歴史探訪～柳町から発掘された文京の歴史～」

実施日：令和 4年 10月 22日（土）

時 間：午後 1時～午後 3時 30分

場 所：跡見学園女子大学文京キャンパス プロッサムホール

対 象：どなたでも（事前申込制）

参加者：108名

内容・発表者

発表 1「柳町遺跡発掘調査からわかったこと」 齊藤直美氏（文京区教育委員会）

発表 2「柳町遺跡発掘調査こぼれ話」 小野麻人氏（テイケイトレード株式会社）

発表 3「跡見学園史における柳町時代」 泉 雅博氏（跡見学園女子大学名誉教授）

#### ■発掘成果展「発掘された跡見女学校～明治・大正・昭和の女学校生活～」

開催日：令和 4年 10月 17日（月）～22日（土）

会 場：跡見学園女子大学文京キャンパス 2号館 1階

来場者：331名

## (5) 古文書等翻刻事業

文京区の歴史・文化を知る素材を区民等に提供するため、未翻刻・未刊行の古文書等の歴史的史料を『文京区史料集』として刊行している。翻刻作業は「文の京地域文化インタープリター」の有志の方々と協働で実施し、その成果としてこれまでに『神田上水関口村大洗堰水番人関係資料』（平成 27 年）、『根津御宮記』（平成 31 年）を教育委員会から刊行している。その後、「麟祥院文書」の一部の翻刻を行った。

令和 4 年度は、「小石川志料」について翻刻作業を実施した。

## (6) 東京文化財ウィーク

### ① 文京区指定文化財「村川家住宅」特別公開と建物解説（区教育委員会主催事業）

村川家住宅は、西洋史学者の村川堅固・堅太郎父子が住んだ明治 44 年築の和洋並列住宅で、現在も住居として利用されている。本事業では、建物内部を解説付きで見学した。

日 時：令和 4 年 10 月 30 日（日） 午前・午後 2 回 計 3 回 各 1 時間

参加者：のべ 35 人

会 場：村川家住宅（文京区目白台 3）

### ② 重要文化財「旧磯野家住宅公開」（公開協力事業）

旧磯野家住宅（銅御殿）は、大正元年から翌年にかけて竣工した建物で、施工は北見米造による。本事業では、重要文化財に指定されている表門と、主屋の玄関を前庭から見学した。なお、本事業実施にあたり、周知広報、当日の受付・案内などにおいて協力を行った。

日 時：令和 4 年 10 月 29 日（土） 午前 10 時～午後 4 時

主催者：公益財団法人大谷美術館（文化財所有者）

参加者：約 300 人

会 場：旧磯野家住宅（文京区小石川 5）

## 別表 1 文京区内の指定文化財一覧

(ア) 区指定文化財一覧 (総計87件) ※令和 5年 3月31日現在

### ① 区指定有形文化財 (64件)

#### I 建造物の部 (12件)

指定年月日	名 称		所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
昭49.11.1	日本女子大学成瀬記念講堂	1棟	目白台 2- 8- 1	日 本 女 子 大 学	⑬
昭49.11.1	吉祥寺経蔵	1棟	本駒込 3-19-17	吉 祥 寺	⑭
昭50.11.1	護国寺大師堂	1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑮
昭50.11.1	護国寺薬師堂	1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑯
昭51.11.1	護国寺惣門	1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑰
昭51.11.1	護国寺鐘楼 (付梵鐘 1口)	1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑱
昭52.11.1	講安寺本堂および庫裡 (付文書 2)	2棟	湯 島 4-12-13	講 安 寺	⑲
昭55.11.1	西教寺表門(朱殿門)	1棟	向 丘 2- 1-10	西 教 寺	⑳
昭57.11.1	護国寺仁王門	1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	㉑
平19.10.1	旧成瀬仁蔵住宅(日本女子大学成瀬記念館分館) (付家具14点)	1棟	目白台 2- 8- 1	日 本 女 子 大 学	㉒
平28.3.1	旧伊勢屋質店 見世・土蔵・座敷棟 (付棟札(見世) 1枚)	3棟	本郷 5- 9- 4	跡 見 学 園	㉓
平29.3.1	村川家住宅 (付建築関係資料24点)	5棟・2基	目白台 3-18- 9	個 人	㉔

#### II 絵画の部 (20件)

指定年月日	名 称		所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
昭49.11.1	絹本着色十六羅漢図	16幅	湯 島 4- 1- 8	麟 祥 院	①
昭50.11.1	絹本着色亮賢僧正像	1幅	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	②
昭50.11.1	絵 馬	16面	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	③
昭51.11.1	絹本着色隆光僧正像	1幅	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	④
昭51.11.1	紙本墨画着色春日局像	1幅	湯 島 4- 1- 8	麟 祥 院	⑤
昭51.11.1	絹本着色高崎屋絵図	1幅	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑥
昭51.11.1	絹本着色昇竜図	1幅	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑦
昭52.11.1	絹本着色大威徳明王像	1幅	湯 島 2-21- 6	霊 雲 寺	⑧
昭52.11.1	絹本着色五秘密像	1幅	湯 島 2-21- 6	霊 雲 寺	⑨
昭52.11.1	絹本着色喜寿の舞図	1幅	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑩
昭52.11.1	絹本着色二世牛長肖像	1幅	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑪
昭53.11.1	絹本着色薬師三尊像	1幅	湯 島 2-21- 6	霊 雲 寺	⑫

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
昭53. 11. 1	絹本着色不動明王二童子像 1幅	湯 島 2-21- 6	靈 雲 寺	④5
昭53. 11. 1	絹本着色愛染明王像 1幅	湯 島 2-21- 6	靈 雲 寺	④6
昭57. 11. 1	板絵着色野見宿禰と当麻蹶速図 額装 1面	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	⑤2
昭57. 11. 1	板絵着色入船図 額装 1面	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	⑤3
昭57. 11. 1	紙本墨画龍・虎図 2面 (付鷹・山水図 2面)	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	⑤4
昭61. 11. 1	紙本墨画着色眠龍図 1幅	湯 島 2-21- 6	靈 雲 寺	⑥1
平 2. 11. 1	絹本墨画淡彩太田備牧駒籠別荘八景十境詩画卷 2巻	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑥9
平13. 4. 1	紙本着色酒造図 長谷川雪堤筆 10幅	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	⑦3

### Ⅲ 彫刻の部 (15件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
昭49. 11. 1	木造閻魔王坐像 1軀	小石川 2-23-14	源 覚 寺	①
昭49. 11. 1	木造大黒天坐像 1軀	小石川 3- 2-23	福 聚 院	②
昭50. 11. 1	木造彩色地藏菩薩立像 1軀	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑩
昭51. 11. 1	木造彩色不動明王像 1軀	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑪
昭51. 11. 1	木造聖観音菩薩像 1軀	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑬
昭54. 11. 1	木造如来形坐像 1軀	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	④7
昭55. 11. 1	木造阿弥陀如来坐像 1軀	本駒込 1- 8-13	仙 龍 寺	④9
昭57. 11. 1	木造阿弥陀如来坐像 1軀	白 山 2-14- 6	大 雲 寺	⑤5
昭61. 11. 1	木造大日如来坐像 1軀	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑥0
昭62. 11. 1	木造阿弥陀如来坐像 1軀	向 丘 2- 1- 5	願 行 寺	⑥2
平 6. 11. 1	神楽面 16面	根 津 1-28- 9	根 津 神 社	⑦0
平 6. 11. 1	天神面 1面	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	⑦1
平25. 3. 1	銅造地藏菩薩立像 1軀	千駄木 1-22-22	専 念 寺	⑦6
令 2. 2. 28	木造義山豪栄坐像 1軀 (付旧像内納入品・木札・勾玉)	湯 島 3-32- 4	心 城 院	⑧5
令 5. 3. 1	木造阿弥陀如来立像 1軀	春 日 1-12-12	西 岸 寺	⑧7

### Ⅳ 工芸品の部 ( 3件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	案内図 番 号
昭50. 11. 1	鳩杖 (及び別製杖)	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑮
昭55. 11. 1	神輿 3基 (付獅子 2頭)	根 津 1-28- 9	根 津 神 社	⑤0
昭63. 11. 1	刺繡涅槃図 1幅	白 山 5-36- 5	心 光 寺	⑥3

V 古文書の部 (10件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理 者)	案内 図 番 号
昭49.11.1	麟祥院文書・春日局書簡 2巻	湯 島 4- 1- 8	麟 祥 院	⑬
昭49.11.1	徳川氏朱印状 8通	根 津 1-28- 9	根 津 神 社	⑳
昭49.11.1	鐘撞料割付覚 2通	白 山 3- 1-23	新 福 寺	④
昭49.11.1	五葉庵記録 3点	目白台 3- 3-11	桂 林 寺	⑰
昭50.11.1	湯島天神門前総図 1葉	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	㉕
昭50.11.1	無量山境内大絵図及び小絵図 2舗	小石川 3-14- 6	伝 通 院	㉖
昭51.11.1	護国寺日記 253冊	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	㉔
昭51.11.1	護持院日記 690冊	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	㉕
昭51.11.1	隆光僧正日記 20冊	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	㉖
令 4. 3. 1	麟祥院文書 1,229点	湯 島 4- 1- 8	麟 祥 院	㉞

VI 歴史資料の部 (4件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理 者)	案内 図 番 号
平26. 3. 1	徳川斉脩の漢詩碑 1基	大 塚 3-29- 1	筑 波 大 学	㉞
平26. 3. 1	向岡記碑 1基	弥 生 2-11-16	東 京 大 学	㉟
平27. 2. 27	安政年代駒込富士神社周辺之図及び図説 3巻	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	㊱
平31. 3. 1	備後国福山藩主阿部家資料 534点	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)	㊲

② 区指定有形民俗文化財 (5件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理 者)	案内 図 番 号
昭49.11.1	音羽講中庚申塔 1基	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	⑦
昭49.11.1 平30. 3. 1 (追加指定)	徳川家宣胞衣塚 (付胞衣塚碑 1基) 1基	根 津 1-28- 9	根 津 神 社	㉓
昭60.11.1	奇縁氷人石 1基	湯 島 3-30- 1	湯 島 天 満 宮	㉙
平18.11.1	富士講関係資料 22点	本 郷 4- 9-29	文京区・護国寺 (文京ふるさと歴史館)	㉜
平23. 3. 1	庚申待百万遍講中庚申塔 1基	向 丘 2-38-22	光 源 寺	⑬

③ 区指定無形民俗文化財 (1件)

指定年月日	名 称	伝 承 地	保 持 団 体	案内 図 番 号
平 6.11. 1	三座の舞	根 津 1-28- 9 (根津神社)	三 座 ノ 舞 保 存 会	㉚



④ 区指定史跡 (16件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理)	案内図 番 号
昭49.11.1	美幾女墓	白 山 2- 9-12	念 速 寺	③
昭49.11.1	大田南畝墓	白 山 4-34- 7	本 念 寺	⑤
昭49.11.1	滝沢馬琴墓	小日向 4- 9- 5	深 光 寺	⑥
昭49.11.1	樋口一葉終焉の地	西 片 1-17- 8	KS・ビルディング	⑳
昭49.11.1	緒方洪庵墓	向 丘 2-37- 5	高 林 寺	㉑
昭51.11.1	神田上水取水口大洗堰跡	関口 1(大滝橋付近)		㉓
昭51.11.1	追分一里塚跡	向 丘 1- 1付近		㉔
昭57.11.1	夏目漱石旧居跡	向 丘 2-20- 7	日 本 医 科 大 学	㉖
昭58.11.1	駒込土物店跡	本駒込 1- 6-16付近		㉗
昭60.11.1	コンドル墓	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	㉘
平元.11.1	身祿行者墓	向 丘 2-25-10	海 蔵 寺	㉜
平元.11.1	於 大 墓	小石川 3-14- 6	伝 通 院	㉝
平元.11.1	千 姫 墓	小石川 3-14- 6	伝 通 院	㉞
平元.11.1	孝 子 墓	小石川 3-14- 6	伝 通 院	㉟
平元.11.1	春日局墓	湯 島 4- 1- 8	麟 祥 院	㊱
平26. 3. 1	徳川慶喜終焉の地	春 日 2- 8- 9	国 際 仏 教 学 院	㊲

⑤ 区指定天然記念物 (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理)	案内図 番 号
平25. 3. 1	善光寺坂のムクノキ	小石川 3-17 (小石川ポケットパーク内)	文 京 区	㊳



(イ) 国指定文化財一覧 (18件) ※個人所有及び絵画・彫刻・刀剣等の美術品、典籍等を除く

※令和 5年 3月31日現在

(1) 国指定重要文化財 (9件)

① 建造物 (6件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考	案内図 番 号
昭 6. 1. 19	護国寺本堂 1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	元禄10年建	③
昭 6. 1. 19	護国寺月光殿 (旧日光院客殿) 1棟	大 塚 5-40- 1	護 国 寺	桃山時代建	②
昭 6. 12. 14	旧加賀屋敷御守殿門 (赤門) 1棟	本 郷 7- 3- 1 (東大構内)	東 京 大 学	文政10年建	①

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考	案内図 番 号
昭 6. 12. 14	根津神社 7棟 本殿、幣殿、拝殿(附銅燈籠 2基)、 唐門、西門、透塀、楼門	根 津 1-28- 9	根 津 神 社	宝永 3年建 西門、透塀、 楼門、銅燈籠 は昭31. 6. 28 追加指定	
昭45. 6. 17	旧東京医学校本館 1棟	白 山 3- 7- 1 (小石川植物園内)	東 京 大 学	明治 9年建	
平17. 12. 27	旧磯野家住宅 2棟 主屋、表門	小石川 5-19- 4	(公財) 大谷美術館	大正元年建	

② 美術工芸品(絵画・歴史資料) (2件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考
平19. 6. 8	騎竜観音 <原田直次郎筆 一八九〇年/油絵 麻 布>	千代田区北の丸公園 3- 1 (東京国立近代美術館寄託)	護 国 寺	
平25. 6. 19	東京大学史関係資料 1,093点	本 郷 7- 3- 1	東 京 大 学	

③ 美術工芸品(考古資料) (1件)


指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	備 考
昭50. 6. 12	本郷弥生町出土壺形土器	本 郷 7- 3- 1	東 京 大 学	

(2) 国指定重要無形文化財 (1件)

指定年月日	名 称	人 名 (芸・雅号名)	住 所
平18. 9. 15	鍛 金	田 口 壽 恒	千駄木 5

(3) 国指定史跡・名勝・天然記念物 (8件)

① 特別史跡及び特別名勝 (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 団 体	備 考	案内図 番 号
昭27. 3. 29	小石川後樂園	後 楽 1- 6- 6	国(文部科学省) 東 京 都	東 京 都 (建設局所管)	大12. 3. 7 史跡名勝	

② 特別名勝 (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 団 体	備 考	案内図 番 号
昭28. 3. 31	六 義 園	本駒込 6-16- 3	東 京 都	東 京 都 (建設局所管)	昭15. 8. 30 名 勝	

③ 名勝及び史跡 (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 団 体	備 考	案内図 番 号
平24. 9. 19	小石川植物園 (御薬園跡及び養生所跡)	白山 3- 7- 1	東 京 大 学	東 京 大 学		13

④ 史跡 (4件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 団 体	案内図 番 号
大10. 3. 3	大塚先儒墓所	大塚 5-23- 1	東 京 都	東 京 都 (東京都教育委員会)	10
大11. 3. 8	湯島聖堂	湯島 1- 4-25	国(文部科学省)	(公財) 斯文会	8
昭18. 5. 1	高島秋帆墓	向丘 1-11- 3	大 圓 寺	大 圓 寺	9
昭51. 6. 7	弥生二丁目遺跡	弥生 2-11 (東大構内)	東 京 大 学	東 京 大 学	11

⑤ 名勝 (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 団 体	備 考	案内図 番 号
平27. 3. 10	懷徳館庭園(旧加賀藩主前田氏本郷本邸庭園)	本郷 7- 3- 1	東 京 大 学	東 京 大 学		14

(ウ) 都指定文化財一覧 (32件) ※令和 5年 3月31日現在

(1) 都指定有形文化財 (6件)

① 建造物 (4件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者(管理者)	備 考	案内図 番 号
昭39. 4. 28	半 床 庵	千駄木 3-13-13	(公財) 官休庵東京支部		21
昭45. 8. 3	湯島天満宮表鳥居	湯島 3-30- 1	湯島天満宮		14
平 6. 3. 22	求 道 会 館	本郷 6-20- 5	(宗) 求道会		30
平10. 3. 13	旧細川侯爵邸	目白台 1-21- 2	(公財) 和敬塾		32

② 古文書 (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	管 理 団 体	所在場所	案内図 番 号
昭52. 4. 5	上水記 11冊 (附 収納箱 一式)	本郷 2- 7- 1	東 京 都 水 道 局	水道歴史館	31

③考古資料（1件）

指定年月日	名 称	所 在 地	管 理 団 体	備 考	案内図 番 号
昭53. 3. 16	動 坂 遺 跡 出 土 品	本 郷 4- 9-29	文 京 区 (文京ふるさと歴史館)		27

(2) 都指定無形民俗文化財（1件）

①民俗芸能（1件）

指定年月日	名 称	伝 承 地	保 存 団 体
昭55. 2. 21	江 戸 の 太 神 楽	文 京 区	江 戸 太 神 楽 保 存 会

(3) 都指定史跡（7件）

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管 理 者)	備 考	案内図 番 号
昭 9. 5. 16	西 村 茂 樹 墓	千 駄 木 5-38- 3	養 源 寺		23
昭25. 9. 19	徳 田 秋 声 旧 宅	本 郷 6- 6- 9	個 人		12
昭27. 11. 3	井 上 哲 次 郎 宅 跡	小 石 川 3-20-11	文 京 区		3
昭27. 11. 3	駒 込 名 主 屋 敷	本 駒 込 3-40- 3	個 人		25
昭31. 3. 3	安 井 息 軒 墓	千 駄 木 5-38- 3	養 源 寺		22
昭39. 4. 28	原 氏 墓 所	本 駒 込 3-19- 4	洞 泉 寺		24
昭51. 1. 16	動 坂 遺 跡	本 駒 込 3-18- 4	文 京 区 ・ 東 京 都		26

(4) 都指定旧跡（17件）

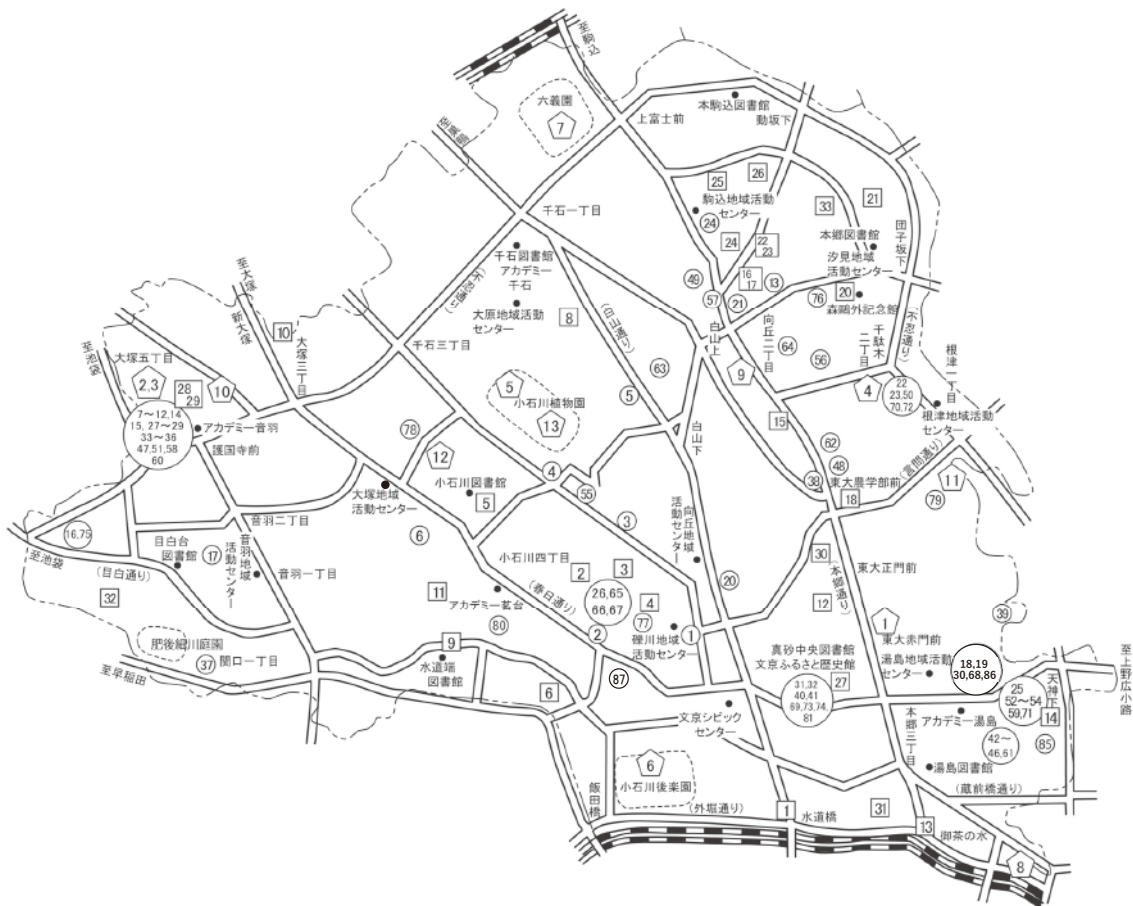
指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管 理 者)	備 考	案内図 番 号
大 7. 4.	同 人 社 の 跡	水 道 1- 2- 8付 近			6
大 7. 4.	切 支 丹 屋 敷 跡	小 日 向 1-24付 近			11
大 7. 4.	養 育 院 跡	大 塚 4-24付 近			10
大 8. 10.	御 茶 の 水	本 郷 3- 1付 近			13
大11. 6.	近 藤 重 蔵 墓	向 丘 1-13- 8	西 善 寺		15
大14. 1.	亮 賢 僧 正 墓	大 塚 5-40- 1	護 国 寺		28
大14. 6. 6	徳 本 行 者 墓	千 石 1-14-11	一 行 院		8
昭 4. 5. 1	平 野 金 華 墓	向 丘 2-38- 3	蓮 光 寺		17
昭12. 9. 22	朱 舜 水 記 念 碑	弥 生 1- 1	東 京 大 学		18
昭13. 8.	滝 亭 鯉 丈 墓	小 日 向 1- 4-11	称 名 寺		9
昭14. 12. 2	沢 宣 嘉 墓	小 石 川 3-14- 6	伝 通 院		2
昭15. 2.	三 条 実 美 墓	大 塚 5-40- 1	護 国 寺		29
昭16. 11.	藤 田 東 湖 護 母 致 命 の 処	後 楽 1- 3-40付 近			1
昭18. 3. 16	最 上 徳 内 墓	向 丘 2-38- 3	蓮 光 寺		16

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	備 考	案内図 番 号
昭25. 9. 9	森 鷗 外 遺 跡	千駄木 1-23- 4	文 京 区		20
昭27.11. 3	幸 田 露 伴 宅 跡	小石川 3-17-16	個 人		4
昭27.11. 3	石川啄木終焉の地	小石川 5-11- 7	個 人		5

(5) 都指定名勝 (1件)

指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者 (管理者)	備 考	案内図 番 号
平10. 3. 13	旧安田楠雄邸庭園	千駄木 5-20-18	(公財)日本ナショナルトラスト		33

文京区文化財案内図



- ◇ 国指定文化財
- 都指定文化財
- 区指定文化財

別表 2 文京区内の国登録有形文化財（建造物）一覧（31件 50棟、2基、1対）

令和 5年 3月31日現在

No.	登録年月日	名 称	所 在 地
1	平成 8.12.20	東京大学大講堂（安田講堂） 1棟	本 郷 7- 3- 1
2	平成10. 9. 2	弥生正緑館（渋谷家住宅洋館）主屋・庭門（計 2棟）	弥 生 1- 2- 3
3	平成10. 9. 2	新町館（三宅家住宅） 1棟	白 山 1-29- 5
4	平成10. 9. 2	さかえビル 1棟	本 郷 3-38-10
5	平成10. 9. 2	平野家住宅主屋・洋館・蔵・茶室・門・茶室門（計 6棟）	西 片 2- 9-12
6	平成10. 9. 2	橋本家住宅 1棟	西 片 2- 8-11
7	平成10.10. 9	東京大学本郷正門及び門衛所・同工学部1号館・同法文1号館・同法文2号館・同法学部3号館・同工学部列品館（計 6棟）	本 郷 7- 3- 1
8	平成10.12.11	日本基督教団本郷中央教会 1棟	本 郷 3-37- 9
9	平成10.12.11	金澤家住宅主屋・洋館・門及び塀（計 3棟）	西 片 2- 2- 7
10	平成11. 8.23	はん亭 1棟	根 津 2-12-15
11	平成12. 9.26	鳳明館本館 1棟	本 郷 5-10- 5
12	平成13. 8.28	日本基督教団根津教会（ 1棟）・門及び塀（ 1基）	根 津 1-19- 6
13	平成13.10.12	島藪家住宅主屋 1棟	千駄木 3- 3- 3
14	平成14. 6.25	棚澤書店 1棟	本 郷 6-18-12
15	平成15. 3.18	椿山荘三重塔 1棟 ※大正時代に広島から現在地に移築	関 口 2-10- 8
16	平成15. 3.18	瀬川家住宅（旧古市家住宅）主屋・蔵（計 2棟）	本 郷 2-35-10
17	平成15. 3.18	進開屋 1棟	千 石 2-30- 6
18	平成15. 9.19	伊勢五主屋・蔵（計 2棟）	千 石 3-38- 9
19	平成16. 2.17	椿山荘残月 1棟	関 口 2-10- 8
20	平成16. 6. 9	日本聖公会東京教区東京諸聖徒教会礼拝堂 1棟	千 石 2-18- 4
21	平成17. 2. 9	芦葉家住宅倉庫（ 1棟）・門（ 1対）	千駄木 3- 9- 1
22	平成20. 3. 7	お茶の水女子大学本館・講堂・附属幼稚園園舎（計 3棟） ・表門（ 1基）	大 塚 2- 1- 1
23	平成22. 4.28	田口家住宅主屋 1棟	西 片 2-19- 4
24	平成22. 9.10	東京大学野球場観覧席・ダッグアウト及びフェンス 1棟	弥 生 1- 1- 1
25	平成26. 4.25	旧弘田家住宅主屋・門柱及び塀（計 2棟）	弥 生 2-16-11
26	平成28. 8. 1	森博士の家 1棟	本駒込 1-14- 6
27	平成29. 6.28	山崎家住宅主屋 1棟	小石川 5-19-29
28	平成30. 5.10	山脇家住宅主屋・表門及び塀（計 2棟）	千駄木 3- 7-11
29	令和 3.10.14	今井家住宅蔵 1棟	西 片 2-10-11
30	令和 3.10.14	日本基督教団弓町本郷教会 1棟	本 郷 2-35-14
31	令和 5. 2.27	エチソウビル 1棟	本 郷 2-39- 7

## 第 5 章 図 書 館

## 第 5 章 図 書 館

### 1 概要

文京区立図書館は、区内のほとんどの地域から歩いて行ける身近な施設として、8 図書館 2 図書室を整備し、連携して業務にあたっている。平成 22 年度からは、真砂中央図書館を除く地区館（室）において指定管理者による運営を実施している。

令和 4 年度においては、新型コロナウイルス感染症に係るリバウンド警戒期間が 5 月 22 日に終了したことから、閲覧席の利用制限や図書館行事の定員制限等を解除し、運営した。

また、令和 5 年 4 月 1 日に学校法人中央大学茗荷谷キャンパス内に移転した大塚地域活動センターにおいて、図書館サービスカウンターを開設し、図書館資料の取次業務等を開始した。

#### 施設概要

令和 5 年 4 月 1 日現在

館名	所在地及び電話	開館年月	構造及び面積
真砂中央 図書館	本郷 4-8-15 TEL (3815) 6801	昭和 51 年 1 月 平成 28 年 7 月改修 ※平成 15 年 4 月名称変更	鉄筋コンクリート 地上 4 階・地下 1 階 2,893 m <sup>2</sup>
本郷 図書館	千駄木 3-2-6 (汐見地域センター内) TEL (3828) 2070	昭和 25 年 10 月 昭和 37 年 9 月移転（鷗外記念 室併設）、名称変更 平成 18 年 4 月移転、名称変更	鉄筋コンクリート 地上 2 階・地下 1 階 985 m <sup>2</sup>
小石川 図書館	小石川 5-9-20 TEL (3814) 6745	昭和 22 年 11 月 昭和 26 年 7 月移転 昭和 41 年 4 月改築 平成 12 年 3 月改修	鉄筋コンクリート 地上 4 階・地下 1 階 1,994 m <sup>2</sup>
本駒込 図書館	本駒込 4-35-15 TEL (3828) 4117	昭和 49 年 5 月	鉄筋コンクリート 地上 13 階の内 2 階部分 1,302 m <sup>2</sup>
水道端 図書館	水道 2-16-14 TEL (3945) 1621	昭和 53 年 4 月	鉄筋コンクリート 地上 4 階・地下 1 階 1,772 m <sup>2</sup>
目白台 図書館	関口 3-17-9 TEL (3943) 5641	昭和 58 年 6 月	鉄筋コンクリート 地上 2 階・地下 1 階 945 m <sup>2</sup>
千石 図書館	千石 1-25-3 TEL (3946) 7748 (アカデミー千石併設)	昭和 51 年 7 月 平成 5 年 12 月改築 ※昭和 63 年 4 月名称変更	鉄筋コンクリート 地上 2 階・地下 1 階 977 m <sup>2</sup>
湯島 図書館	本郷 3-10-18 (湯島総合センター 4 階) TEL (3814) 9242	昭和 55 年 4 月 ※昭和 63 年 4 月名称変更	鉄筋コンクリート 地上 5 階・地下 1 階の内 4 階部分 487 m <sup>2</sup>



根津 図書室	根津 2-20-7 (不忍通りふれあい館 2階) TEL (3824) 2608	昭和 62 年 12 月 平成 14 年 4 月移転、名称変更	鉄筋コンクリート 地上 5 階・地下 1 階の内 2 階部分の一部 200 m <sup>2</sup>
大塚公園 みどりの 図書室	大塚 4-49-2 (大塚公園内) TEL (3945) 0734	平成 3 年 4 月	鉄筋コンクリート 地上 2 階の内 1 階部分の一 部 142 m <sup>2</sup>

※平成 27 年 4 月より取次窓口（向丘地域活動センター）において、予約資料の貸出・返却の業務を行っている。

※令和 5 年 4 月より図書館サービスカウンター（大塚地域活動センター）において、予約資料の貸出・返却・利用登録・資料予約の受付等の業務を行っている。

### 新型コロナウイルス感染症に係る図書館の主な対応

期間	措置や宣言等	主な対応内容
R4. 3. 22～5. 22	リバウンド警戒期間	開館時間：通常 閲覧席利用：座席の間引き、時間制限等を実施 行事：定員制限等の対策の上実施

## 2 図書館サービス

### (1) 開館時間・休館日

令和 5 年 4 月 1 日現在

図書館名	開館時間		休館日	
	平日・土曜	日曜・祝日 12/29	定期休館日	年末年始 特別整理期間
真砂中央図書館	9 時～21 時	9 時～19 時	第 4 月曜日	12/30～ 1/ 4
本郷図書館			第 3 月曜日	
小石川図書館				
本駒込図書館				
水道端図書館			9 時～20 時	
目白台図書館				
千石図書館	9 時～21 時	9 時～19 時	第 3 月曜日	12/29～ 1/ 4
湯島図書館				
大塚公園みどりの図書室				
根津図書室				
図書館サービスカウンター (大塚地域活動センター)	9 時～20 時		12/29～ 1/ 4	
取次窓口 (向丘地域活動センター)	9 時～20 時		12/29～ 1/ 4	

※定期休館日と祝日が重なったときは開館し（ただし、根津図書室のみ午後 5 時まで）翌日を休館する。

※特別整理期間は各館によって異なる。

## (2) 利用案内

貸出、予約・リクエスト点数及び期間（区内全館の合計数）

	種類	貸出点数	貸出期間	予約点数
個人	図書（雑誌含む）	30[15]冊	2週間	20[10]冊
	CD・レコード・カセット	各10[5]点	2週間	各5[3]点
	DVD・ビデオ	各2[1]点	1週間	各2[1]点
	電子書籍	3点	2週間	3点
障害者	音訳・点訳資料（カセット・CD・DAISY）	30点	1か月	20点
団体	図書（雑誌含む）	100冊	1か月	

※区民（在住・在勤・在学）と区民以外とで利用内容が異なる。[ ]内は区民以外の点数。

※区民以外の新着資料の予約は資料受入1か月後より開始。

※区内図書館に所蔵していない資料は、購入又は都立図書館、他の公立図書館との相互協力により、取り寄せて提供するリクエストサービスを実施。点数は予約点数に含まれる。区民対象。

## (3) 電子書籍・オーディオブック

来館が困難な状況であっても、図書館資料を楽しむことができるように、利用登録済みの区民を対象に、電子書籍、オーディオブック（返却期限、貸出数の制限なし）の提供を行っている。

## (4) レファレンスサービス

利用者からの様々な質問や相談に対して、専門のカウンターやコーナーを設けて資料や情報の提供及び類縁機関の紹介等を行っている。インターネットの活用や他の図書館等との連携を図るなど、サービスの充実・高度化に努めている。

## (5) 地域資料

真砂中央図書館を中心に、地域文化を育み、地域住民の豊かな日常生活を支えるために、文京区関連の郷土資料及び区で発行する行政資料等の地域資料を収集し提供している。一部資料については、「文の京デジタル文庫」として電子データ化し、インターネット上に公開している。

## (6) 障害者サービス

心身に障害等のある利用者が、一般の利用者と同様に図書館利用ができるよう、資料を収集し、サービスを提供している。障害者サービス登録により、貸出期間を1か月にするほか、来館が困難な方への宅配や、視覚の障害により障害者手帳の交付を受けた利用者に対し、音訳図書等を郵送するなどのサービスを行っている。

## (7) 図書館行事

教養と娯楽及び読書の普及を兼ねた講演会や映画会、コンサートなど多種多様な事業を展開している。また、児童については対象年齢に応じ、おはなし会等各種行事を実施している。

#### **(8) 区内大学との連携**

公共図書館では提供できない高度な学術書や専門書を閲覧することを目的として、大学図書館が区民開放を行っている。

### 3 実績

#### (1) 所蔵資料数

令和 5年 3月31日現在

	一般図書 (冊)	児童図書 (冊)	視聴覚資料					障害者 資料 (点)	合計
			CD (点)	レコード (点)	カセット テープ (点)	ビデオ テープ(点)	DVD (点)		
真砂中央図書館	208,945	41,567	16,826	0	5	0	650	1,176	269,169
本郷図書館	96,357	25,578	14,404	0	0	0	0	0	136,339
小石川図書館	140,065	41,656	22,216	19,642	198	0	664	0	224,441
本駒込図書館	100,038	30,997	16,407	0	0	0	0	0	147,442
水道端図書館	132,085	45,042	17,816	0	6	0	0	0	194,949
目白台図書館	88,233	24,163	14,363	0	0	0	0	0	126,759
千石図書館	109,086	41,880	17,982	0	469	2,323	1,076	0	172,816
湯島図書館	51,636	21,024	8,315	0	0	0	0	0	80,975
根津図書室	13,474	10,209	2,655	0	0	0	0	0	26,338
大塚公園 みどりの図書室	12,347	9,670	2,241	0	0	0	0	0	24,258
電子書籍	2,920	1,497	0	0	0	0	0	0	4,417
合 計	955,186	293,283	133,225	19,642	678	2,323	2,390	1,176	1,407,903

#### (2) 館外貸出数

	一般図書 (冊)	児童図書 (冊)	視聴覚資料 (点)	障害者資料 (点)	宅配 (点)	団体貸出 (冊)	合計
真砂中央図書館	326,822	203,044	70,695	350	86	9,850	610,847
本郷図書館	219,797	116,453	51,333	13	1	11,976	399,573
小石川図書館	320,388	220,095	74,758	0	0	7,999	623,240
本駒込図書館	162,468	99,607	43,617	0	48	7,711	313,451
水道端図書館	194,226	138,094	46,167	0	38	11,585	390,110
目白台図書館	158,421	84,907	40,929	0	84	9,578	293,919
千石図書館	305,601	197,776	59,535	0	91	16,063	579,066
湯島図書館	132,311	51,785	51,966	0	180	5,825	242,067
根津図書室	131,179	59,736	22,224	0	0	4,741	217,880
大塚公園 みどりの図書室	92,392	56,002	18,262	0	0	1,526	168,182
向丘 地域活動センター	44,306	17,218	6,018	0	0	0	67,542
電子書籍	20,536	7,584	0	—	—	—	28,120
合 計	2,108,447	1,252,301	485,504	363	528	86,854	3,933,997

### (3) 予約・リクエスト件数

		一般図書 (冊)	児童図書 (冊)	視聴覚資料 (点)	計
区内処理	購入	19,949	882	607	21,438
	返却待	873,305	299,686	252,276	1,425,267
	区内処理計	893,254	300,568	252,883	1,446,705
他館借受処理	都立図書館	603	3	/	606
	台東・北・荒川区立図書館	4,546	1,565		6,111
	他区市立図書館	5,657	927		6,584
	国立国会図書館	0	0		0
	その他	28	0		28
	他館借受計	10,834	2,495		13,329
小計		904,088	303,063	252,883	1,460,034
無効・取消					221,151
所在指示					631
提供不可					635
合計					1,682,451

### (4) 一般行事实績

	映画会		講演会等		コンサート等	
	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数
真砂中央図書館	2	24	5	164	1	133
本郷図書館	2	20	9	99	1	25
小石川図書館	3	72	12	323	5	683
本駒込図書館	6	75	0	0	12	77
水道端図書館	3	42	15	98	3	227
目白台図書館	7	64	3	32	3	239
千石図書館	9	141	3	26	0	0
湯島図書館	4	47	6	67	2	16
根津図書室	2	56	2	26	0	0
大塚公園みどりの図書室	0	0	0	0	1	0
合計	38	541	55	835	28	1,400

### (5) 児童行事实績

#### ア 児童

	子ども会		子ども映画会		おはなし会等	
	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数
真砂中央図書館	8	217	4	85	64	626
本郷図書館	6	84	2	28	19	72
小石川図書館	4	132	2	26	33	215
本駒込図書館	9	280	3	115	63	659
水道端図書館	4	99	3	119	25	146
目白台図書館	15	225	4	85	33	251
千石図書館	2	72	2	53	33	175
湯島図書館	4	87	2	22	17	6
根津図書室	3	194	1	37	12	148
大塚公園みどりの図書室	3	30	0	0	29	68
合計	58	1,420	23	570	328	2,366

## イ 乳幼児

### ブックスタート（4か月児対象）

	開催回数	参加人数
保健サービスセンター	36	1,050
保健サービスセンター本郷支所	24	721
図書館		11
合計	60	1,782

※「ブックスタート」とは、4か月健診時、赤ちゃんとその保護者に絵本や子育てに関する情報などが入ったブックスタート・パックを渡し、絵本の読み聞かせを行い、絵本を介して心ふれあうひと時をもつきっかけをつくる活動。

### はじめのいっぽ等（0～3歳児対象）

館名	開催回数	参加人数
真砂中央図書館	46	683
本郷図書館	22	163
小石川図書館	12	93
本駒込図書館	24	170
水道端図書館	22	204
目白台図書館	18	121
千石図書館	13	134
湯島図書館	12	102
根津図書室		
大塚公園 みどりの図書室	12	119
合計	181	1,789

### としょかんとなかよし（1歳6か月児対象）

館名	参加人数 (保護者含)	参加児童への バッグ配付数	図書館窓口 配付数
真砂中央図書館	149	53	164
本郷図書館	88	29	133
小石川図書館	114	42	169
本駒込図書館	41	17	52
水道端図書館	89	27	93
目白台図書館	27	9	56
千石図書館	154	57	129
湯島図書館	55	21	59
根津図書室			34
大塚公園 みどりの図書室			53
合計	717	255	942

※「はじめのいっぽ等」「としょかんとなかよし」とは、乳幼児と保護者に絵本の読み聞かせ等及び読書相談を行うとともに、図書館利用の促進を図るための事業。「としょかんとなかよし」への参加児童には、図書館デビューバッグと絵本を1冊配付。

## (6) 区内大学との連携

学校名	受付人数
跡見学園女子大学茗荷谷図書館（利用申請受付のみ）	0
お茶の水女子大学附属図書館（利用申請受付のみ）	0
東洋学園大学図書館（夏季・春季休暇中の利用）	0
東洋大学附属図書館白山図書館（夏季・春季休暇中の利用）	0
日本女子大学図書館（目白キャンパス）（4月～3月まで1年間の利用）	0
文京学院大学本郷図書館（4月～3月まで1年間の利用）	0

※申請は、18歳以上、文京区在住の社会人で図書館利用者に限る。

※お茶の水女子大学、跡見学園女子大学、日本女子大学は女性に限る。

※新型コロナウイルス感染拡大により、各大学が学外利用者の受入を中止したため、受付を中止した。



## 第 6 章 児童及び青少年の健全育成



## 第 6 章 児童及び青少年の健全育成

### 1 児童館

児童館は児童福祉法に基づく児童厚生施設で児童の健全育成を図るため、よりよい環境づくりに役立てることを目的としている。

施設内には、遊戯室・図書室・工作室・屋上遊戯場等があり、専門の職員が、遊びを通じて児童の集団的及び個別的な指導を行い、子どもの健康を増進し、豊かな情操の育成に努めている。

午前中は親子同士の交流・親睦の場として、地域の乳幼児とその保護者を対象に「乳幼児プログラム」を行っているほか、季節行事や月間・週間行事、図書の貸出し等を実施している。

#### (1) 児童館の概要

ア 対 象 区内在住の乳幼児（保護者同伴）、小学生、中学生及び高校生

イ 開 館 日 月曜日～土曜日（ただし、12月29日～1月3日と祝日を除く）

ウ 開館時間 午前10時から午後6時まで（土曜日は午前10時から午後5時まで）

#### ○文京区児童館一覧

（令和5年4月1日現在）

児童館名	所在地及び電話	開 設	規 模	施設の内容
大塚児童館	大塚 6-22-19 3943-1632	昭 43. 5. 1	鉄筋コンクリート 3階建3階部分 341.09㎡	遊戯室、図書室、工作室、 育成室、屋上遊戯場
しおみ児童館	千駄木 2-27-8 3827-9129	43. 7. 29	鉄筋コンクリート 5階建3,4,5階部分 596.12㎡	屋外遊戯場、工作室、 図書室、育成室
千石児童館	千石 1-4-3 3947-9221	44. 12. 1	鉄筋コンクリート 3階建3階部分 384.35㎡	図書・工作コーナー、育成室 ×2室、屋上遊戯場
水道児童館	水道 1-3-26 3812-2238	45. 12. 15	鉄筋コンクリート 3階建2階の一部及び3階部分 390.52㎡	工作室、図書室、育成室、 遊戯室、屋上遊戯場
本駒込児童館	本駒込 5-63-2 3822-3791	46. 8. 1	鉄筋コンクリート 3階建3階部分 362.23㎡	工作室、図書室、遊戯室、 育成室、屋上遊戯場
本駒込南児童館	本駒込 3-11-14 3823-3253	47. 1. 1	鉄筋コンクリート 3階建3階部分 468.99㎡	工作室、図書室、遊戯室、 育成室、屋上遊戯場
久堅児童館	小石川 5-27-7 3815-7715	47. 5. 1	鉄筋コンクリート（一部鉄骨） 5階建 3階部分 415.46㎡	工作室、図書室、 遊戯室、育成室
柳町児童館	（休館中）	48. 3. 11	（休館中）	（休館中）
千石西児童館	千石 3-15-15 3944-2865	48. 4. 20	鉄筋コンクリート 地下1階地上3階建 地下1階 及び3階部分 539.12㎡	遊戯室、工作室、 図書室、育成室
小日向台町児童館	小日向 2-2-2 3941-1740	49. 5. 18	鉄筋コンクリート 3階建3階部分 390.92㎡	工作・図書コーナー、 遊戯室、育成室×2室、 屋上遊戯場
目白台児童館	目白台 1-5-1 3941-8837	52. 4. 18	鉄筋コンクリート 3階建3階部分 362.19㎡	工作室、図書室、遊戯室、 育成室、屋上遊戯場
湯島児童館	本郷 3-10-18 3814-9247	55. 4. 7	鉄筋コンクリート 5階建5階部分 491.10㎡	工作室、図書室、遊戯室、 育成室、屋上遊戯場

白山東児童館	白山 1-29-10 3813-6501	60. 4. 1	鉄筋コンクリート 3階建 2、3階部分 596.38 m <sup>2</sup>	育成室、図書室、工作室、 遊戯室、屋上遊戯場
根津児童館	根津 1-14-3 3824-6466	62.12. 1	鉄筋コンクリート 4階建 1階部分 408.98 m <sup>2</sup>	工作室、遊戯室、 育成室、図書室
目白台第二 児童館	目白台 3-18-7 3943-9337	平 3. 4. 1	鉄筋コンクリート 地下1階地上2階建 2階部分 676.06 m <sup>2</sup>	遊戯室、工作室、図書室、 育成室、AVルーム
本郷児童館	本郷 5-30-8 5689-4570	4.11. 1	鉄筋コンクリート 地下1階地上3階建 949.82 m <sup>2</sup>	地下ホール、育成室、 工作室、図書室、遊戯室

○児童館登録者数及び利用者数

(単位：人)

児童館名	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	登録者	利用者	登録者	利用者	登録者	利用者	登録者	利用者	登録者	利用者
大塚	1,317	27,474	1,393	23,458	1,276	15,757	1,250	18,875	1,195	16,127
しおみ	2,564	13,525	2,480	14,839	2,181	10,621	1,991	16,554	1,826	15,134
千石	4,227	54,388	4,205	48,148	3,766	20,539	3,368	26,627	3,118	30,539
水道	1,393	27,715	1,427	22,624	1,326	12,938	1,291	17,103	1,236	17,087
本駒込	1,879	25,369	1,814	22,049	1,633	11,177	1,480	14,997	1,347	14,960
本駒込南	2,612	28,579	2,509	23,817	2,306	14,421	2,202	22,461	2,061	24,110
久堅	2,384	27,145	2,348	22,008	2,125	13,192	1,991	18,618	1,870	16,856
柳町	2,168	27,150	2,155	27,023	1,968	17,382	1,857	24,217	1,750	14,516
千石西	1,997	25,821	1,916	21,547	1,752	11,101	1,679	19,579	1,701	22,380
小日向台町	1,526	30,105	1,498	24,287	1,423	18,372	1,413	24,061	1,438	26,740
目白台	1,301	16,899	1,224	16,668	1,108	8,993	1,120	14,010	1,103	12,800
湯島	2,106	28,399	1,909	21,006	1,705	8,497	1,603	13,316	1,531	15,245
白山東	2,561	38,021	2,602	32,922	2,402	16,876	2,317	28,214	2,342	28,212
根津	2,021	36,707	1,939	30,920	1,756	14,971	1,564	20,363	1,472	19,327
目白台第二	1,581	22,192	1,705	18,692	1,414	11,520	1,299	13,822	1,204	13,313
本郷	2,995	30,160	3,156	32,781	2,901	14,799	2,702	20,476	2,526	15,757
合計	34,632	459,649	34,280	402,789	31,042	221,156	29,127	313,293	27,720	303,103

(2) 子育てひろば千石

「子育てひろば」は、保護者と就学前の乳幼児と一緒に安心して遊べる場を提供するとともに、親同士の情報交換や子育てに関する相談などを通して保護者を支援することを目的としている。

文京区には西片、汐見、水道、千石、江戸川橋の5ヶ所の子育てひろばがあり、そのうち「子育てひろば千石」(平成25年4月1日、千石児童館内に開設)を児童青少年課が所管している。

ア 概要

- (ア) 開設日 月曜日～土曜日(ただし、12月29日～1月3日と祝日を除く)
- (イ) 開設時間 午前10時～午後4時まで(7月と8月は午前10時～午後5時まで)
- (ウ) 総面積 123.23 m<sup>2</sup>(保育室、授乳室)
- (エ) 専門指導員 3名

## イ 活動内容

- (ア) 乳幼児とその保護者が安心して遊べる場の提供
- (イ) 子育てに関する情報の交換及び仲間づくりの場の提供
- (ウ) 幼稚園・保育園での経験を持つ指導員による子育てに関する指導、助言、相談等
- (エ) 子育てに関する講習会等の開催

## ウ 年度別指導・相談件数

(単位：件)

年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
件 数	369	299	113	132	146

## エ 利用者数及び利用登録者数の推移

(単位：人)

		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用者 数	乳幼児	16,014	13,143	3,072	2,964	3,540
	保護者	13,153	11,072	2,669	2,689	3,253
	合 計	29,167	24,215	5,741	5,653	6,793
登 録 者 数		2,962	2,959	2,666	2,386	2,228

## 2 育成室

区内に在住する小学校 1 年生から 3 年生（心身に特別な配慮を要する児童は、小学校 6 年生まで延長可）で、保護者の就労や疾病等の理由により昼間家庭において適切な保護を受けられない児童のため、その育成を図ることを目的として実施している。

現在、児童館内に設置している育成室のほか、学校内の教室等を利用している育成室があり、専門の職員が遊びを中心とした生活指導を行っている。各育成室の定員はおおむね 40 人である。

### (1) 育成室の概要

- ア 開 室 日 月曜日～土曜日（ただし、12 月 29 日～ 1 月 3 日と祝日を除く）
- イ 保 育 時 間 下校時から午後 6 時 30 分まで（土曜日は午前 8 時 30 分から午後 5 時まで）  
午前 8 時 15 分から午後 6 時 30 分まで（区立小学校の長期休業期間中）  
午前 8 時 30 分から午後 6 時 30 分まで（区立小学校の振替休業日等）

### ○児童館併設以外の育成室一覧

(令和 5 年 4 月 1 日現在)

育成室名	所在地	電 話	開 設	備 考
指ヶ谷育成室	白山 2-28-4	3811-9214	昭 41. 11	指ヶ谷小学校内
汐見育成室	千駄木 2-19-23	3821-2212	42. 9	汐見小学校内
駕籠町育成室	本駒込 6-2-5	3943-9336	57. 4	駕籠町会館内
柳町育成室	小石川 3-19-7	5684-0241	40. 1	
柳町第二育成室	小石川 3-19-7	5684-0242	59. 4	
神明育成室	本駒込 4-35-15	3823-4303	59. 7	勤労福祉会館内
千駄木育成室	千駄木 5-44-2	3824-6674	61. 11	千駄木小学校内

窪町育成室	大塚 3-2-3	3946-1509	平 3. 4	窪町小学校内
本郷第二育成室	本郷 4-5-15	3811-9215	10. 4	本郷小学校内
駒本育成室	向丘 2-37-5	3827-6175	17. 4	駒本小学校内
向丘育成室	向丘 1-3-13	5800-1521	19. 4	向丘保育園敷地内
大塚小学校育成室	大塚 4-1-7	3946-4431	21. 4	大塚小学校内
第三中学校育成室	春日 1-9-9	3815-5535	24. 4	第三中学校敷地内
茗台育成室	春日 2-9-5	5684-7681	25. 4	アカデミー茗台内
駕籠町小学校育成室	本駒込 2-29-6	3945-6031	27. 4	駕籠町小学校内
柳町第三育成室	小石川 1-23-16	3815-8171	27. 4	柳町小学校内
本郷第三育成室	本郷 4-8-15	3812-3800	27. 4	真砂中央図書館内
文林中学校育成室	千駄木 5-44-12	3823-4811	28. 4	文林中学校内
誠之育成室	向丘 2-5-7	3868-3486	29. 4	旧アカデミー向丘内
湯島小学校育成室	湯島 2-28-14	6801-6173	29. 4	湯島小学校内
音羽育成室	目白台 3-4-14	6902-0223	31. 4	テnderラビング 保育園音羽内
誠之第二育成室	白山 1-29-11	3812-8881	令 2. 4	
文林中学校第二育成室	千駄木 5-44-12	3827-4820	3. 4	文林中学校内
根津第二育成室	根 津 2-24-9	3827-4851	4. 1	
根津第三育成室	根 津 2-24-9	3827-4851	4. 4	
茗荷谷育成室	大塚 1-4-1	5976-0150	5. 4	中央大学 茗荷谷キャンパス内
林町育成室	千石 2-18-10	5810-1685	5. 4	
小石川育成室	小石川 1-5-1-301	3811-9822	5. 4	

※上記の外、柳町児童館を除く15児童館内に17室を設置

○育成室保育料減免基準（令和 5 年度）

※金額は月額

区 分	保 育 料	減 免 額	減免後の保育料
生活保護を受けている世帯	10,000円	10,000円	0円
前年度の住民税が非課税の世帯	10,000円	10,000円	0円
児童扶養手当を受給している者のうち、婚姻によらないで母又は父になった者（前年度の住民税が、寡婦又は寡夫に該当するものとみなして算出した場合において非課税の世帯であるときに限る。）で現に婚姻をしていない場合	10,000円	10,000円	0円
前年度の特別区民税所得割課税額（以下、所得割という。）が48,000円未満となる世帯	10,000円	7,000円	3,000円

児童扶養手当を受給している者のうち、婚姻によらないで母又は父になった者（前年度の所得割が、寡婦又は寡夫に該当するものとみなして算出した場合において48,000円未満の世帯であるときに限る。）で現に婚姻をしていない場合	10,000円	7,000円	3,000円
前年度の所得割が48,000円以上58,000円未満となる世帯	10,000円	3,000円	7,000円
児童扶養手当を受給している者のうち、婚姻によらないで母又は父になった者（前年度の所得割が、寡婦又は寡夫に該当するものとみなして算出した場合において48,000円以上58,000円未満の世帯であるときに限る。）で現に婚姻をしていない場合	10,000円	3,000円	7,000円
育成室在籍児が2人以上いる又は未就学児童がいる世帯（在籍児童全員が減額対象）	10,000円	2,000円	8,000円

### 3 放課後事業

#### (1) 放課後全児童向け事業

放課後全児童向け事業は、区立小学校の放課後や学校休業日等に、校庭等の小学校の施設の一部を開放し、地域の大人等の見守りのもと子どもが安心して遊びや学びなどの活動ができる居場所を提供する事業であり、保護者の就労等に関わらず利用することができる。

○放課後全児童向け事業実施校

(令和 5 年 5 月 1 日現在)

学校名	実施日	実施時間	登録人数
林町小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	249 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日	9 時から 18 時まで	
駕籠町小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	154 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	9 時から 18 時まで	
明化小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	148 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	9 時から 18 時まで	
小日向台町 小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	284 人
	夏季休業日、冬季休業日、 学校休業日	9 時から 18 時まで	
指ヶ谷小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	154 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	10 時から 18 時まで	
根津小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	200 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日、学 校休業日	10 時から 18 時まで	
青柳小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	236 人
	夏季休業日、冬季休業日、学校休業日	9 時から 18 時まで	
金富小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	237 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日	10 時から 18 時まで	
柳町小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	205 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日	9 時から 18 時まで	
関口台町 小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	221 人
	夏季休業日、冬季休業日、学校休業日	10 時から 18 時まで	
大塚小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	169 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日 学校休業日	9 時から 18 時まで	
湯島小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	191 人
	夏季休業日、冬季休業日、学校休業日	10 時から 18 時まで	
礪川小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	172 人
	夏季休業日、冬季休業日、学校休業日	10 時から 18 時まで	

駒本小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	152 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日、学校休業日	9 時から 18 時まで	
本郷小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 17 時 30 分まで	278 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日、学校休業日	10 時から 17 時 30 分まで	
千駄木小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	277 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日、学校休業日	10 時から 18 時まで	
誠之小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	281 人
	夏季休業日、冬季休業日、春季休業日	9 時から 18 時まで	
昭和小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	341 人
	夏季休業日、冬季休業日	9 時から 18 時まで	
窪町小学校	月曜日～金曜日(祝日、学校休業日を除く)	学校終業時間から 18 時まで	371 人
	夏季休業日、冬季休業日、学校休業日	9 時から 18 時まで	

※学校行事の実施その他天候状況等により、上記に記載している実施日及び実施時間内でも事業を実施しない場合がある。また、上記に関わらず 12 月 29 日～ 1 月 3 日の期間は実施しない。

## (2) 汐見小学校放課後事業

平成 18 年 9 月から、放課後の子どもの居場所として、児童が安全かつ安心して放課後の活動ができるよう、文京区立汐見小学校において前身事業である放課後オアシス事業をモデル事業として開始した。平成 22 年度より管理運営を汐見小学校放課後オアシス実行委員会に委託し、ボランティアの学生や地域の人々の協力のもと、フットサルや手芸、ダンス教室など充実したメニューの提供を行った。平成 27 年度からは管理運営を汐見小学校アフタースクール運営委員会に委託し、引き続き充実したメニューの提供を行っている。令和 4 年度の開催日数は 239 日、年間参加児童数は延べ 13,644 人であり、令和 5 年 5 月 1 日現在の登録人数は 256 人である。

## (3) こどもひろば

土曜日・日曜日・祝日等の学校休業日に、小学校の校庭を地域児童の安全な遊び場として開放している。現在、区内の区立小学校全校で実施している。安全確保のため、利用対象は原則として在校児童だが、在校児童の遊び場が十分に確保でき、安全な事業運営に支障がないと認められる場合は、在校児童以外も利用できる。



#### 4 文京区青少年問題協議会

文京区青少年問題協議会（以下「協議会」という。）は、「地方青少年問題協議会法」に基づき、昭和31年に制定された「文京区青少年問題協議会条例」により、区長の附属機関として設けられ、青少年の健全育成施策推進のために、関係行政機関と地域活動団体、さらに団体相互の連絡調整を行っている。また、青少年問題に関する見解や対策を提案するとともに、自らも「重点行動」を定めて実施するなどの活動も行っている。

協議会は区長を会長とし、区長から委嘱または任命された45人以内の委員によって構成されている。さらに、協議会の効率的な運営を図るため、必要事項の調査研究を行う幹事会を設置するとともに、必要に応じて現状の問題点や緊急課題について調査研究を行う部会を設けている。

##### 【令和4年度文京区青少年問題協議会構成】

会長	区長
区議会議員	8人
学識経験者	25人 選出団体は下表のとおり
関係行政機関職員	7人 区内警察署長・警視庁巣鴨少年センター所長 区立小学校長会代表・区立中学校長会代表
区職員	2人 教育委員会教育長・教育推進部長

##### [学識経験者（25人）選出団体]

保護司会 ※	青少年健全育成会（9地区）※
民生委員・児童委員協議会 ※	町会連合会
東京商工会議所文京支部	青少年委員 ※
スポーツ推進委員	女性団体連絡会
防犯協会	更生保護女性会
教育委員会	区立小学校PTA連合会 ※
区立中学校PTA連合会 ※	東京青年会議所文京区委員会
区内都立高等学校 ※	区内私立高等学校 ※

民生委員・児童委員協議会からは、主任児童委員を含め2人の委員を選出。

※の団体は幹事会にも幹事を選出。

#### 5 文京区青少年健全育成会

文京区青少年健全育成会は、青少年のすこやかな成長を目的に活動している自主的な団体である。現在、区内には9つの青少年健全育成会があり、総勢約750人の委員が活動している。

昭和37年、青少年の健全育成活動、青少年をめぐる社会環境の浄化、働く青少年の指導育成、家庭及び両親教育の振興などを活動目的として、「文京区青少年対策地区委員会」が、旧出張所単位で誕生した。その後、社会情勢の変化とともに青少年問題は複雑多岐にわたっているが、長年、地域における青少年健全育成の中心的役割を担っている。



(文京区青少年健全育成会)

- ・ 礪川青少年健全育成会
- ・ 大原青少年健全育成会
- ・ 大塚青少年健全育成会
- ・ 音羽青少年健全育成会
- ・ 湯島青少年健全育成会
- ・ 向丘青少年健全育成会
- ・ 根津青少年健全育成会
- ・ 汐見青少年健全育成会
- ・ 駒込青少年健全育成会

## 6 文京区青少年プラザ (b-1ab)

文京区青少年プラザ (以下「b-1ab」という。)は、中高生の自主性・社会性の成長を応援することを目的とした、区内初の中高生向け施設であり、文京区教育センターとの複合施設として平成 27 年 4 月に開設した。

“中高生の秘密基地” をコンセプトとし、リビングのようなスペースや、勉強、バンド活動、ダンス・バスケなどのスポーツや料理ができるスペースがあり、文化・スポーツ、学習支援などのイベントを実施するほか、中高生がイベントの企画や b-1ab の運営に関わる挑戦のステージがある。

### (1) 施設概要

- ア 場 所 文京区湯島 4- 7-10 (教育センター内)
- イ 開 館 日 通年開館 (年末年始を除く)
- ウ 開館時間 午前 9 時から午後 9 時まで (中学生の利用は午後 8 時まで)
- エ 利用対象 区内在住・在学の中高生世代 (在勤を含む)
- ※ホールと音楽スタジオは区内在住・在勤・在学の一般の方 (大人) も利用可。

#### オ 設置施設

施設名	面積	主な仕様・利用想定	有料貸出(一般)
中高生談話スペース	145 m <sup>2</sup>	談話、読書、自習、工作、調理、PC 貸出等	
ホール	142 m <sup>2</sup>	ダンス、演劇、合唱等	○
音楽スタジオ A	36 m <sup>2</sup>	楽器演奏 (グループ)	○
音楽スタジオ B	12 m <sup>2</sup>	楽器演奏 (個人)	○
プレイヤード	205 m <sup>2</sup>	屋外での軽運動	

※その他、教育センターと共用の研修室、軽運動室を設置。

#### カ 使用料 (一般) (単位:円)

施設名	(ア) 9:00~12:30	(イ) 13:00~16:30	(ウ) 17:00~20:30
ホール	2,500	2,500	

施設名	(ア) 9:00~12:00	(イ) 12:30~15:30	(ウ) 16:00~18:00	(エ) 18:30~20:30
音楽スタジオ A	1,200	1,200		
音楽スタジオ B	400	400		

※その他、附帯設備 (楽器等) の使用料あり。

※土・日曜・休日、長期休業期間の全区分及び平日 (ウ) 以降の区分は、中高生のみ利用可。

※中高生に係る施設及び附帯設備使用料は無料。

## (2) 利用実績

○令和4年度新規登録者数

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
162	241	116	168	163	102	135	141	123	75	114	97	1,637

○令和4年度来館者数

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,541	1,720	1,610	2,295	2,595	1,796	2,042	1,940	2,318	1,745	1,913	2,939	24,454

## 参 考 资 料

# 1 区立学校・幼稚園等一覧

## (1) 区立小学校 (20校)

(令和 5年 4月 1日現在)

学校名	区分	所在地	電話 (職員室)	創立年月日	校長名
礪川小学校		小石川 2-13- 2	3811-7276	明治 6. 3. 19	中西 賢
柳町	〃	小石川 1-23-16	3811-0068	明治34. 10. 20	吉岡 淳
指ヶ谷	〃	白山 2-28- 4	3811-6005	大正 4. 4. 1	石神 みさ都
林町	〃	千石 2-36- 3	3946-0421	明治43. 10. 18	津島 弘和
明化	〃	千石 1-13- 9	3944-0366	明治 7. 9. 27	熊倉 勝
青柳	〃	大塚 5-40-18	3947-2471	大正 3. 4. 1	村上 律子
関口台町	〃	関口 2- 6- 1	3947-2631	大正14. 4. 1	佐藤 雅彦
小日向台町	〃	小日向 2- 3- 8	3947-2371	明治37. 4. 9	溝畑 直樹
金富	〃	春日 2- 6-15	3811-0066	明治41. 4. 18	岩崎 政弘
窪町	〃	大塚 3- 2- 3	3946-8261	大正15. 4. 1	西幅 孝弘
大塚	〃	大塚 4- 1- 7	3946-3421	昭和29. 4. 1	田村 純子
湯島	〃	湯島 2-28-14	3813-6061	明治 4. 12. 2	小池 夏子
誠之	〃	西片 2-14- 6	3811-7171	明治 8. 10. 30	穴戸 敏和
根津	〃	根津 1-14- 3	3822-4731	明治30. 7. 4	四家 薫
千駄木	〃	千駄木 5-44- 2	3821-7168	明治42. 6. 3	山口 麻衣
汐見	〃	千駄木 2-19-23	3827-7566	昭和 2. 4. 1	山田 晴康
昭和	〃	本駒込 2-28-31	3944-0471	昭和 4. 4. 1	松本 竜太郎
駒本	〃	向丘 2-37- 5	3827-5451	昭和29. 4. 1	篠遠 信行
駕籠町	〃	本駒込 2-29- 6	3944-1471	昭和33. 4. 1	矢部 明美
本郷	〃	本郷 4- 5-15	3813-7551	平成10. 4. 1	杉本 謙

## (2) 区立中学校 (10校)

(令和 5年 4月 1日現在)

学校名	区分	所在地	電話 (職員室)	創立年月日	校長名
第一中学校		小石川 5- 8- 9	3811-7271	昭和22. 4. 1	田島 佳子
第三	〃	春日 1- 9-31	3814-2544	昭和22. 4. 1	神山 洋之
第六	〃	向丘 1- 2- 2	3814-6666	昭和22. 4. 1	佐藤 勝也
第八	〃	千駄木 2-19-22	3821-7128	昭和22. 4. 1	土井 佳奈
第九	〃	本駒込 3-28- 9	3821-7178	昭和22. 4. 1	窪 宏孝
第十	〃	千石 2-40-17	3944-0371	昭和23. 4. 1	南 英昭
文林	〃	千駄木 5-25-10	3827-7671	昭和35. 4. 1	杉山 直之
茗台	〃	春日 2- 9- 5	3811-2969	昭和35. 4. 1	西貝 裕武
本郷台	〃	本郷 2-38-23	3811-2571	平成10. 4. 1	江熊 秀昭
音羽	〃	大塚 1- 9-24	3947-2771	平成21. 4. 1	齊藤 正富

**(3) 区立幼稚園 (10園)**

(令和 5年 4月 1日現在)

区分 幼稚園名	所在地	電話 (職員室)	創立年月日	園長名
第一幼稚園	西片 2-17- 6	3811-0072	明治20. 6. 1	田村 秀子
柳町こどもの森				
柳町 //	小石川 1-23- 6	3811-0978	昭和28. 9. 11	吉羽 優子
明化 //	千石 1-13- 9	3946-1706	昭和41. 4. 1	池田 克子
青柳 //	大塚 5-40-18	3947-4989	昭和43. 5. 6	和島 千佳子
根津 //	根津 1-14- 2	3828-8703	昭和43. 4. 1	小島 喜代美
小日向台町 //	小日向 2- 2- 2	3947-0581	昭和45. 4. 1	小岩井 聡
本駒込 //	本駒込 4-35-15	3828-3200	昭和49. 4. 1	藤田 智子
千駄木 //	千駄木 5-43- 3	3823-4605	昭和51. 4. 1	多比良 由恵
後楽 //	後楽 1- 7- 7	3811-5041	昭和54. 4. 1	藤井 美恵
湯島 //	本郷 3-10-18	3814-9243	昭和55. 4. 1	前田 宏子

**(4) 校外施設**

区分 施設名	所在地	最寄駅	開設年月	電話
柏学園	〒277-0008 千葉県柏市戸張909	柏	昭和21. 11	
少年自然の家 八ヶ岳高原学園	〒384-1305 長野県南佐久郡南牧 村大字野辺山19-1	野辺山	昭和51. 1	0267(98)2449

## 2 区立学校・幼稚園等施設一覧

### (1) 区立小・中学校

(令和 5 年 5 月 1 日現在)

区分 校名	敷地面積 (㎡)	建 物 面 積 (㎡)			プール (m)
		校 舎	屋内運動場	計	
1. 礪 川	6,250	4,550	516	5,066	25×10
2. 柳 町	6,134	5,013	904	5,917	25×10
3. 指ヶ谷	5,049	3,456	601	4,057	25×7
4. 林 町	5,505	4,775	530	5,305	25×10
5. 明 化	6,849	※ 1,376	584	1,960	25×10
6. 青 柳	8,529	4,731	558	5,289	25×11.2
7. 関口台町	5,674	5,241	804	6,045	25×10
8. 小日向台町	8,582	3,997	549	4,546	25×8
9. 金 富	5,274	5,640	830	6,470	25×10
10. 窪 町	5,962	9,039	909	9,948	25×10
11. 大 塚	3,829	3,362	472	3,834	25×10
12. 湯 島	6,362	6,516	968	7,484	25×10
13. 誠 之	7,838	6,859	835	7,694	25×10
14. 根 津	7,481	3,828	975	4,803	25×9
15. 千駄木	8,764	5,547	606	6,153	25×10
16. 汐 見	6,931	4,752	976	5,728	25×10
17. 昭 和	5,871	8,203	1,000	9,203	25×10
18. 駒 本	6,880	4,259	515	4,774	25×10
19. 駕籠町	5,274	3,441	483	3,924	25×10
20. 本 郷	5,662	8,224	913	9,137	25×10
小学校 計	128,700	102,809	14,528	117,337	
1. 一 中	9,709	6,230	1,353	7,583	25×11
2. 三 中	13,441	5,668	1,243	6,911	25×13
3. 六 中	6,944	7,353	1,289	8,642	25×9.4
4. 八 中	6,229	4,284	860	5,144	25×11
5. 九 中	9,212	5,727	1,781	7,508	25×13
6. 十 中	6,118	5,196	927	6,123	25×13
7. 文 林 中	8,319	4,297	723	5,020	25×12.4
8. 茗 台 中	6,702	8,022	1,617	9,639	25×10
9. 本郷台中	8,301	5,150	1,616	6,766	25×11
10. 音 羽 中	10,618	7,739	1,282	9,021	25×10
中学校 計	85,593	59,666	12,691	72,357	

(注) 建物面積については、文部科学省所定の「施設台帳」に基づき掲載する。

※ 改築工事のための仮校舎（明化小学校 2,638㎡）は含まず。

## (2) 区立幼稚園

(令和 5 年 5 月 1 日現在)

区分 園名	敷地面積 (㎡)	建 物 面 積 (㎡)			プール (m)
		園 舎	遊 戯 室	計	
1. 第一幼	1,201	955	187	1,142	
2. 柳町こどもの森 柳町幼	2,186	1,115	176	1,291	
3. 明化幼	(小学校併設)	750	146	896	
4. 青柳幼	( " )	475	154	629	7×4
5. 根津幼	( " )	594	63	657	5.7×3.5
6. 小日向台町幼	(小学校同敷地)	712	116	828	8×4.7
7. 本駒込幼	1,250	651	159	810	7×5
8. 千駄木幼	2,310	1,038	150	1,188	
9. 後楽幼	1,477	770	126	896	8×5
10. 湯島幼	(湯島総合センター と共同利用)	784	120	904	
計	8,424	7,844	1,397	9,241	

## (3) 校外施設

(令和 5 年 5 月 1 日現在)

区分 施設名	敷地面積 (㎡)	建 物 面 積 (㎡)		
		園 舎	屋内運動場	計
柏 学 園	38,143	2,962	926	3,888
少年自然の家 八ヶ岳高原学園	152,066	8,065	939	9,004
計	190,209	11,027	1,865	12,892

3 児童・生徒・園児数、学級数一覧

令和5年5月1日現在

(1) 区立小・中学校

小学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計		学級数										
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計			
礪川小	42	37	(4)	(3)	(2)	(7)	(4)	(2)	(6)	(3)	(2)	(5)	(4)	(2)	(6)	(20)	(6)	(26)	3	2	2	2	2	13	4
柳町小	58	55	(11)	(9)	(8)	(20)	(8)	(7)	(11)	(2)	(2)	(4)	(2)	(2)	(4)	(25)	(18)	(43)	3	3	3	2	2	15	5
指ヶ谷小	37	25	(6)	(5)	(4)	(11)	(3)	(3)	(5)	(2)	(2)	(4)	(2)	(2)	(4)	(18)	(5)	(23)	2	3	2	2	2	13	3
林町小	70	46	(11)	(8)	(6)	(19)	(6)	(5)	(11)	(3)	(3)	(6)	(1)	(5)	(6)	(23)	(9)	(32)	4	4	4	3	3	21	4
明化小	43	35	(8)	(6)	(5)	(14)	(4)	(3)	(7)	(2)	(2)	(4)	(2)	(2)	(4)	(18)	(5)	(23)	4	4	4	3	3	21	15
青柳小	50	50	(10)	(10)	(10)	(30)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	(30)	(10)	(10)	(10)	(30)	(10)	(30)	3	3	3	3	3	16	1
関口台町小	54	44	(9)	(8)	(7)	(14)	(4)	(4)	(8)	(4)	(4)	(8)	(6)	(6)	(12)	(12)	(24)	(24)	3	3	3	3	3	15	1
小日向台町小	66	44	(11)	(10)	(9)	(20)	(11)	(10)	(21)	(11)	(10)	(21)	(11)	(10)	(21)	(21)	(42)	(42)	4	4	4	3	3	20	3
金富小	56	44	(10)	(9)	(8)	(17)	(10)	(9)	(19)	(10)	(9)	(19)	(10)	(9)	(19)	(19)	(38)	(38)	3	3	3	3	3	17	4
窪町小	91	67	(15)	(14)	(13)	(29)	(15)	(14)	(29)	(15)	(14)	(29)	(15)	(14)	(29)	(29)	(58)	(58)	5	5	5	5	4	28	4
大塚小	29	37	(6)	(6)	(6)	(12)	(6)	(6)	(12)	(6)	(6)	(12)	(6)	(6)	(12)	(12)	(24)	(24)	2	2	2	2	2	12	2
湯島小	53	39	(9)	(8)	(7)	(16)	(9)	(8)	(17)	(9)	(8)	(17)	(9)	(8)	(17)	(17)	(34)	(34)	3	3	3	2	2	15	3
誠之小	82	79	(16)	(15)	(14)	(31)	(16)	(15)	(31)	(16)	(15)	(31)	(16)	(15)	(31)	(31)	(62)	(62)	5	6	5	4	4	28	4
根津小	36	24	(6)	(5)	(4)	(11)	(6)	(5)	(11)	(6)	(5)	(11)	(6)	(5)	(11)	(11)	(22)	(22)	2	2	2	2	2	12	2
千駄木小	70	61	(13)	(12)	(11)	(24)	(13)	(12)	(25)	(13)	(12)	(25)	(13)	(12)	(25)	(25)	(50)	(50)	4	4	5	4	4	24	4
汐見小	41	37	(8)	(7)	(6)	(15)	(8)	(7)	(15)	(8)	(7)	(15)	(8)	(7)	(15)	(15)	(30)	(30)	3	2	2	2	2	13	2
昭和小	78	57	(13)	(12)	(11)	(24)	(13)	(12)	(25)	(13)	(12)	(25)	(13)	(12)	(25)	(25)	(50)	(50)	4	5	5	4	4	25	3
駒本小	59	27	(9)	(8)	(7)	(16)	(9)	(8)	(17)	(9)	(8)	(17)	(9)	(8)	(17)	(17)	(34)	(34)	2	3	2	2	2	13	5
駕籠町小	29	27	(6)	(5)	(4)	(11)	(6)	(5)	(11)	(6)	(5)	(11)	(6)	(5)	(11)	(11)	(22)	(22)	2	2	2	2	2	13	2
本郷小	66	69	(13)	(12)	(11)	(24)	(13)	(12)	(25)	(13)	(12)	(25)	(13)	(12)	(25)	(25)	(50)	(50)	4	4	4	4	4	23	3
小学校計	1101	904	(205)	(196)	(190)	(391)	(205)	(196)	(391)	(205)	(196)	(391)	(205)	(196)	(391)	(391)	(782)	(782)	64	65	62	57	53	351	32

中学校名	1年		2年		3年		合計		学級数					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	1年	2年	3年	計	
第一中	33	22	(55)	(3)	(3)	(6)	(8)	(2)	(10)	2	2	2	6	
第三中	26	13	(39)	(4)	(4)	(8)	(5)	(10)	(10)	2	2	1	5	
第六中	54	46	(100)	(49)	(55)	(104)	(53)	(34)	(87)	3	3	3	9	
第八中	25	30	(55)	(27)	(22)	(49)	(24)	(27)	(51)	2	2	2	6	
第九中	69	41	(110)	(64)	(49)	(113)	(65)	(48)	(113)	3	3	3	9	
第十中	38	35	(73)	(42)	(49)	(91)	(35)	(48)	(83)	2	3	3	8	
文林中	17	6	(23)	(22)	(6)	(28)	(14)	(7)	(21)	5	2	1	8	
若台中	60	43	(103)	(62)	(44)	(106)	(53)	(50)	(103)	3	3	3	9	
本郷台中	42	40	(82)	(41)	(35)	(76)	(47)	(39)	(86)	3	2	3	8	
音羽中	44	57	(101)	(55)	(49)	(104)	(58)	(57)	(115)	3	3	3	9	
中学校計	417	341	(758)	(423)	(395)	(818)	(420)	(357)	(777)	25	25	24	74	

◎(特)：特別支援学級＝児童・生徒数は(内数)、学級数は外数。  
 ◎<特教>：特別支援教室(青柳小・小日向台町小・金富小・根津小・千駄木小・昭和和小・駒本小・本郷小・文林小)＝人数・学級数は在籍校と重複のため合計には含まず再掲。  
 ◎<通>：特別支援学級<通級>＝通級者数は在籍校と重複のため人数合計には含まず再掲。学級数計には通級学級も特別支援学級として集計している。  
 言語・難聴(金富小)

\*小学校1～4年、中学校1年は35人で学級を編制

学級	35人学級	40人学級
1	1人～35人	1
2	36人～70人	2
3	71人～105人	3
4	106人～140人	4



## (2) 区立幼稚園

令和 5年 5月 1日現在

幼稚園名	3歳児 (人)			4歳児 (人)			5歳児 (人)			合計 (人)			学級数			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	3歳	4歳	5歳	計
第一幼	(4) 14	(1) 7	(5) 21	(2) 11	(1) 13	(2) 24	(4) 27	(1) 18	(5) 45	(10) 52	(2) 38	(12) 90	1	2	2	5
柳町幼	(特)			(1)		(1)	(3)	(1)	(4)	(4)	(1)	(5)	/	2	2	4
	基			5	6	11	6	6	12	11	12	59				
長				11	7	18	5	13	18	16	20					
明化幼	(特) 7	(1) 9	(4) 16	(1) 11	(1) 9	(1) 20	(2) 13	(1) 9	(2) 22	(3) 31	(1) 27	(3) 58	1	2	2	5
青柳幼	(特)				(1)	(1)	(3)		(3)	(3)	(1)	(4)	/	1	1	2
根津幼	(2) 10	(2) 8	(4) 18				(1) 8	(2) 12	(3) 20	(3) 25	(4) 27	(7) 52				
小日向台町幼	(2) 9	(1) 11	(3) 20	(5) 13	(1) 10	(6) 23	(6) 18	(1) 14	(7) 32	(13) 40	(2) 35	(15) 75	1	2	2	5
本駒込幼	(2) 5	(1) 6	(3) 11	(1) 13	(1) 6	(2) 19	(4) 14		(4) 23	(7) 32	(2) 21	(9) 53	1	1	1	3
千駄木幼	(4) 14	(2) 13	(6) 27	(3) 14		(3) 32	(2) 27		(2) 45	(9) 55	(2) 49	(11) 104	2	2	2	6
後楽幼	(特)			(1)		(1)	(3)		(3)	(4)		(4)	/	1	1	2
湯島幼	(3) 6	(1) 7	(4) 13	(4) 10	(1) 10	(5) 20	(2) 9	(2) 11	(4) 20	(9) 25	(4) 28	(13) 53				
幼稚園計	(17) 65	(7) 61	(24) 126	(18) 110	(4) 92	(22) 202	(30) 148	(7) 121	(37) 269	(65) 323	(18) 274	(83) 597	8	15	15	38

◎ (特) = 特別保育児 (内数)  
 柳町「基」 = 基本保育児  
 柳町「長」 = 長時間保育児

### (3) 区立小・中学校児童・生徒数推移

(令和元年～令和5年 各年5月1日現在)

#### ア 小学校

年 度	学 校 数	学 級 数 特		児 童 数 (人)						
				計	1年	2年	3年	4年	5年	6年
元	20	300	22	9,306	1,672	1,586	1,561	1,598	1,451	1,438
2	20	312	23	9,806	1,820	1,700	1,612	1,588	1,606	1,480
3	20	323	25	10,214	1,896	1,813	1,694	1,613	1,592	1,606
4	20	338	31	10,541	1,896	1,928	1,797	1,712	1,614	1,594
5	20	351	32	10,980	2,005	1,906	1,931	1,807	1,718	1,613

#### イ 中学校

年 度	学 校 数	学 級 数 特		生 徒 数 (人)			
				計	1年	2年	3年
元	10	64	5	2,088	745	622	721
2	10	66	6	2,157	770	751	636
3	10	68	10	2,285	754	776	755
4	10	71	9	2,335	793	749	793
5	10	74	11	2,353	758	818	777

※学級数について、「特」は特別支援学級（通級含む）の数であり外数。

※児童数・生徒数については、特別支援学級（通級除く）の児童・生徒を含む。

4 教職員数一覧

令和 5年 5月 1日現在

(人)

学校名	学級数 ( )特支	教員 定数	指 導 方 法 加 配	そ の 他 加 配	教 員 数	教 員 数 内 訳													小 計	事 務	栄 養 士	教 職 員 合 計	
						校 園 長	副 校 園 長	幼 主 任 教 諭	教 諭						栄 養 主 任 教 諭								
									通 常			特 支				養 護							
									4級 教諭	主任 教諭	一般 教諭	4級 教諭	主任 教諭	一般 教諭		4級 教諭	主任 教諭	一般 教諭					
1 礪川小	13 (4)	18 (5)	1		24	1	1		1	4	11		2	3		1			24	1		25	
2 柳町小	15 (5)	21 (6)	1		28	1	1		2	8	9		1	5			1		28	1		29	
3 指ヶ谷小	13	18	1		19	1	1		2	8	5						1		18	1		19	
4 林町小	21 (4)	27 (5)	1		33	1	1		1	9	15	1	1	3			1		33	1	1	35	
5 明化小	15	20	1		21	1	1		2	5	11					1			21	1		22	
6 青柳小	16 拠	21 (4)	1		26	1	1		3	3	13		2	2		1			26	1		27	
7 関台小	15 (1)	20 (2)	1		23	1	1		2	9	7		1	1		1			23	1	1	25	
8 小日台小	20 拠(3)	30 (4)	1		35	1	1		3	5	16		3	5			1		35	1		36	
9 金富小	17 拠(4)	23 (9)	1		33	1	1		1	8	12		4	5		1			33	1		34	
10 窪町小	28	35	1	1	37	1	1		3	11	19					1	1		37	1	1	39	
11 大塚小	12	17	1		18	1	1		1	8	6					1			18	1		19	
12 湯島小	15 (2)	20 (3)	1		24	1	1		2	7	9			3		1			24	1	1	26	
13 誠之小	28	35	1	1	37	1	1		2	10	22					1			37	1	1	39	
14 根津小	12 拠	17 (3)	1		21	1	1		2	5	8		2	1		1			21	1		22	
15 千駄木小	24 拠	30 (5)	1	1	37	1	1		2	12	15		4	1			1		37	1	1	39	
16 汐見小	13 (4)	18 (5)	1		24	1	1		1	7	8	1	1	3			1		24	1	1	26	
17 昭和小	25 拠	31 (4)	1	1	37	1	1		3	10	16		3	2			1		37	1	1	39	
18 駒本小	13 拠(5)	18 (9)	1		28	1	1		2	7	7	1	2	6		1			28	1		29	
19 駕籠町小	13	18	1		19	1	1		2	9	5						1		19	1		20	
20 本郷小	23 拠	30 (4)	1		35	1	1		3	12	12		2	2		1		1	35	1		36	
小学校計	351 (32)	467 (68)	20	4	559	20	20	0	40	157	226		3	28	42	1	11	9	1	558	20	8	586
1 第一中	6 (2)	13 (3)	2		18	1	1		3	8	1		2	1		1			18	1	1	20	
2 第三中	5 (2)	12 (3)	2	1	18	1	1		3	5	4		2	1		1			18	1	1	20	
3 第六中	9	17	2	1	20	1	1		5	5	7					1			20	1	1	22	
4 第八中	6 (2)	13 (3)			16	1	1		3	4	4		1	1		1			16	1		17	
5 第九中	9 (3)	17 (4)	2		23	1	1		4	6	6		1	3		1			23	1	1	25	
6 第十中	8	16	2	1	19	1	1		1	6	9					1			19	1	1	21	
7 文林中	5 拠	12 (6)		1	19	1	1		3	2	4		2	4			1		18	1		19	
8 茗台中	9 (2)	17 (3)	2		22	1	1		4	6	6		3			1			22	1		23	
9 本郷台中	8	16	2		18	1	1		3	5	6					1			17	1		18	
10 音羽中	9	17	2		19	1	1		3	8	5					1			19	1	1	21	
中学校計	74 (11)	150 (22)	16	4	192	10	10	0	32	55	52		11	10	1	8	1	0	190	10	6	206	
1 第一幼	5 (4)	7		1	8	1	1			1	5								8			8	
2 柳町幼	4 (2)	6		2	8	1	1			1	5								8			8	
3 明化幼	5 (1)	7			7	1		1		1	4								7			7	
4 青柳幼	2 (2)	4 (1)			5	1		1			2					1			5			5	
5 根津幼	3 (1)	5			5	1	1			1	2								5			5	
6 小日台幼	5 (4)	7 (1)			8	1	1			1	4					1			8			8	
7 本駒込幼	3 (3)	5 (1)			6	1	1			1	2					1			6			6	
8 千駄木幼	6 (5)	8 (1)		1	10	1	1				7					1			10			10	
9 後楽幼	2 (2)	4 (1)			5	1		1			2					1			5			5	
10 湯島幼	3 (3)	5 (1)		2	8	1	1			1	4					1			8			8	
幼稚園計	38 (27)	58 (6)	0	6	70	10	7	3	0	7	37		0	2	4	0	0	0	70	0	0	70	
総 計	463 (70)	675 (96)	36	14	821	40	37	3	72	219	315		3	41	56	2	19	10	1	818	30	14	862

## 5 周年行事一覧

(単位：周年)

年度 学校(園)名	令和						平成			
	6	5	4	3	2	元	30	29	28	27
1 礪川小			150					145		
2 柳町小				120					115	
3 指ヶ谷小					105					100
4 林町小					110					105
5 明化小	150					145				
6 青柳小	110					105				
7 関口台町小					95					90
8 小日向台町小	120					115				
9 金富小		115					110			
10 窪町小				95					90	
11 大塚小	70					65				
12 湯島小				150					145	
13 誠之小					145					140
14 根津小			125					120		
15 千駄木小	115					110				
16 汐見小			95					90		
17 昭和小		95					90			
18 駒本小	70					65				
19 駕籠町小		65					60			
20 本郷小		25					20			
1 第一中			75					70		
2 第三中			75					70		
3 第六中			75					70		
4 第八中			75					70		
5 第九中			75					70		
6 第十中		75					70			
7 文林中					60					55
8 茗台中					60					55
9 本郷台中		25					20			
10 音羽中	15					10				
1 第一幼			135					130		
2 柳町こどもの森 柳町幼				15					10	
		70					65			
3 明化幼				55					50	
4 青柳幼		55					50			
5 根津幼		55					50			
6 小日向台町幼					50					45
7 本駒込幼	50					45				
8 千駄木幼				45					40	
9 後楽幼	45					40				
10 湯島幼					40					35

注1)  は10周期、他は 5周期

6 区立学校・幼稚園主要行事一覧（令和5年度）

[小学校]

校名	創立	開校 記念日	運動会	展覧会・学芸会等	周年	学校訪問・ (*研究発表会)	道徳公開	土曜授業公開	防災体験		移動教室		TGG 5年
									4年	5年(ハケ岳)	6年(魚沼)		
1 礪川小学校	明6.3.19	3.19(火)	5/27(土)	学習発表会 11/17(金)～18(土)	151	12/12(火)	10/21(土)	5/13 2/17	10/21 1/27	6/23(金)～24(土)	9/25(月)～27(水)	7/3(月)～5(水)	1/25(木)
2 柳町小学校	明34.10.20	10.20(金)	10/7(土)	学習発表会 11/17(金)～18(土)	122	11/2(木)	6/24(土)	5/13 1/27	6/24 9/16	9/22(金)～23(土)	5/24(木)～26(金)	7/10(月)～12(水)	12/5(火)
3 指ヶ谷小学校	大4.4.1	5.1(土)	6/3(土)	けやきの森フェスタ 10/28(土)	108	(*)12/1(金)	1/20(土)	4/15 1/20	5/20 11/18	6/23(金)～24(土)	10/2(月)～4(水)	7/10(月)～12(水)	
4 林町小学校	明43.10.18	10.18(水)	5/27(土)	学習発表会(展示) 1/19(金)～20(土)	113	9/27(水)	11/25(土)	6/17 3/2	11/25 1/20	6/30(金)～7/1(土)	10/11(水)～13(金)	7/12(水)～14(金)	10/19(木)
5 明化小学校	明7.9.27	9.27(水)	6/10(土)	音楽会 11/16(木)～18(土)	149	10/18(水)	2/10(土)	5/27 2/10	9/16 9/30	6/30(金)～7/1(土)	6/14(水)～16(金)	9/6(水)～8(金)	1/18(木)
6 青柳小学校	大3.4.1	11.17(金)	5/26(金) 5/27(土)	展覧会 11/24(金)～25(土)	109	9/20(水)	10/21(土)	4/22 1/27	6/10 10/21	10/27(金)～28(土)	6/12(月)～14(水)	6/28(水)～30(金)	1/23(火)
7 関口台町小学校	大14.4.1	10.5(木)	5/27(土)	学習発表会 11/17(金)～18(土)	98	1/23(火)	10/21(土)	6/24 1/27	9/16 10/21	7/7(金)～8(土)	6/19(月)～21(水)	9/25(月)～27(水)	1/16(火)
8 小日向台町小学校	明37.4.9	11.26(日)	9/30(土)	展覧会 12/1(金)～2(土)	119	6/7(水)	7/1(土)	5/20 1/20	7/1 12/2	6/9(金)～10(土)	5/31(水)～6/2(金)	6/19(月)～21(水)	1/23(火)
9 金富小学校	明41.4.18	4.17(月)	9/30(土)	展覧会 11/17(金)～18(土) 音楽会 3/1(金)～2(土)	115 10月	1/31(水)	10/28(土)	5/13 3/2	10/28 11/18	7/14(金)～15(土)	6/14(水)～16(金)	7/3(月)～5(水)	1/23(火)
10 窪町小学校	大15.4.1	10.2(月)	9/30(土)	展覧会 12/1(金)～2(土)	97	6/22(木)	2/17(土)	5/13 2/17	7/1 11/18	10/20(金)～21(土)	5/29(月)～31(水)	6/12(月)～14(水)	2/1(木)
11 大塚小学校	昭29.4.1	6.24(土)	5/27(土)	学芸会 11/17(金)～18(土)	69	/	10/21(土)	5/13 1/27	10/21 12/9	9/8(金)～9(土)	9/25(月)～27(水)	6/14(水)～16(金)	1/23(火)
12 湯島小学校	明4.12.2	12.2(土)	5/20(土)	学習発表会 11/17(金)～18(土)	152	/	1/27(土)	4/15 3/2	7/1 1/27	7/14(金)～15(土)	10/4(水)～6(金)	9/6(水)～8(金)	1/18(木)
13 蔵之小学校	明8.10.30	10.30(月)	10/14(土)	学芸会 11/30(木)～12/2(土)	147	/	9/23(土)	5/27 3/2	6/24 9/23	9/29(金)～30(土)	5/17(水)～19(金)	6/7(水)～9(金)	2/15(木)
14 根津小学校	明30.7.4	4.25(火)	5/27(土)	展覧会 1/26(金)～27(土)	126	/	6/10(土)	6/10 1/27	7/1 10/28	9/15(金)～16(土)	6/19(月)～21(水)	9/25(月)～27(水)	12/11(月)
15 千駄木小学校	明42.6.3	6.3(土)	5/19(金) 5/20(土)	展覧会 11/17(金)～18(土)	114	/	6/17(土)	4/22 2/10	6/17 12/2	10/6(金)～7(土)	6/5(月)～7(水)	9/27(水)～29(金)	6/19(月)
16 汐見小学校	昭2.4.1	5.27(土)	5/20(土)	汐見表現の日 11/17(金)～18(土) 作品展 2/16(金)～17(土)	96	/	9/2(土)	4/22 2/17	7/8 9/2	9/8(金)～9(土)	10/2(月)～4(水)	6/28(水)～30(金)	11/28(火)
17 昭和小学校	昭4.4.1	2.20(火)	9/30(土)	学習発表会 11/17(金)～18(土)	95 2/15(木)	/	10/28(土)	6/17 1/20	10/28 12/2	6/23(金)～24(土)	5/22(月)～24(水)	6/5(月)～7(水)	2/22(木)
18 駒本小学校	昭29.4.1	6.25(日)	10/7(土)	学習発表会 11/17(金)～18(土)	69	/	6/3(土)	6/3 1/20	9/2 10/28	10/20(金)～21(土)	5/24(水)～26(金)	6/14(水)～16(金)	1/26(金)
19 駕籠町小学校	昭33.4.1	5.8(月)	5/27(土)	表現発表会 11/18(土)	65	/	1/20(土)	4/15 1/20	7/1 11/18	10/13(金)～14(土)	10/4(水)～6(金)	6/19(月)～21(水)	1/23(火)
20 本郷小学校	平10.4.1	10.17(火)	5/26(金) 5/27(土)	音楽会 11/17(金)～18(土)	25 10/21(土)	/	11/25(土)	4/22 1/20	10/21 11/25	10/6(金)～7(土)	9/27(水)～29(金)	6/21(水)～23(金)	1/12(金)

[中学校]

校名	創立	開校 記念日	運動会	学習発表会等	周年	学校訪問・ (* )研究発表会	道徳 公開	土曜授業公開	八ヶ岳(1年)	防災宿泊体験(2年)	修学旅行(3年)	TGG
1 第一中学校	昭22.4.1	5.1(月)	5/20(土)	学習発表会 10/28(土)	76	7/12(水)	11/11(土)	4/8 5/13 6/10 7/8 9/9 10/14 11/11 12/9	9/11(月)~13(水)	4/21(金)~22(土)	5/30(火)~6/1(木)	3/5(火)
2 第三中学校	昭22.4.1	5.1(月)	6/10(土)	学習発表会(合唱) 10/19(水) 学習発表会(展示) 1/13(土)	76	10/25(水)	12/9(土)	4/8 5/13 7/8 9/9 10/14 11/11 12/9 1/13	9/6(水)~8(金)	4/21(金)~22(土)	5/23(火)~25(木)	3/5(火)
3 第六中学校	昭22.4.1	5.1(月)	5/20(土)	学習発表会 未定 百人一首大会 1/13(土)	76	10/19(木)	11/11(土)	5/13 6/10 7/8 9/9 10/14 11/11 12/9 1/13	9/4(月)~6(水)	4/21(金)~22(土)	6/3(土)~5(月)	3/1(金)
4 第八中学校	昭22.4.1	5.1(月)	6/3(土)	学習発表会 10/28(土) 作品展 2/23(金)・26(月)	76	9/13(水)	5/13(土)	4/8 5/13 6/10 7/8 9/9 10/14 11/11 1/13	9/20(水)~22(金)	5/19(金)~20(土)	5/24(水)~26(金)	3/1(金)
5 第九中学校	昭22.4.1	5.1(月)	5/27(土)	学習発表会 10/27(金)	76	6/9(金)	10/14(土)	4/8 5/13 7/8 9/9 10/14 11/11 12/9 2/17	9/13(水)~15(金)	4/28(金)~29(土)	9/17(日)~19(火)	11/30(木)
6 第十中学校	昭23.4.1	5.1(月)	5/20(土)	学習発表会(舞台発表) 10/28(土) 学習発表会(作品展示) 3/1(土)~8(金)	76		10/14(土)	5/13 6/10 7/8 9/9 10/14 11/11 12/9 2/17	6/26(月)~28(水)	6/2(金)~3(土)	5/30(火)~6/1(木)	2/2(金)
7 文林中学校	昭35.4.1	5.1(月)	5/21(日)	学習発表会(舞台発表) 10/28(土) 同(個人発表) 11/11(土) 同(作品展) 2/13(火)~17(土)	63		12/9(土)	5/13 6/10 7/8 9/9 10/14 11/11 12/9 2/17	7/3(月)~5(水)	6/30(金)~7/1(土)	5/30(火)~6/1(木)	3/7(木)
8 茗台中学校	昭35.4.1	5.1(月)	6/3(土)	学習発表会 10/28(土)	63		12/9(土)	5/13 6/10 7/8 9/9 10/14 11/11 12/9 1/13	7/5(水)~7(金)	5/19(金)~20(土)	9/17(日)~19(火)	11/10(金)
9 本郷台中学校	平10.4.1	5.1(月)	6/10(土)	学習発表会 10/26(木) 作品展 2/13(火)~17(土)	25		12/9(土)	5/13 7/8 9/9 10/14 11/11 12/9 1/13 2/17	7/10(月)~12(水)	5/19(金)~20(土)	9/19(火)~21(木)	1/16(火)
10 音羽中学校	平21.4.1	5.1(月)	6/10(土)	学習発表会 10/19(木) 展示発表会 2/29(水)~3/7(木)	14	(* )1/26(金)	12/9(土)	4/8 5/13 6/17 7/8 9/9 10/14 11/11 12/9	7/12(水)~14(金)	5/26(金)~27(土)	5/23(火)~25(木)	1/12(金)

※ TGG...TOKYO GLOBAL GATEWAY BLUE OCEAN  
体験型英語学習施設

[幼稚園]

No.	学 校	創 立	開園記念日	運動会	生活発表会等	周年	学校訪問・ (*)研究発表会
1	第一幼稚園	明20.6.1	6.1(木)	10/8(日)	音楽会 12/13(水)14(木)12/15(金) こども劇場 (5) 2/7(水) こども劇場 (4) 2/14(水) こども劇場 (3) 2/20(火)	136	6/19(月)
2	柳町幼稚園	昭28.9.11	9.11(月)	10/21(土)	こどもの森コンサート (5) 11/28(火) こどもの森コンサート (4) 12/14(木) こども劇場 (5)2/3(土) (4)2/17(土)	70 11/9(木)	6/20(火)
3	明化幼稚園	昭41.4.1	5.1(月)	10/7(土)	5歳児発表会 12/9(土) 3.4歳児発表会 1/31(水)	57	5/16(火)
4	青柳幼稚園	昭43.5.6	5.6(土)	10/7(土)	あおやぎ劇場 12/9(土)	55 6/21(水)	5/30(火)
5	根津幼稚園	昭43.4.1	5.6(土)	10/7(土)	ねづっこ音楽会 12/13(水) ねづっこ劇場 2/3(土)	55	5/31(水)
6	小日向台町 幼稚園	昭45.4.1	4.23(日)	10/7(土)	子ども会 4.5歳児 2/3(土) 子ども会 3歳児 2/14(水)	53	
7	本駒込幼稚園	昭49.4.1	6.20(火)	10/7(土)	発表会 12/9(土)	49	
8	千駄木幼稚園	昭51.4.1	4.30(日)	10/7(土)	キラキラ音楽会 12/20(水) 子ども会 (3歳) 1/25(木) 子ども会 (4.5歳) 2/3(土)	47	
9	後楽幼稚園	昭54.4.1	6.1(木)	10/7(土)	ミニコンサート 12/19(火) 子ども会 2/10(土)	44	
10	湯島幼稚園	昭55.4.1	6.1(木)	10/7(土)	もちつき大会 12/8(金) 発表会 (4.5歳) 2/10(土) 発表会 (3歳) 2/15(木)	42	(*)11/24(金)

[入学式他の日程]

	令和5年度	小学校	中学校	幼稚園
	入学式・入園式	5.4.6(木)	5.4.7(金)	5.4.10(月)
一学期	始業式	5.4.6(木)	5.4.6(木)	5.4.7(金)
	終業式	5.7.20(木)	5.7.20(木)	5.7.20(木)
二学期	始業式	5.9.1(金)	5.9.1(金)	5.9.1(金)
	終業式	5.12.25(月)	5.12.25(月)	5.12.25(月)
三学期	始業式	6.1.9(火)	6.1.9(火)	6.1.9(火)
	修了式、終業式	6.3.22(金)	6.3.25(月)	6.3.22(金)
	卒業式・修了式	6.3.25(月)	6.3.19(火)	6.3.18(月)

## 7 区立学校使用教科用図書一覧

### [小学校] (令和2年度～令和5年度使用)

種目	発行者略称
国語	38 光村図書
書写	38 光村図書
社会	2 東京書籍
地図	46 帝国書院
算数	2 東京書籍
理科	17 教育出版
生活	2 東京書籍
音楽	27 教育芸術社
図画工作	9 開隆堂出版
家庭	2 東京書籍
保健	224 学研教育みらい
外国語	2 東京書籍
特別の教科 道徳	38 光村図書

### [中学校] (令和3年度～令和6年度使用)

種目	発行者略称
国語	38 光村図書
書写	38 光村図書
社会 地理的分野	46 帝国書院
社会 歴史的分野	46 帝国書院
社会 公民的分野	17 教育出版
地図	46 帝国書院
数学	2 東京書籍
理科	61 啓林館
音楽 一般	27 教育芸術社
音楽 楽器	27 教育芸術社
美術	38 光村図書
保健体育	2 東京書籍
技術・家庭 技術分野	2 東京書籍
技術・家庭 家庭分野	9 開隆堂
外国語 英語	38 光村図書
特別の教科 道徳	116 日本文教出版



---

令和 5年 9月 発 行

令和 5年版 教 育 概 要

印刷物番号 L0123009  
編集・発行 文京区教育委員会  
文京区春日一丁目16番21号  
TEL 03 (5803) 1291 (ダイヤルイン)

---

頒布価格 870 円

